豊後大野市公共施設等総合管理計画

平成 27 年３月

豊後大野市

— 目　次 —

第一章　豊後大野市の概要

１位置・地勢　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２
２沿革　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
３人口動向　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４
４財政状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７

第二章　施設の現状と将来見通し

１対象施設とその分類　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12
２施設の数量　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14
３建設の歴史　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　18
４将来の更新費用試算　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　19

第三章　公共施設等総合管理計画の目的等

１公共施設等総合管理計画の目的　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　26
２公共施設等総合管理計画の位置づけ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　28
３計画期間　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　29
４計画の進行管理、マネジメント　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　29
５推進体制　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　30

第四章　公共施設等の管理に関する基本方針

１公共施設における現状と課題　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　32
２全体目標　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　33
３公共施設等の維持管理方針　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　35

第五章　施設類型ごとの基本方針

１レク・スポーツ施設　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　47
２産業振興施設　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　55
３基盤施設　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　63
４文教施設　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　75
５医療・社会福祉施設　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　85
６その他施設　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　93
７公営住宅　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　101
８上下水道施設　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　109

第六章　今後の取り組み
１ 全体を通しての課題と取り組みの方向性　・・・・・・・・・・・・・・・　120

第一章

豊後大野市の概要

1　位置・面積

大分県の南西部に位置し、北は大分市、西は竹田市、東は臼杵市、佐伯市に接しています。南部には「祖母傾国定公園」の一角をなす山々があります。

海に面しておらず、気候は盆地に近いですが、四季を通じておおむね温暖で農耕に適した気候となっています。

自然豊かな地域で、はるか昔の阿蘇山から噴き出した火砕流をもととする阿蘇溶結凝灰岩が作り出す複雑な地形を、おおいた豊後大野ジオパークとして発信しています。

●面積：603.36 平方キロメートル

●位置：北緯 32 度 58 分 41.1 秒　東経 131 度 35 分 6.2 秒

２　沿革

豊後大野市の変遷

1889年 明治22年	1902年 明治35年	1903年 明治36年	1907年 明治40年	1928年 昭和3年	1932年 昭和7年	1941年 昭和16年	1951年 昭和26年	1954年 昭和29年	1955年 昭和30年	2005年 平成17年
三重村	三重町						三重町			豊後大野市
菅生村										
百枝村										
新田村										
緒方村					緒方村				緒方町	
南緒方村										
上緒方村										
長谷川村										
小富士村										
白山村									清川村	
牧口村										
合川村										
柴原村						千歳村				
井田村										
上井田村								朝地村	朝地町	
西大野村										
中井田村			東大野村	大野町						
大野村										
養老村										
田中村										
土師村										
犬飼村		犬飼町							犬飼町	
戸上村										
長谷村										

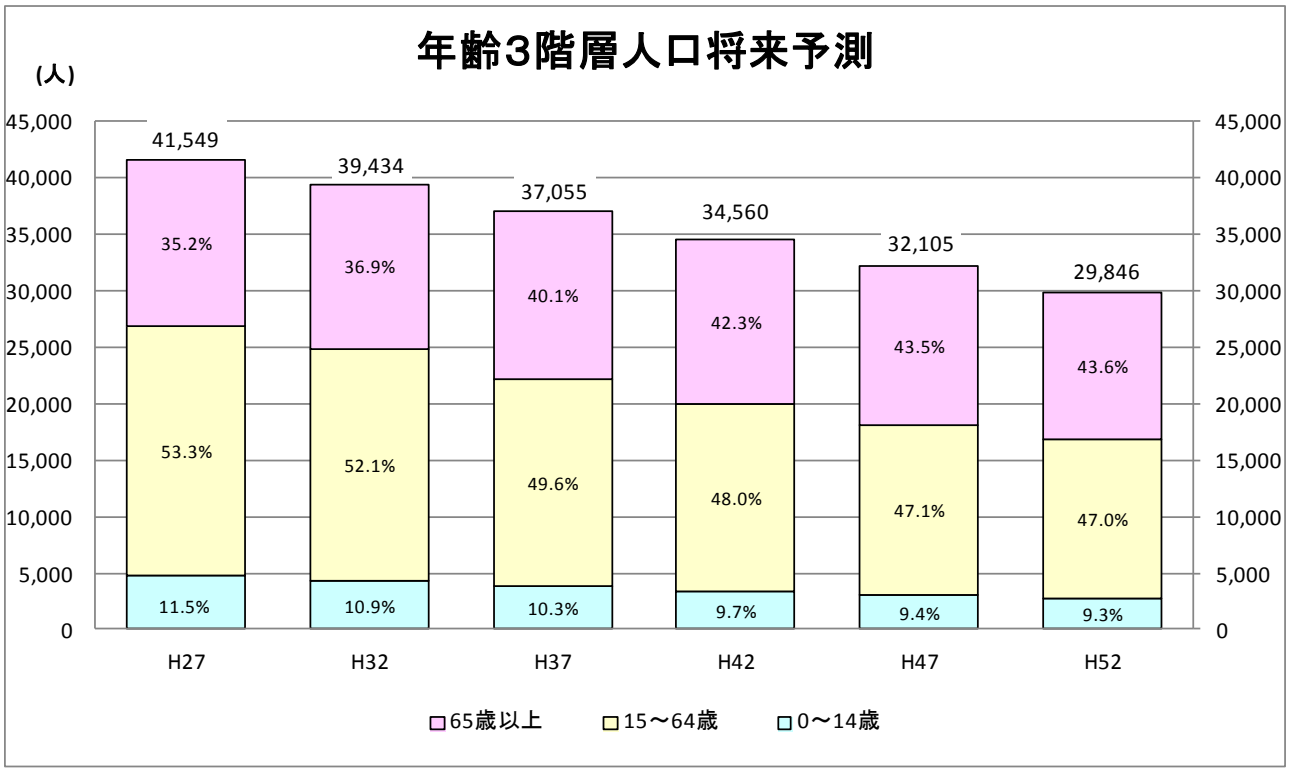
平成 17 年の合併により現在の豊後大野市が誕生しています

３　人口動向

（1）人口の動向と将来予測

本市における人口は、毎年減少を続けています。今後約 20 年間においても人口減少は急激に進行し、さらなる少子高齢化が進むことが推計されています。

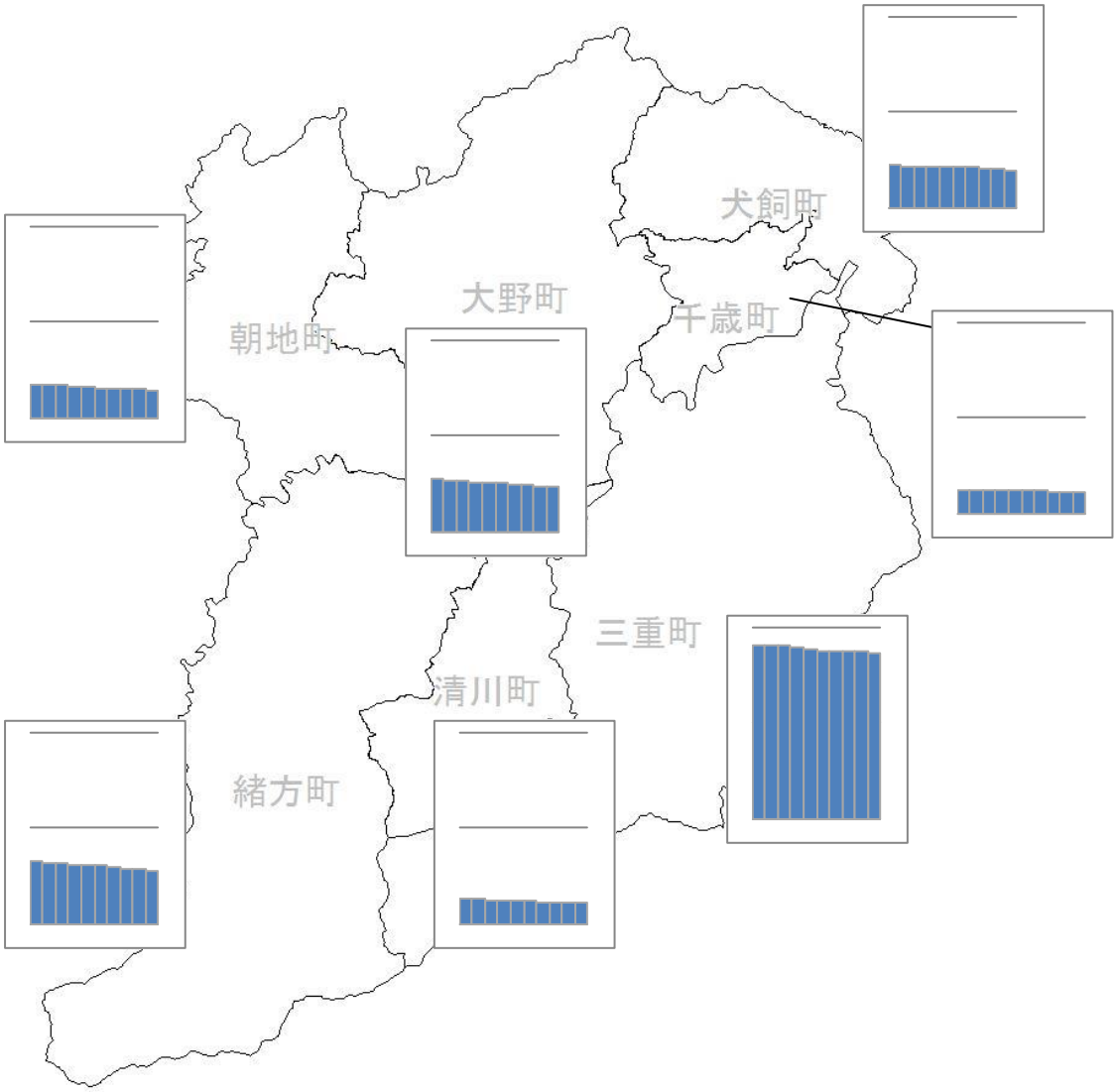
なお、本計画においては国立社会保障・人口問題研究所が推計した将来人口を用いることとします。そのため、人口についての最新の情報である平成 26 年度末の住民基本台帳人口と比較すると、増加しているように見えるところもありますが、それは国立社会保障・人口問題研究所が平成 22 年度の国勢調査に基づいた予測を行っているためです。



資料：国立社会保障・人口問題研究所

（2）地区別人口

下図は本市の町別に平成 17 年度末から平成 26 年度末までの人口の推移を表示したものです。



（単位：人）

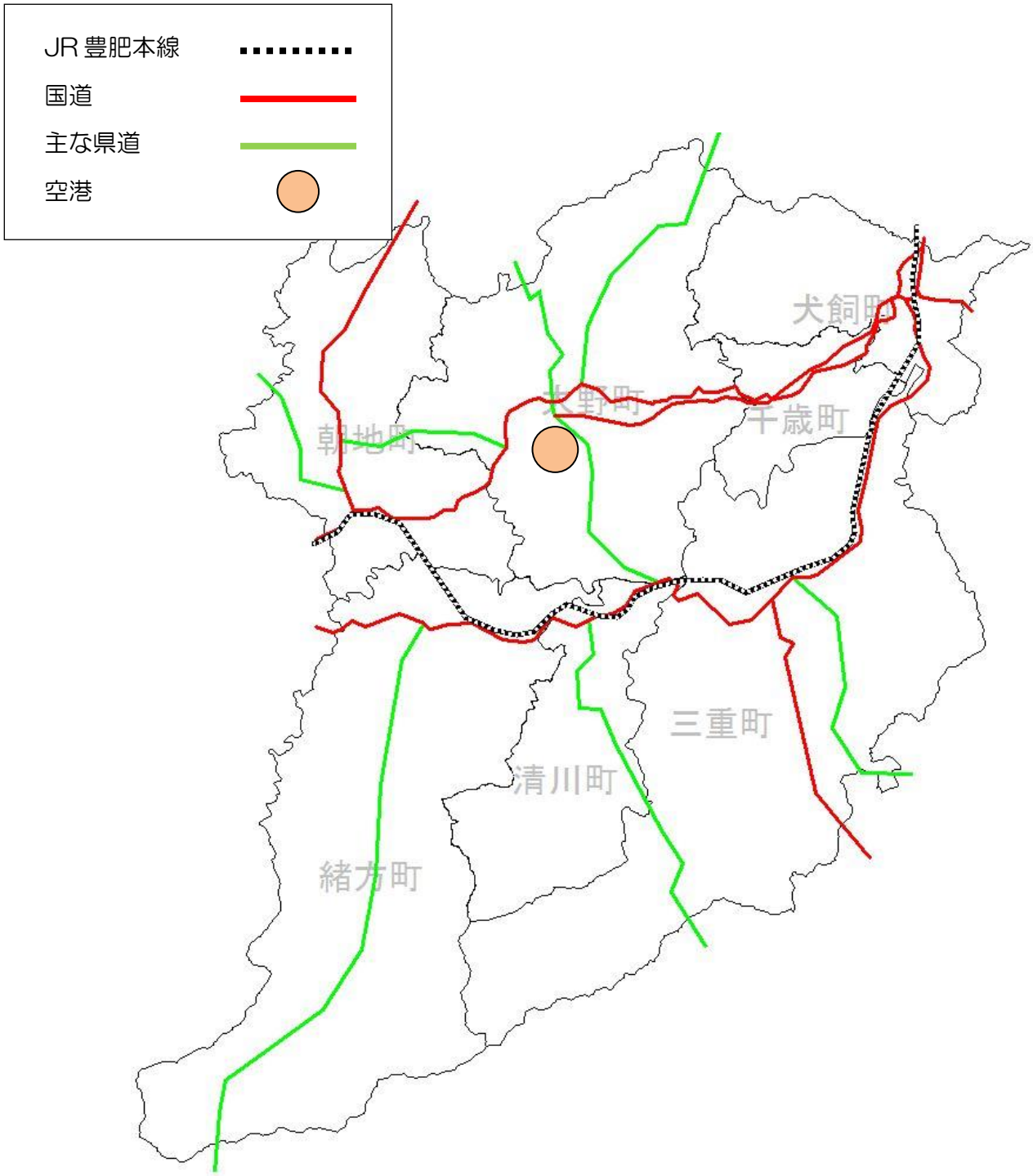
町名	H17.3.31	H18.3.31	H19.3.31	H20.3.31	H21.3.31	H22.3.31	H23.3.31	H24.3.31	H25.3.31	H26.3.31	増減
三重町	18,141	18,131	18,044	17,864	17,720	17,572	17,500	17,404	17,438	17,307	▲ 834
清川町	2,611	2,542	2,474	2,429	2,414	2,381	2,320	2,292	2,263	2,224	▲ 387
緒方町	6,587	6,456	6,342	6,236	6,155	6,092	5,947	5,825	5,697	5,574	▲ 1,013
朝地町	3,460	3,412	3,363	3,297	3,217	3,137	3,071	3,022	2,990	2,929	▲ 531
大野町	5,513	5,374	5,288	5,210	5,101	5,022	4,932	4,840	4,774	4,683	▲ 830
千歳町	2,533	2,492	2,469	2,433	2,413	2,360	2,355	2,328	2,317	2,273	▲ 260
犬飼町	4,433	4,376	4,330	4,268	4,261	4,239	4,210	4,148	4,047	3,967	▲ 466
合計	43,278	42,783	42,310	41,737	41,281	40,803	40,335	39,859	39,526	38,957	▲ 4,321

資料：住民基本台帳　H26.3.31現在

地区別人口分布では、全体的に減少傾向が見て取れますが、緒方町と朝地町は８年間で 15%の減少となっております。

（3）交通網

交通においては、JR 九州豊肥本線の犬飼駅、菅尾駅、三重町駅、豊後清川駅、緒方駅、朝地駅を有しています。道路網では、国道 10 号、57 号をメインに、326 号、442 号、502 号があります。主な県道としては、大分県道・宮崎県道 7 号緒方高千穂線、26 号三重野津原線、45 号宇目清川線、46 号緒方朝地線、など。また、大野町には県央空港もあります。

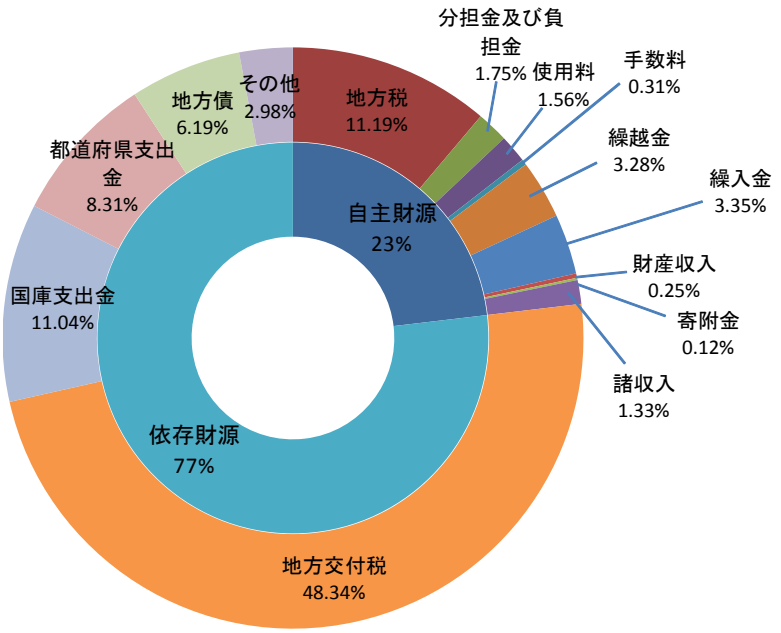


4　財政状況

（1）歳入歳出の状況

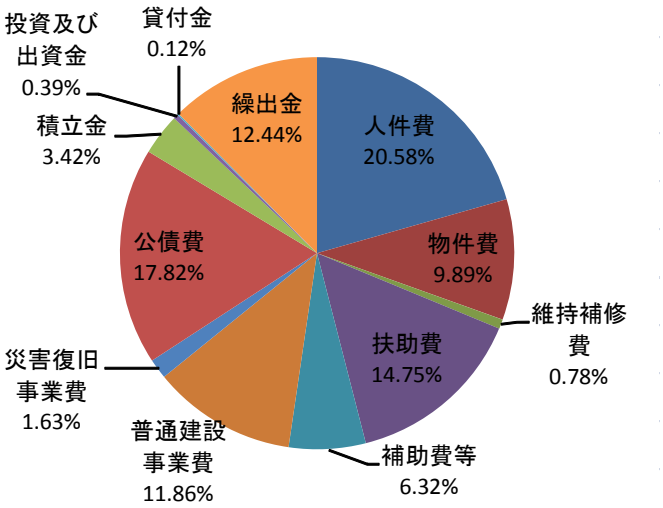
【歳入】平成 25 年度決算における本市の財政状況を見てみると、歳入約 274 億円のうち、地方交付税、国庫支出金、都道府県支出金等の依存財源が全体の約 8 割を占めています。

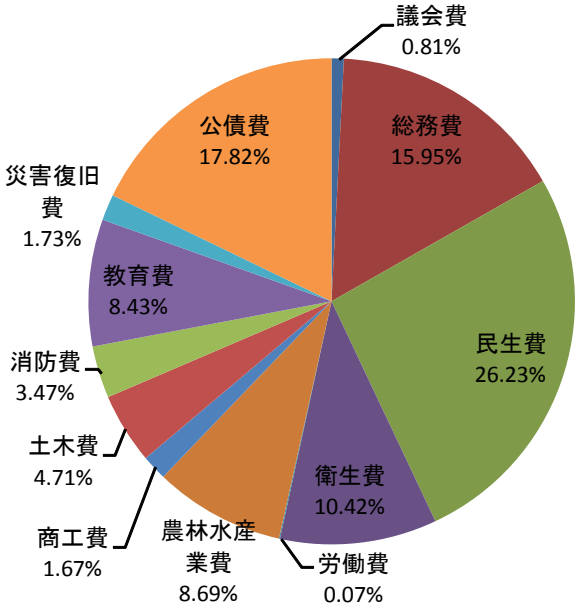
歳入決算の内訳（単位：千円）	
区　　分	平成25年度
自主財源	6,326,313
地方税	3,060,781
分担金及び負担金	477,945
使用料	426,344
手数料	85,158
繰越金	896,456
繰入金	915,822
財産収入	67,631
寄附金	33,220
諸収入	362,956
依存財源	21,028,703
地方交付税	13,224,476
国庫支出金	3,021,229
都道府県支出金	2,274,523
地方債	1,694,400
その他	814,075
歳入合計	27,355,016



【歳出】性質別に歳出を見てみると、人件費が最も多く、目的別では、民生費が最も多くを占めています。

性質別歳出決算の内訳（単位：千円）	
区　　分	平成25年度
人件費	5,319,668
物件費	2,557,588
維持補修費	200,877
扶助費	3,814,003
補助費等	1,634,532
普通建設事業費	3,065,629
災害復旧事業費	422,272
公債費	4,605,391
積立金	883,875
投資及び出資金	100,463
貸付金	30,000
繰出金	3,216,201
歳出合計	25,850,499





目的別歳出決算の内訳（単位：千円）	
区　　分	平成25年度
議会費	208,838
総務費	4,122,505
民生費	6,780,421
衛生費	2,694,531
労働費	18,980
農林水産業費	2,247,464
商工費	432,913
土木費	1,216,490
消防費	897,121
教育費	2,179,829
災害復旧費	446,016
公債費	4,605,391
歳出合計	25,850,499

（2）財政状況の傾向

歳入と歳出の合計の推移をみると、平成 21 年度より微増傾向でしたが、23 年度以降は減少傾向にあります。

（単位：百万円）

歳入決算の推移					
区　　分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
自主財源	5,853	5,593	6,380	5,447	6,326
市税	3,161	3,090	3,121	3,034	3,061
その他自主財源	2,692	2,503	3,259	2,413	3,265
依存財源	22,711	24,938	24,364	24,082	21,029
地方交付税	12,712	13,243	13,349	13,336	13,225
国県支出金	7,000	8,010	6,676	5,342	5,296
市債	2,039	2,727	3,423	4,572	1,694
その他依存財源	960	958	916	832	814
歳入合計	28,564	30,531	30,744	29,529	27,355

（単位：百万円）

性質別歳出決算の推移					
区　　分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
公債費	4,844	4,828	4,199	4,300	4,605
扶助費	2,914	3,353	3,425	3,676	3,814
人件費	5,916	5,837	5,751	5,433	5,320
物件費	2,439	2,619	2,476	2,708	2,558
補助費等	2,435	1,728	1,629	1,660	1,634
積立金	1,144	867	704	541	884
繰出金	2,388	2,309	2,786	2,390	3,216
普通建設事業費	4,076	5,533	7,737	6,730	3,066
その他経費	580	1,088	628	672	753
歳出合計	26,736	28,162	29,335	28,110	25,850

第二章

施設の現状と将来見通し

1　対象施設とその分類

（1）対象施設

本市の所有する施設のうち、以下の条件で、対象施設の抽出を行いました。

- 平成 25 年度決算における公有財産台帳を基準とする。
- 対象施設は原則全施設とする。
- ただし、「公共施設見直しに関する指針」に基づく協議の結果、既に廃止が決定している施設については除外する。

上記により、以下を対象施設とします。

対象施設数　　383 施設

対象総面積　　341,034.78 ㎡

（2）施設の分類

対象とした施設について、以下の区分に分類します。

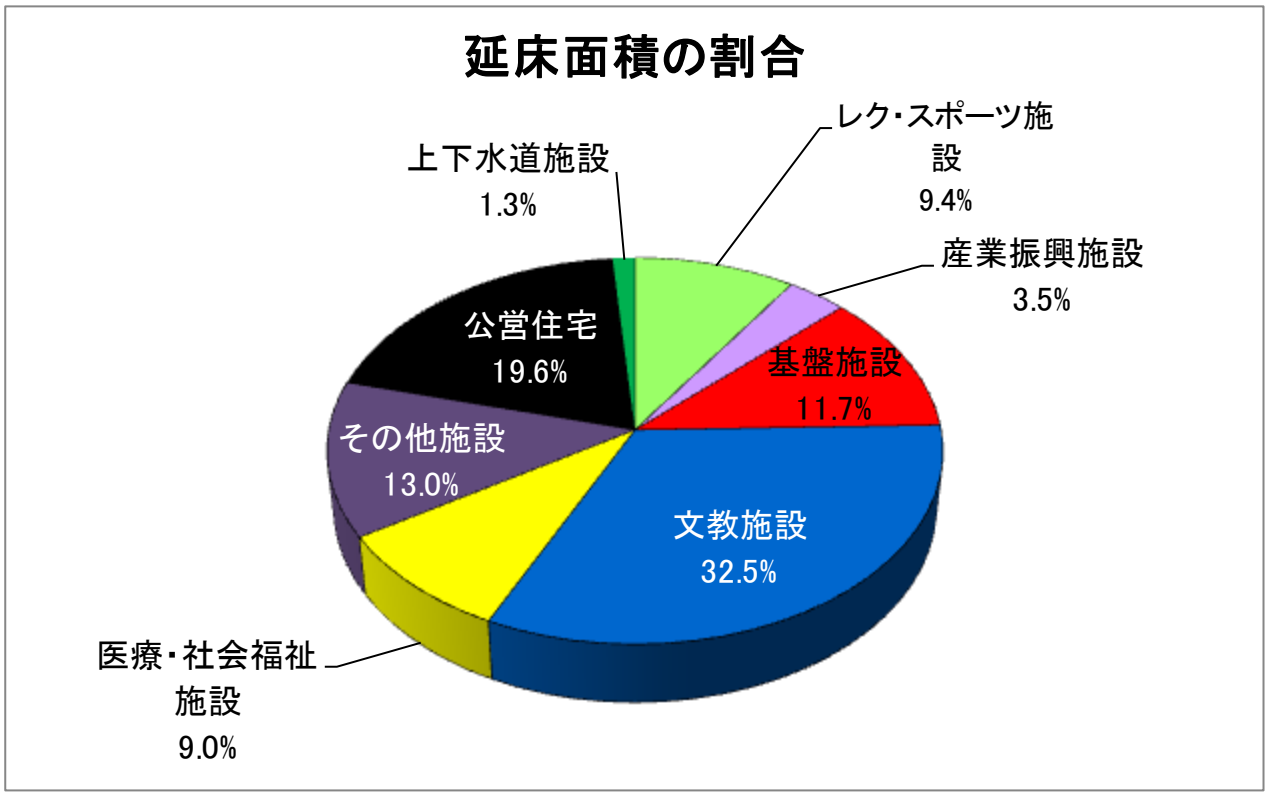
番号	大分類	小分類		
1	レク・スポーツ施設	多目的グラウンド	サッカー場	ゲートボール場
		野球場	その他グラウンド	弓道場
		陸上競技場	体育館	馬術場
		テニスコート	武道場	
2	産業振興施設	道の駅・里の駅	共同店舗	観光トイレ
		農産物直売所	農林業関連集会施設	その他農業関連施設
		農産物加工処理施設	林産物加工処理施設	観光施設
		畜産関連施設		
3	基盤施設	本庁・支所庁舎	廃棄物処理施設	一般公共用トイレ
		し尿処理施設	葬祭場	防災無線中継局
		都市・一般公園	農村・河川公園	常備消防
		通信施設	ポケットパーク	
4	文教施設	小学校	中学校	歴史民俗資料館
		幼稚園	学校給食共同調理場	天文台
		公民館	地区館等	その他文教関連施設
		文化センター	記念館・美術館	文化財関連トイレ
		図書館		
5	医療・社会福祉施設	診療所等	保健センター等	保育所
		在宅介護支援センター	デイサービスセンター	へき地保育所
		ヘルパーステーション	生活支援ハウス	養護老人ホーム
		介護予防拠点施設	老人憩の家	軽作業所
		児童館・児童クラブ	グループホーム	その他福祉関連施設
		幼児・児童施設		
6	その他施設	墓地公園	共同墓地	納骨堂
		ホテル・旅館	その他	
7	公営住宅	公営住宅		
8	上下水道施設	上下水道施設		

２　施設の数量

（1）用途別の状況

本市における施設のうち、件数では基盤施設が最も多く、面積割合では文教施設が多数を占めています。

大分類	施設数	総延床面積（㎡）
レク･スポーツ施設	27	32,044.59
産業振興施設	38	12,086.10
基盤施設	72	39,765.21
文教施設	56	110,725.71
医療･社会福祉施設	28	30,620.60
その他施設	45	44,444.66
公営住宅	47	66,857.16
上下水道施設	70	4,490.75
総　　計	383	341,034.78



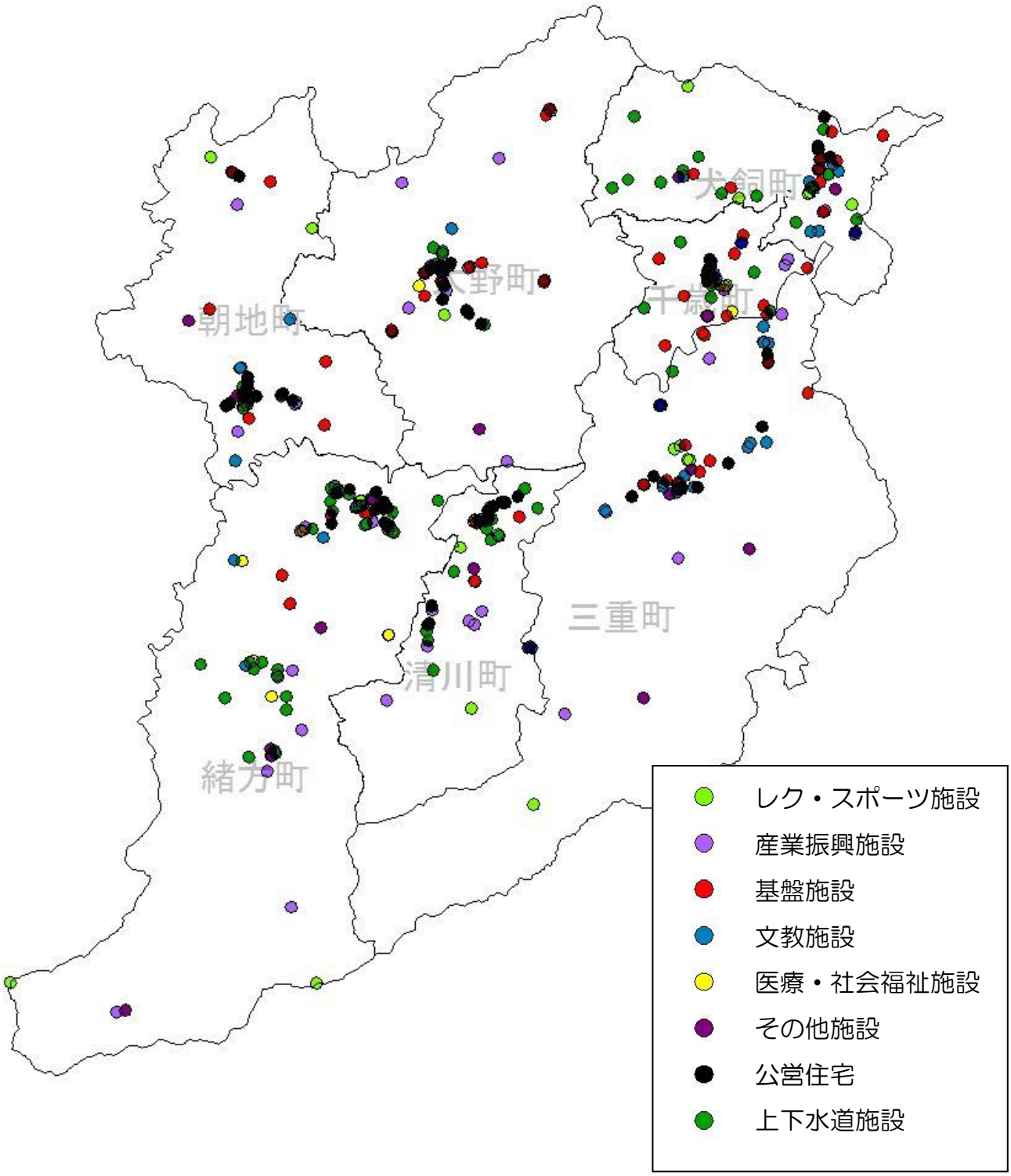
インフラ資産の保有状況については以下の通りです。

（平成 26 年 3 月 31 日現在）

施設分類	総延長等
道路・橋りょう	◇市道　総延長　約１，５５２㎞ ◇橋りょう　633 橋　（総延長　１１．２約㎞）
漁港・港湾	◇漁港　該当なし ◇港湾　該当なし
上水道施設	◇上水道管　総延長　約４２１㎞
下水道施設	◇公共下水道管　総延長　約　１９㎞ ◇農業集落排水管　総延長　約　３９㎞

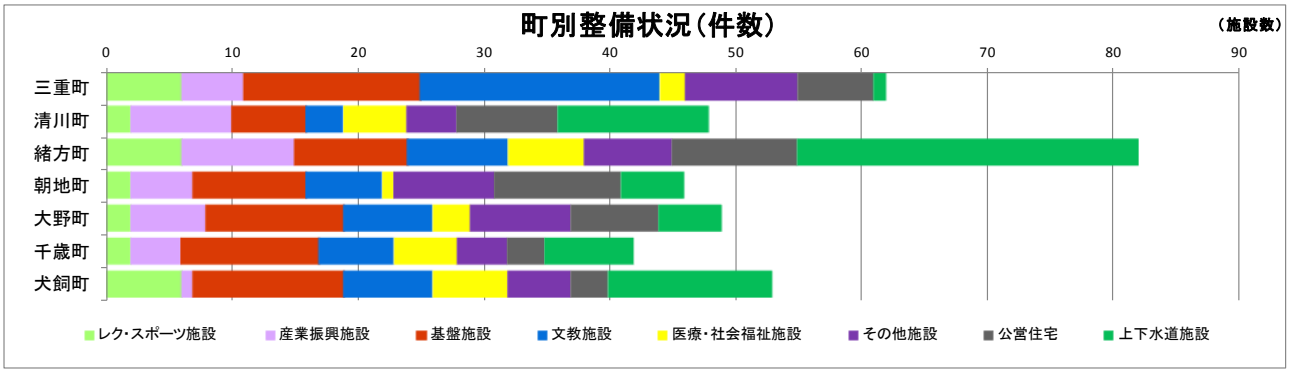
（2）施設の分布状況

本市内の公共施設は以下のように分布しています。各町の中心市街地に集中していることがわかります。



（3）地区別の状況

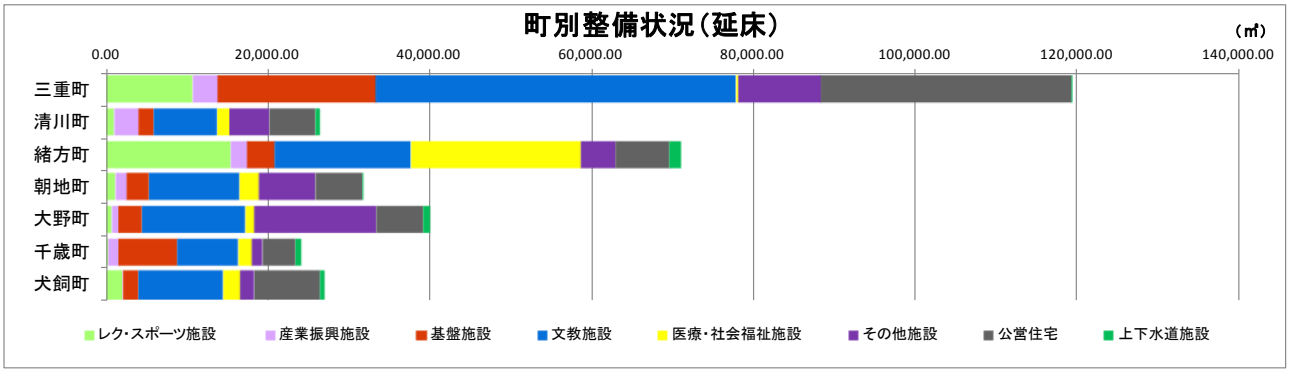
町ごとに保有している施設の件数では、緒方町が最も多く、次いで三重町となっています。なお、竹田市に 1 施設存在しているため、合計がその分少なくなります。



件数　（単位：施設）

町名	レク･スポーツ施設	産業振興施設	基盤施設	文教施設	医療･社会福祉施設	その他施設	公営住宅	上下水道施設	合計
三重町	6	5	14	19	2	9	6	1	62
清川町	2	8	6	3	5	4	8	12	48
緒方町	6	9	9	8	6	7	10	27	82
朝地町	2	5	9	6	1	8	10	5	46
大野町	2	6	11	7	3	8	7	5	49
千歳町	2	4	11	6	5	4	3	7	42
犬飼町	6	1	12	7	6	5	3	13	53
合計	26	38	72	56	28	45	47	70	382

施設の規模を表す延床面積で集計すると、三重町が最も多くなります。このことより、三重町には延床面積の大きな施設が多いことがわかります。



延床　（単位：㎡）

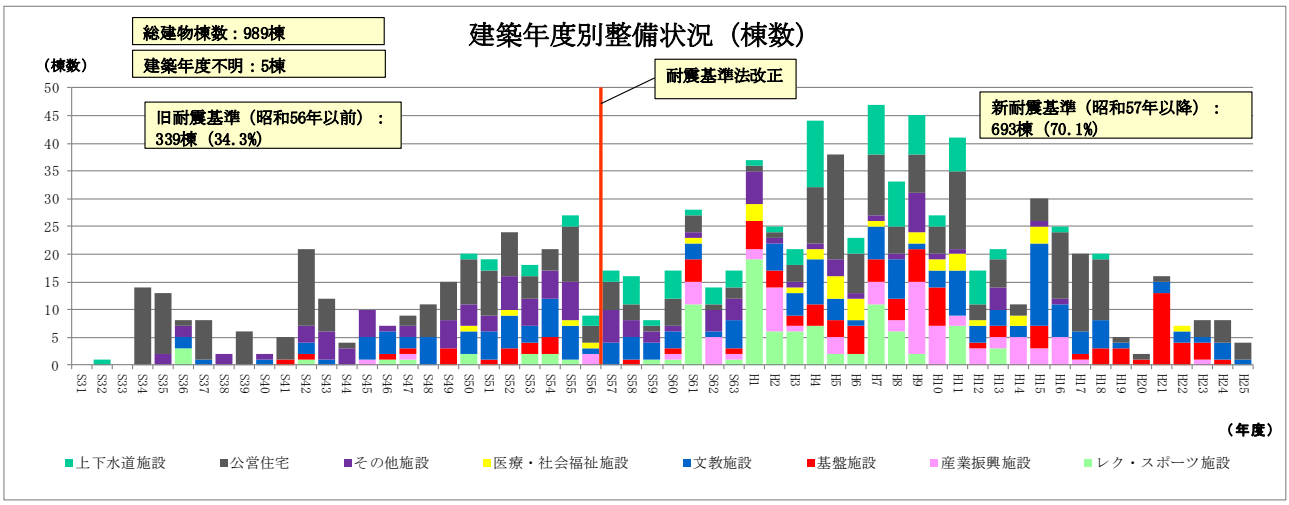
町名	レク･スポーツ施設	産業振興施設	基盤施設	文教施設	医療･社会福祉施設	その他施設	公営住宅	上下水道施設	合計
三重町	10,770.14	3,051.25	19,553.98	44,391.59	357.71	10,257.37	31,033.61	102.00	119,517.65
清川町	1,101.48	3,047.83	1,982.59	7,733.20	1,683.01	4,854.40	5,587.85	589.00	26,579.36
緒方町	15,271.37	2,190.17	3,488.04	16,786.49	21,028.09	4,353.93	6,597.26	1,432.75	71,148.10
朝地町	1,237.00	1,450.35	2,794.94	11,157.40	2,455.00	6,950.41	5,763.19	84.43	31,892.72
大野町	825.81	931.95	2,831.33	12,758.57	1,203.90	15,025.37	5,793.60	843.32	40,213.85
千歳町	483.66	1,323.55	7,180.18	7,466.69	1,814.04	1,238.99	4,012.03	850.25	24,369.39
犬飼町	2,204.13	91.00	1,934.15	10,431.77	2,078.85	1,764.19	8,069.62	589.00	27,162.71
合計	31,893.59	12,086.10	39,765.21	110,725.71	30,620.60	44,444.66	66,857.16	4,490.75	340,883.78

３　建設の歴史

（1）築年別整備状況

本市ではすでに公共施設の在り方の見直しを進めているため、現在は平成７年から平成 18 年にかけて整備した公共施設が中心となっております。そのため、建物の老朽化や耐震性の面においては、経過年数が２０年未満の建物が多く、ハード面での問題が顕在化するには時間的な余裕があると考えられます。

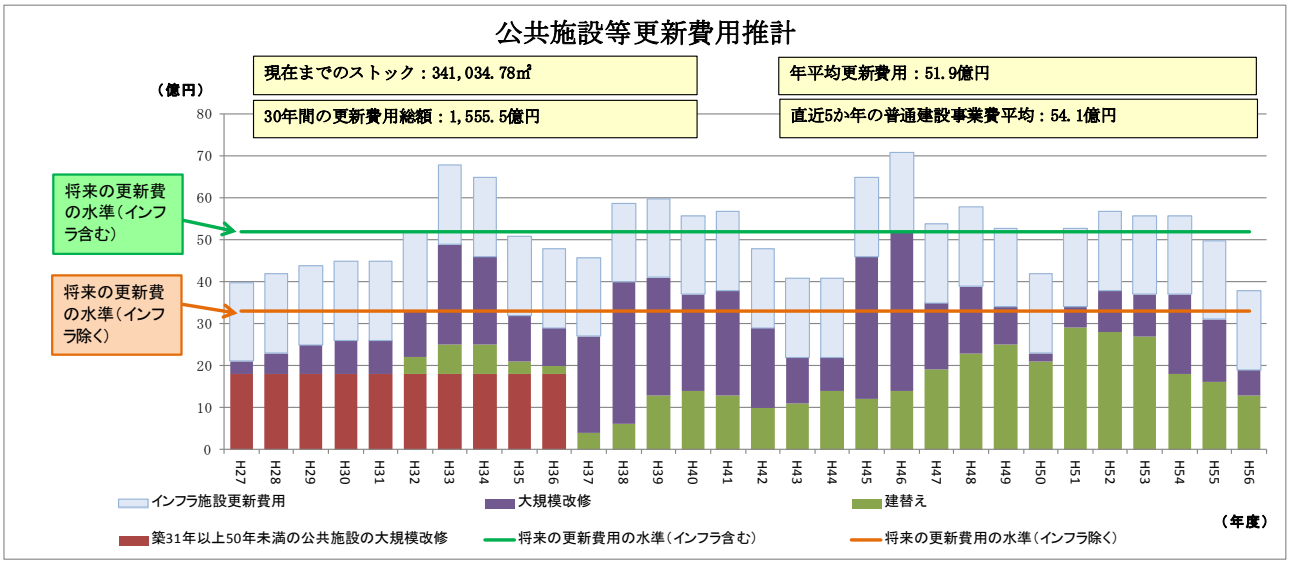
なお、建築年度不明になっている５棟は、用途廃止を行って普通財産として管理しております。



4　将来の更新費用試算

（1）建物の更新費用予測試算結果

本市が所有する公共施設について、すべて大規模改修を実施し、現状規模のまま建て替えを行った場合、今後 30 年間で約 1,556 億円の投資的経費を要し、30 年間で平均すると、毎年約 51.9 億円かかる試算となりました。これは、直近５か年の本市における普通建設事業費の平均とほぼ同水準です。ただし、直近５か年であるために新庁舎建設費用が含まれていますので、平常時の水準よりもやや高めに出ています。



（2）建物の更新費用予測にあたっての試算条件

- 更新費用の推計額

  事業費ベースでの計算とする。

  一般財源負担見込み額を把握することが困難であるため。

- 計算方法

  耐用年数経過後に現在と同じ延べ床面積等で更新すると仮定して計算する。

  延べ床面積×更新単価

- 耐用年数

  標準的な耐用年数とされる 60 年を採用することとする。

  日本建築学会「建物の耐久計画に関する考え方」より

- 大規模改修

  建設後 30 年で行うものとする。

- 更新単価

  すでに更新費用の試算に取り組んでいる地方公共団体の調査実績、設定単価を基に用途別に設定された単価を使用する。また、建て替えに伴う解体、仮移転費用、設計料等については含むものとして想定している。

- 大規模改修単価

  建て替えの６割と想定し、この想定の単価を設定する。

- 地域格差

  地域差は考慮しないものとする。

- 経過年数が 31 年以上 50 年までのもの

  今後 10 年間で均等に大規模改修を行うものとして計算する。

- 経過年数が 51 年以上のもの

  建て替え時期が近いので、大規模改修は行わずに建て替えるものとして計算する。

- 耐用年数超過しているもの

  今後５年間で均等に更新するものとして計算する。

- 建築年月日不明のもの

  不明分の更新費用を 60 年間に割り振って計算する。

- 建築年月日不明のもの

  不明分の更新費用を 60 年間に割り振って計算する。

用途別単価

（※総務省公共施設等更新費用試算ソフトの用途別単価を応用しています）

施設大分類	施設小分類	大規模改修	建替え
レク・スポーツ施設	多目的グラウンド	20　万円/㎡	36　万円/㎡
レク・スポーツ施設	野球場	20　万円/㎡	36　万円/㎡
レク・スポーツ施設	陸上競技場	20　万円/㎡	36　万円/㎡
レク・スポーツ施設	テニスコート	20　万円/㎡	36　万円/㎡
レク・スポーツ施設	ゲートボール場	20　万円/㎡	36　万円/㎡
レク・スポーツ施設	弓道場	20　万円/㎡	36　万円/㎡
レク・スポーツ施設	馬術場	20　万円/㎡	36　万円/㎡
レク・スポーツ施設	サッカー場	20　万円/㎡	36　万円/㎡
レク・スポーツ施設	その他グラウンド	20　万円/㎡	36　万円/㎡
レク・スポーツ施設	体育館	20　万円/㎡	36　万円/㎡
レク・スポーツ施設	武道場	20　万円/㎡	36　万円/㎡
レク・スポーツ施設	キャンプ場	20　万円/㎡	36　万円/㎡
レク・スポーツ施設	河川プール	20　万円/㎡	36　万円/㎡
レク・スポーツ施設	その他レク・スポーツ関連施設	20　万円/㎡	36　万円/㎡
産業振興施設	道の駅・里の駅	20　万円/㎡	36　万円/㎡
産業振興施設	共同店舗	20　万円/㎡	36　万円/㎡
産業振興施設	農産物直売所	25　万円/㎡	40　万円/㎡
産業振興施設	農林業関連集会施設	25　万円/㎡	40　万円/㎡
産業振興施設	農産物加工処理施設	25　万円/㎡	40　万円/㎡
産業振興施設	林産物加工処理施設	25　万円/㎡	40　万円/㎡
産業振興施設	畜産関連施設	25　万円/㎡	40　万円/㎡
産業振興施設	観光施設	20　万円/㎡	36　万円/㎡
産業振興施設	観光トイレ	20　万円/㎡	36　万円/㎡
産業振興施設	その他農業関連施設	25　万円/㎡	40　万円/㎡
基盤施設	本庁・支所庁舎	25　万円/㎡	40　万円/㎡
基盤施設	廃棄物処理施設	20　万円/㎡	36　万円/㎡
基盤施設	し尿処理施設	20　万円/㎡	36　万円/㎡
基盤施設	葬祭場	20　万円/㎡	36　万円/㎡
基盤施設	都市・一般公園	17　万円/㎡	33　万円/㎡
基盤施設	農村・河川公園	17　万円/㎡	33　万円/㎡
基盤施設	通信施設	25　万円/㎡	40　万円/㎡
基盤施設	ポケットパーク	20　万円/㎡	36　万円/㎡

施設大分類	施設小分類	大規模改修	建替え
基盤施設	一般公共用トイレ	20　万円/㎡	36　万円/㎡
基盤施設	防災無線中継局	20　万円/㎡	36　万円/㎡
基盤施設	常備消防	25　万円/㎡	40　万円/㎡
文教施設	小学校	17　万円/㎡	33　万円/㎡
文教施設	中学校	17　万円/㎡	33　万円/㎡
文教施設	幼稚園	17　万円/㎡	33　万円/㎡
文教施設	学校給食共同調理場	17　万円/㎡	33　万円/㎡
文教施設	公民館	25　万円/㎡	40　万円/㎡
文教施設	地区館等	25　万円/㎡	40　万円/㎡
文教施設	文化センター	25　万円/㎡	40　万円/㎡
文教施設	記念館・美術館	25　万円/㎡	40　万円/㎡
文教施設	歴史民俗資料館	25　万円/㎡	40　万円/㎡
文教施設	図書館	25　万円/㎡	40　万円/㎡
文教施設	天文台	25　万円/㎡	40　万円/㎡
文教施設	文化財関連トイレ	20　万円/㎡	36　万円/㎡
文教施設	その他文教関連施設	25　万円/㎡	40　万円/㎡
医療・社会福祉施設	診療所等	25　万円/㎡	40　万円/㎡
医療・社会福祉施設	保健センター等	20　万円/㎡	36　万円/㎡
医療・社会福祉施設	在宅介護支援センター	20　万円/㎡	36　万円/㎡
医療・社会福祉施設	デイサービスセンター	20　万円/㎡	36　万円/㎡
医療・社会福祉施設	ヘルパーステーション	20　万円/㎡	36　万円/㎡
医療・社会福祉施設	生活支援ハウス	20　万円/㎡	36　万円/㎡
医療・社会福祉施設	介護予防拠点施設	20　万円/㎡	36　万円/㎡
医療・社会福祉施設	老人憩いの家	20　万円/㎡	36　万円/㎡
医療・社会福祉施設	軽作業所	20　万円/㎡	36　万円/㎡
医療・社会福祉施設	養護老人ホーム	20　万円/㎡	36　万円/㎡
医療・社会福祉施設	保育所	17　万円/㎡	33　万円/㎡
医療・社会福祉施設	へき地保育所	17　万円/㎡	33　万円/㎡
医療・社会福祉施設	児童館・児童クラブ	17　万円/㎡	33　万円/㎡
医療・社会福祉施設	グループホーム	20　万円/㎡	36　万円/㎡
医療・社会福祉施設	その他福祉関連施設	20　万円/㎡	36　万円/㎡
その他施設	墓地公園	20　万円/㎡	36　万円/㎡
その他施設	共同墓地	20　万円/㎡	36　万円/㎡
その他施設	納骨堂	20　万円/㎡	36　万円/㎡
その他施設	ホテル・旅館	20　万円/㎡	36　万円/㎡

施設大分類	施設小分類	大規模改修	建替え
その他施設	その他	20　万円/㎡	36　万円/㎡
公営住宅	公営住宅	17　万円/㎡	28　万円/㎡
上下水道施設	上下水道施設	20　万円/㎡	36　万円/㎡

第三章

公共施設等総合管理計画の目的等

1　公共施設等総合管理計画の目的

現在、わが国においては、高度経済成長期から急激な人口増加と社会変化により、公共施設の整備が進められてきました。その当時から建築された公共施設の建築年数は、30 年以上経過し、その多くが耐用年数を超過した状況となっています。そのため、このような公共施設は、今後大規模改修や、修繕、建て替えが必要となってきます。

一方、世界経済の低迷の影響を受け、我が国の経済成長もマイナスに転じており、先進国の中でも最悪の水準にあるといわれる公債残高も増加の一途をたどっております。財政状況はまさに危機的状況にあります。それに加え、少子高齢化に伴う社会保障費の増加、また、生産年齢人口の減少に伴う税収の減少等によって、将来の財政状況はさらに厳しくなることが予測されております。

地方公共団体においても、少子・高齢社会の進展、高度情報化時代の到来など、社会経済情勢が急速に変化をしていく中で、高度化・多様化する住民ニーズに対応し、住民の皆様に満足していただける行政サービスを提供していくことが求められており、そのために、財政基盤の充実が喫緊の課題となっています。

公共施設の老朽化は社会的な問題となっており、本市においても将来の公共施設等に係る建替えや改修などの更新費用が増加することが予測されます。さらに、厳しい財政状況が続く中で、今後人口減少等により、公共施設等の利用需要が低下していくことが予想されます。

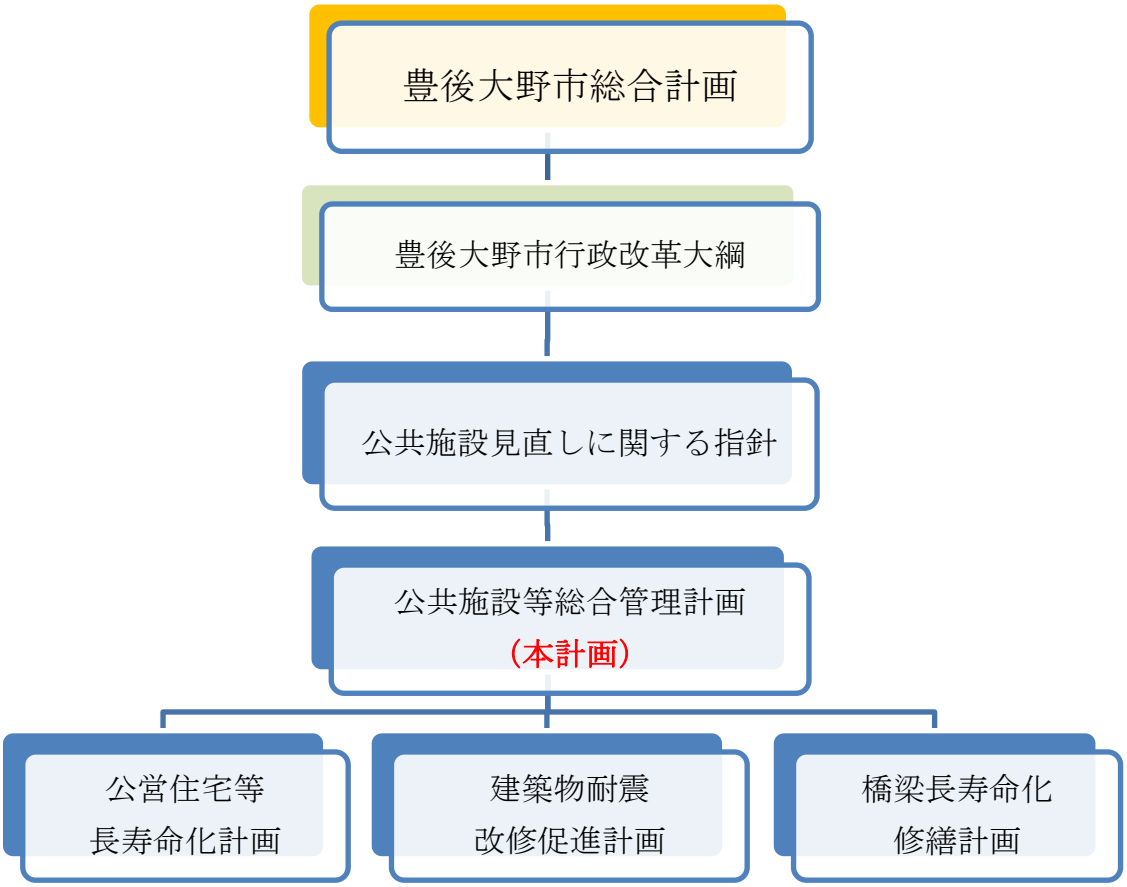
これらの現状を踏まえて、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、また長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要となっています。

この状況下、国においては、「経済財政運営と改革の基本方針～脱デフレ・経済再生～」（平成 25 年 6 月 14 日閣議決定）における「インフラの老朽化が急速に進展する中、「新しく造ること」から「賢く使うこと」への重点化が課題である。」との認識のもと、平成 25 年 11 月には、「インフラ長寿命化基本計画」が策定されました。各地方公共団体においては、こうした国の動きと歩調をあわせ、速やかに公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための計画（公共施設等総合管理計画）の策定を要請されることとなりました。

本市においても、平成 19 年度から独自に公共施設の見直しに関する指針を策定し、公共施設の維持・管理にかかる費用について改善する方策を実施してきました。この指針の実行期間は平成 26 年度を終期としますが、原則として、未達成施設については、計画達成に向け継続することと、国からの要請があったことを鑑み、公共施設等総合管理計画を策定することとしました。

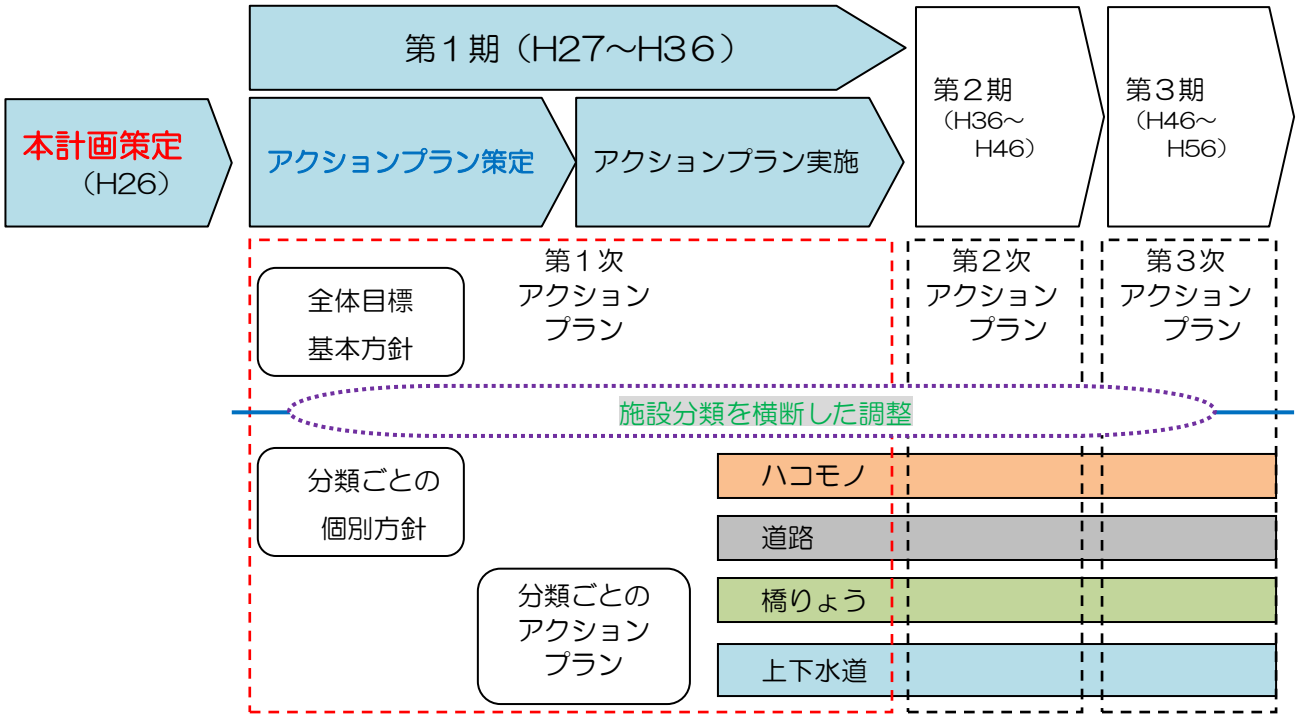
２　公共施設等総合管理計画の位置付け

本計画は、本市の上位計画である「豊後大野市総合計画」を下支えする計画であり、「豊後大野市行財政改革大綱」と連動して、各政策分野の中で公共施設面の取組みに対して横断的な指針を提示するものです。また、これまでに策定した「公共施設の見直しに関する指針」との整合を確認しつつ、個別の施設を対象として策定されている「豊後大野市建築物耐震改修促進計画」、「豊後大野市公営住宅等長寿命化計画」、「豊後大野市橋梁長寿命化修繕計画」などの公共施設計画については、本計画を上位計画と位置づけ、本計画の方針との整合性や計画自体の実現可能性を検証することとします。



3　計画期間

本計画は、公共施設の寿命が数十年に及び、中長期的な視点が不可欠であることから、平成 27 年度（2015 年度）から平成 56 年度（2044 年度）までの 30 年間の将来推計に基づき策定しました。計画期間については、平成 27 年度から平成 56 年度までの 30 年間を計画期間とします。また、当初の平成 27 年度から平成 36 年度（2024 年度）までの 10 年間を第 1 期として、以後 10 年間ごとに第 2 期～第 3 期に分け、具体的なアクションプランを策定します。



4　計画の進行管理、マネジメント

計画については、所管部署において進行管理・マネジメントを行います。10 年間の期ごとにローリングするとともに、歳入・歳出額の変動や扶助費等の増大、更新費用試算条件の変更などの場合に、適宜見直しを行います。

５　推進体制

施設の各部門を横断的に管理し、施設を効率的に維持管理する目的で、市長をトップとした全庁的な取組体制を構築します。施設情報の一元管理においては、庁内の施設管理システムを活用し、関係部署との共有化を図ります。また以下の内容についても取り組むこととします。

① 財政との連携

効果的、効率的なマネジメントを実施していくために財政担当課との連携を図ります。

② 市民との協働

市民と行政の相互理解や共通認識の形成など、協働の推進に向けた環境整備を行います。

③ 職員の意識改革

職員一人一人が公共施設等マネジメント導入の意義を理解し、意識を持って取り組み市民サービスの向上のために創意工夫を実践していきます。

第四章

公共施設等の管理に関する

基本方針

1　公共施設における現状と課題

（1） 施設の老朽化

建物系公共施設の 34.1%が築 30 年を経過しております。築 15 年以上となると約 8 割となり、今後、施設の安全性や品質を保つために大規模な改修や更新が必要となります。また建物の棟数の側面から見ると、平成 4 年から平成 11 年にかけて建設した建物が多く、平成 39 年から平成 46 年にかけて建設から 35 年経過するため、改修や更新の時期が集中することになります。

（2）財源の不足

投資的経費は過去 5 年間の平均でみると歳出の 20%前後を占めており、その間では 30～80 億円の間で推移しています。倍以上の乖離があるのは、庁舎の建設などの大型工事があったためです。すでに施設の見直しを行って施設の総数を縮減しているため、将来費用を推計しても現在の水準と同程度という見込みになっておりますが、今後交付税の優遇措置が段階的になくなり、歳入の減少が避けられない情勢となっております。その中で、現在の投資的経費と同程度の水準ということは、財源が不足する可能性が高いと言えます。

（3）市民ニーズの変化

本市の人口は減少の一途であり、本計画 4 ページに掲載した年齢 3 階層人口将来予測においても、65 歳以上の人口が 4 割を占めるようになります。その中で公共施設の在り方についても、上位計画である総合計画にのっとった形での変化を進めていく必要があります。

２　全体目標

公共施設における現状と課題、施設の改修・更新にかかる将来コスト試算の結果を踏まえ、全体目標を設定します。公共施設（建物系施設）とインフラ系（土木系施設、企業会計施設）に大別し、公共施設については、新規整備を抑制すると共に、施設の複合化等により施設総量を縮減し、将来の更新費用を削減します。

なお、原則として、公共施設の統廃合については「豊後大野市行政改革大綱」及び「公共施設見直しに関する指針」との整合を図り、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進することとします。

建物系公共施設

（１）新規整備は原則として行わない

- 長寿命化、維持補修計画などを適正に行い、既存施設の有効活用を図り、新規整備は原則として行わない。
- 新設が必要な場合は、中長期的な総量規制の範囲内で、費用対効果を考慮して行う。
- 年少人口、老年人口比率の変化に対応した持続可能なまちづくりを推進する。

（２）施設を更新（建替）する場合は複合施設を検討する

- 施設の統合・整理や遊休施設の活用、学校を含めた施設の複合化等によって、機能を維持しつつ、施設総量を縮減する。
- 複合施設においては、管理・運営についても一元化・効率化する。施設の複合化により空いた土地は、活用・処分を促進する。

（３）施設総量（総床面積）を縮減する

・用途が重複している施設、分野（小分類）を超えて重複している機能（会議室、ホール等）については、統合・整理を検討する。

・稼働率の低い施設は運営改善を徹底し、なお稼働率が低い場合は、統合・整理を検討する。

（４）施設コストの維持管理、運営コストを縮減する

・ＰＰＰ／ＰＦＩなど、民間活力を活用し、機能を維持・向上させつつ、改修・更新コスト及び管理運営コストを縮減する。

（５）ゾーニング手法による見直し

・合併後より個性ある発展と一体性の確保をまちづくりの課題とし、ゾーニング手法によって、公共施設の数、規模、機能、位置、アクセス状況等、総合的に検討する。

インフラ系公共施設

（１）現状の投資額（一般財源）とする

・現状の投資額（一般財源）を予算総額の範囲内で、費用対効果や経済波及効果を考慮し、新設及び改修・更新をバランスよく実施する。

・優先順位の設定等により、予算総額の縮減に合わせた投資額を設定する。

（２）ライフサイクルコストを縮減する

・長寿命化を可能な限り図るとともに、計画的、効率的な改修・更新を推進、ライフサイクルコストを縮減する。

・ＰＰＰ／ＰＦＩなど、民間活力を活用し、機能を維持・向上させつつ、改修・更新コスト及び管理運営コストを縮減する。

３　公共施設等の維持管理方針

（１）点検・診断等の実施方針

１）点検・保守

建物は、数多くの部品、部材や設備機器などさまざまな素材が組み合わされて構成され、それらは それぞれの目的と機能を持っています。それらの部材、設備は、使い方や環境および経年変化から生じる汚れ、損傷、老朽化の進行に伴い本来の機能を低下させていきます。

日常管理では、建物を維持管理するための日常の点検・保守によって、建物の劣化及び機能低下を防ぎ、建物をいつまでも美しく使っていくための総合的な管理運営や実際の点検・保守・整備などの業務を行います。

参考：建築・設備の日常点検項目

建　　物		
構造別	小項目	点検方法等
構造体の安全について	各種荷重に対するチェック	①増改築・模様替えおよび用途変更 ②建物に隣接、接近した地下工事 ③広告塔・看板・アンテナ塔・機器および水槽など設置 ④床に重量物を置く場合 ⑤壁に開口部を設ける場合 ⑥給水管などの漏水などにより地盤沈下 ⑦化学作用に より構造体に影響を与える場合 ⑧鉄骨造の構造体に溶接する場合
屋根・屋上について	①防水に対するチェック ②パラペット ③ルーフドレン・とい ④屋上柵・タラップ ⑤丸環 ⑥金属板葺き屋根 ⑦石綿スレート葺き屋根	①防水保護塗幕膜の点検 ②定期的清掃点検 ③定期的清掃点検 ④定期的手入れと点検 ⑤定期的手入れと点検 ⑥早めの点検補修 ⑦暴風雨前後の点検手入れ
外装仕上げについて	①吹付け塗装 ②タイル張り ③石・擬石・テラゾ ④非鉄金属仕上げ ⑤鉄部の塗装 ⑥シーリング材 ⑦ガラス	①定期的な吹付けなおし ②定期的点検 ③定期的点検 ④定期的清掃と塗り替え ⑤定期的清掃と塗り替え ⑥定期的手入れ ⑦破損点検
建具について	①アルミ製建具 ②鋼製建具 ③シャッター・防火とびら ④建具金物	①定期的点検、パッキン材取替 ②定期的清掃点検 ③定期的な点検整備 ④締めつけ調整

内部仕上げについて	①石・擬石・テラゾ ②陶磁器質タイル ③モルタル・コンクリート ④弾性床材 ⑤板張り・フローリング・ブロック ⑥カーペット類 ⑦塗装 ⑧壁紙・布張り木材生地	①～⑧省略
厨房・浴室・便所など水を使用する場所について	①厨房 ②浴室 ③便所	①定期的清掃、グリストラップの内部点検 ②使用後の清掃、換気 ③拭き取り清掃
外構・その他について	①境界標石 ②排水溝・会所	①隣接地工事の際注意 ②点検清掃

建　物　設　備		
設備別	小項目	点検などの重要事項等
電気設備について	①電気主任技術者の選任 ②電気設備の法定	①建物の電気設備の契約電力が 50KW 以上の場合には電気主任技術者の選任が必要です。 ②非常照明設備・自動火災報知設備などは｛建築基準法」「消防法」に基づく有資格者による定期点検・検査報告などが義務付けられています。
給排水衛生設備について	①消火設備 ②給排水衛生	①消火栓・スプリンクラー設備ついては「建築基準法」「消防法」に基づき有資格者による定期的な点検、検査報告などが義務付けられている。 ②運転維持管理について有資格者の選任や検査・点検事項・時期などについて法令で規制されることがある。
冷暖房換気設備について	冷暖房換気設備の維持管理	①ボイラー・冷凍機など法的運転資格者の選任、法的定期検査を受ける。 ②ビル管理法上の対象建物は法に定められた運転資格者の選任。 ③法に基づく換気設備・排煙設備は有資格者による定期点検検査・報告が義務付けられている。 ④冷暖房換気設備を構成する 機器は回転振動などのよる摩耗、劣化などがおきるので定期点検整備が必要。
昇降機設備について	エレベータ・エスカレーターなど	①「建築基準法」により定期検査報告が義務付けられています。 ②昇降機設備は複雑な制御機構を持った精度の高い機器設備ですので維持管理は専門技術者におこなわせる。
ガス設備について		ガス漏れ検知装置、その他安全装置については定期的に専門業者の点検を受ける。
汚水浄化槽設備について	日常点検・保守	①消毒液を常にタンクに確保しておく。 ②駆動装置およびポンプ設備は、常時作動させておく。

（「建築・設備の日常点検項目」建築リニューアル支援協会（ARCA）より引用）

2）施設の診断

①診断の実施方針

現況把握のための施設診断では、施設の安全性、耐久性、不具合性および適法性が最低限必要な診断項目となります。

- 「公共施設診断の対象となる評価項目」より、本市で必要とする品質・性能が把握できる評価項目について、簡易な診断を実施する。
- 耐震診断、劣化診断、衛生・空気質診断などなど既往の診断があるものはそのデータを利用する。
- 診断は、経年的な施設の状況を把握するため、定期的に行うことが望ましく、その記録を集積・蓄積して計画的な保全に活用する。

②施設の長寿命化と施設診断

施設の長寿命化を図るには、上記の診断項目に加えて、快適性、環境負荷性、社会性など種々の性能が要求されます。

- 「公共施設診断の対象となる評価項目」より、本市に必要な評価項目を選択し、評価方式を構築する。
- 公共施設の主要な全施設について、施設毎に評価を行い施設の課題と優先度を判断する。

公共施設診断の対象となる評価項目（FM 評価手法・JFMES13 マニュアル(試行版)より構成）

記号	評価項目	評価内容
a.	安全性	・敷地安全性（耐災害）、建物耐震・耐風・耐雪・耐雨・耐落雷安全性、防火安全性、事故防止性、防犯性、空気質・水質安全性
b.	耐久性	・建物部位（構造・外装など）の耐久性・劣化状況
c.	不具合性	・施設各部位（構造・仕上・付帯設備・建築設備）の不具合性
d.	快適性	・施設快適性（室内環境・設備）、立地利便性
e.	環境負荷性	・施設の環境負荷性（省エネ、有害物質除去など）
f.	社会性	・地域のまちづくりとの調和、ユニバーサルデザイン（バリアフリー化）
g.	耐用性	・経過年数と耐用年数、変化に対する追随性、計画的な保全・大規模改修
h.	保全性	・維持容易性、運営容易性、定期検査の履行
i.	適法性	・建築法規、消防法、条例
j.	情報管理の妥当性	・情報収集、情報管理、情報利活用
k.	体制・組織の妥当性	・統括管理体制、管理体制、トップマネジメントへの直属性
l.	顧客満足度	・顧客満足度、職員満足度
m.	施設充足率	・地域別施設数量の適正性、用途別施設数量適正性、余剰スペース
n.	供給水準の適正性	・供給数量適正性（敷地面積、建物面積など）
o.	施設利用度	・施設利用率、空室率
p.	点検・保守・改修コストの適正性	・点検・保守費、清掃費、警備費、改修費・大規模改修費、更新費
q.	運用コストの適正性・平準化	・運用費、水道光熱費
r.	ライフサイクルコストの適正性	・ライフサイクルコスト

（２）維持管理・修繕・更新等の実施方針

１）維持管理・修繕の実施方針

建物を使用するには、設備機器の運転や清掃、警備保安が必要です。その中でも機器の運転は、日常の点検、注油、消耗品の交換、調整が欠かせません。修繕や小規模改修に対しては、公共団体が役割の分担を決めて速やかな対応ができる体制を構築します。

・清掃は建物の環境を常に衛生的な状態に維持し、快適性を高める。

・廃棄物処理については、事業系の一般廃棄物について軽減策を立案し実践する。

・維持管理および修繕を自主的に管理し、計画的・効率的に行うことによって、維持管理費・修繕費を平準化し、建物に掛かるトータルコストを縮減する。

2）更新・改修の実施方針

計画的な保全では、不具合が発生したそのつど対応する事後保全ではなく、実行計画を策定し実施していくことが重要です。施設の経年変化には、法規の改正による既存不適格の発生も含まれるので、適法性の管理が必要となります。

適法性の主な管理項目

適法性管理	関連法規適法性	建物に関する法令	建築基準法、耐震改修促進法、品確法、学校保険法、医療法、児童福祉法、駐車場法、文化財保護法、建築物管理法、労働安全衛生法
		消防に関する法令	消防法
		条例に関する法令	条例
		環境に関する法令	廃棄物処理法、グリーン購入法、省エネルギー法、公害防止法
		不動産に関する法令	不動産登記法、宅地建物取引業法、借地借家法
	定期検査の履行	建物定期検査	消防用設備等点検、昇降機定期検査、水質・水道施設の検査、空気質検査、特殊建築物の定期検査、
		建築設備定期検査	建築設備の定期検査、ガス消費機器の調査、電気工作物の調査、自家用電気工作物の点検

建物を更新しないで長期にわたって有効に活用するためには、建築の基本性能を、利用目的に合致した最適な状態に維持あるいは向上することが必要となります。そのため、インフィル（建物の間取りや内装、設備等）を適切なタイミングで簡易に診断し、計画的に保全していくことが不可欠であり、総合管理計画の中の具体的な計画となる長期修繕計画の策定、それまでの間に定期的な見直しを行う中期修繕・改修計画の展開が重要となります。

また公共施設が更新される理由には、施設の耐久性、不具合性、施設の規模(広さ・高さ)、使いやすさ、及び陳腐化の他に、施設に求められる様々な性能面および法規対応において要求水準を満足できない場合があるので、更新の際には種々の診断を行って更新の理由を明確にする必要があります。

更新する場合は、まちづくりとの整合性を保ち公共施設のコンパクト化や効率化の観点から、土地や建物について、単独更新以外の統合や複合化について検討を行います。したがって更新・改修の方針については、統合や廃止の推進方針と整合性を図る必要があります。

（３）安全確保の実施方針

公共施設における安全確保は、利用者の安全を確保し、資産や情報の保全を目的とした要件です。また万一の事故・事件・災害に遭遇したときに損害を最小限にとどめ俊敏に復旧する体制を、平時から整えるための備えは、施設管理者にとって最も重要なことです。

下表は施設の安全性および耐久性の観点から、それに係る安全確保の項目を抽出したものですが、高い危険性が認められる項目としては、敷地安全性、建物安全性、火災安全性、生活環境安全性、構造および外部仕上が挙げられます。

施設の安全確保に係る項目（FM 評価手法・JFMES13 マニュアル(試行版)）

評価項目			内　容	
大項目	中項目	小項目		
安全性	敷地安全性	自然災害回避性	地震災害	・液状化・活断層・有・無
			土砂災害	・警戒区域・特別警戒区域・有・無
			浸水災害	・水害危険区域・津波高潮浸水区域・有・無
		敷地安全対応策	地盤安定性	・地盤沈下・地盤崩壊・湿潤地域の有・無
			緊急自動車接近	・道路幅
			地盤調査結果	・軟弱地盤・盛土・埋立地・有　・無
			危険物の種類	・消防法危険物（1類・2類・3類）・有・無
			保安距離	・危険物から50m以内、200m以内
	建物安全性	構造安全性	基礎の安全性	・基礎の安全要件の満足度
			常時床荷重	・許容積載荷重・超過
		耐震安全性	建設年	・1981年6月以前
			耐震診断	・Is値＞0.6 /0.6＞Is値＞0.3 /0.3＞Is値
			耐震補強	・要・不要
			耐震等級	・等級
			免震、制震	・有・無
		耐風安全性	耐風等級	・等級
		対水安全性	浸水対策	・浸水に対する安全要件の満足度
		対落雷安全	避雷針	・落雷に対する安全要件の満足度
	火災安全性	耐火安全性	延焼防止	・外壁・屋根の防火性能
		避難安全性	避難路確保	・避難路確保
		消火安全性	消火活動・経路確保	・非常用侵入口・窓先空地・防火設備・防火用水確保
	生活環境安全性	空気質安全性	空気質測定	・有　・無 ・飛散性・非飛散性のｱｽﾍﾞｽﾄ排除状況
			空気質安全性の確保	・ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ・ﾄﾙｴﾝ・ｷｼﾚﾝ・ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ・ｽﾁﾚﾝ放散速
		水質安全性	水質検査	・有　・無
			水質安全性の確保	・水質安全性の確保に対する安全要件の満足度
		傷害・損傷防止性	転倒・転落防止性	・転倒・転落防止に対する安全要件の満足度
			落下物防止性	・落下物防止に対する安全要件の満足度
			危険物の危険防止性	・危険物の危険防止に対する安全要件の満足度
		有害物質排除性	アスベスト排除	・飛散性・非飛散性のｱｽﾍﾞｽﾄ排除状況（年代・部位）
			PCB排除	・ﾄﾗﾝｽ・蛍光灯・ｼｰﾘﾝｸﾞからPCB排除状況（年代・部位）
			フロン・ハロン対策	・冷媒・断熱材からﾌﾛﾝ、消火剤からﾊﾛﾝ排除状況
			CCA対策	・木造土台のCCA・有無
		公害防止性	日照・通風障害防止性	・日照・通風障害防止要件の満足度
			風害防止性	・風害防止要件の満足度
			電波障害性防止性	・電波障害性防止要件の満足度
			騒音・振動・悪臭防止性	・音・振動・悪臭防止要件の満足度
			障害防止性	・排気・排熱・排水障害防止要件の満足度
			外構の維持保全	・外構の維持保全要件の満足度

評価項目			内　容	
大項目	中項目	小項目		
耐用性	耐久性	耐用年数	経過年数	・経過年数の％
			耐用年数（償却）	・法的耐用年数
		耐久性	構造材耐久性	・構造耐用年数（60年）と築年の差
			外壁・屋根耐久性	・外壁・屋根耐用年数（40年）と改修年の差
			付属設備耐久性	・設備耐用年数（20年）と改修年の差
	不具合現況	構造不具合	基礎・躯体	・沈下、亀裂、欠損の状況
			土台	・腐れ、欠損の状況
			柱、梁、壁、床など	・亀裂、脱落、腐食、欠損、肌別れ、ゆるみの状況
		外部仕上不具合	屋根	・排水良否、雑草有無、屋上防水層ふくれの状況
			外壁	・剥落、落下、ひび割れの状況
			窓枠、サッシ、ガラス	・腐朽、ゆるみ、落下、ﾊﾟﾃ・ｼｰﾘﾝｸﾞの状況
		内部仕上不具合	天井	・たるみ、はずれ、亀裂、肌別れ、剥落、落下・有・無
			内壁	・割れ、剥がれ、変色・有・無
			床	・割れ、剥がれ、変色・有・無
		付帯設備不具合	煙突、屋外階段	・傾斜、亀裂、腐食、剥落、支持金物の緊結状況
			広告塔、吊り看板、他	・浮き上がり、腐食、ゆるみの状況
		建築設備不具合	電気設備機器本体	・き裂、損傷、さび、腐食、磨耗、ゆるみの状況
			給排水衛生設備機器本体	・き裂、損傷、さび、腐食、磨耗、ゆるみの状況
			空調換気設備機器本体	・き裂、損傷、さび、腐食、磨耗、ゆるみの状況
			搬送設備機器本体	・き裂、損傷、さび、腐食、磨耗、ゆるみの状況
			その他設備機器本体	・き裂、損傷、さび、腐食、磨耗、ゆるみの状況

・本市では、この中から高度な危険性が認められる項目を絞り込み評価します。

・危険性が認められた施設については、評価の内容に沿って安全確保の改修を実施します。（ただし総合的な判断により改修せずに供用廃止を検討する場合もある。）

・点検・診断等により高度の危険性が認められた公共施設等や老朽化等により供用廃止され、かつ今後も利用見込みのない公共施設等については、順次取壊しを行います。

（4）長寿命化の実施方針

1）総合的かつ計画的な管理

診断と改善に重点を置いた総合的かつ計画的な管理に基づいた予防保全によって、公共施設等の長期使用を図ります。総合的かつ計画的な管理とは、点検・保守・修繕、清掃・廃棄物管理を計画的にきめ細かく行い、公共施設等を健康な状況に保ち、更に定期的に施設診断を行い、小規模改修工事を行って不具合箇所を是正することです。

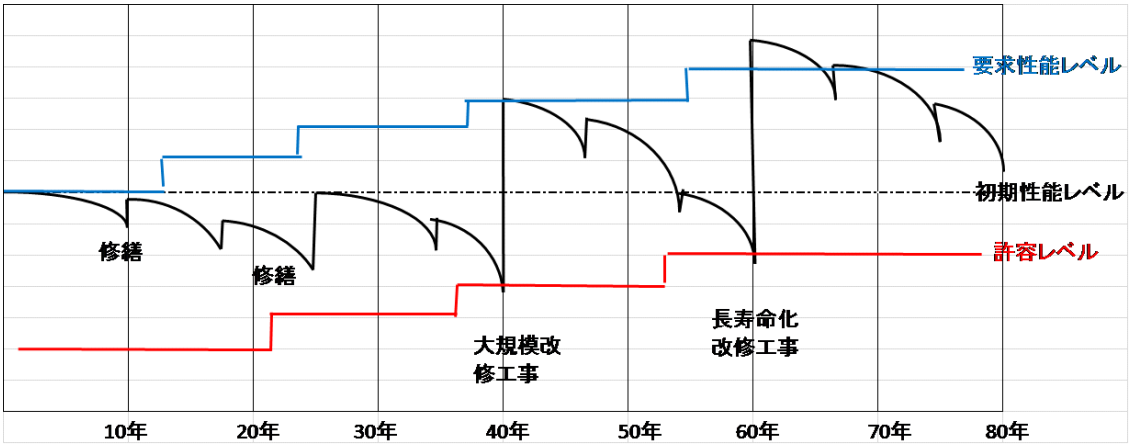
2）計画的な保全、長寿命化計画

施設は建設から 40 年くらいまでは、小規模な改修工事や点検・保守・修繕を定期的に行うことによって、性能・機能を初期性能あるいは許容できるレベル以上に保つことができます。しかし、建設後 40 年程度経過すると点検・保守による修繕・小規模改修工事では、性能・機能が許容できるレベルを維持できなくなり、大規模改修工事が必要となります。要求性能レベルは通常時間が経つにつれて上昇するため、要求性能レベルの変化を視野に入れた改修工事が望まれます。

さらに施設の寿命を延ばすには、長寿命改修工事が必要となります。

本市の公共施設では、建替周期は大規模改修工事を経て 60 年とし、その時点で診断を行い更に使用が可能であれば長寿命改修工事を行って 80 年まで長期使用しコストを削減することも検討します。

長寿命化における経過年数と機能・性能



なお、橋りょう、公営住宅においては長寿命化計画を策定し、それぞれの計画より、ライフサイクルコストなどを低減することとしています。その他の公共施設等においても、個別の長寿命化計画を策定し、推進します。

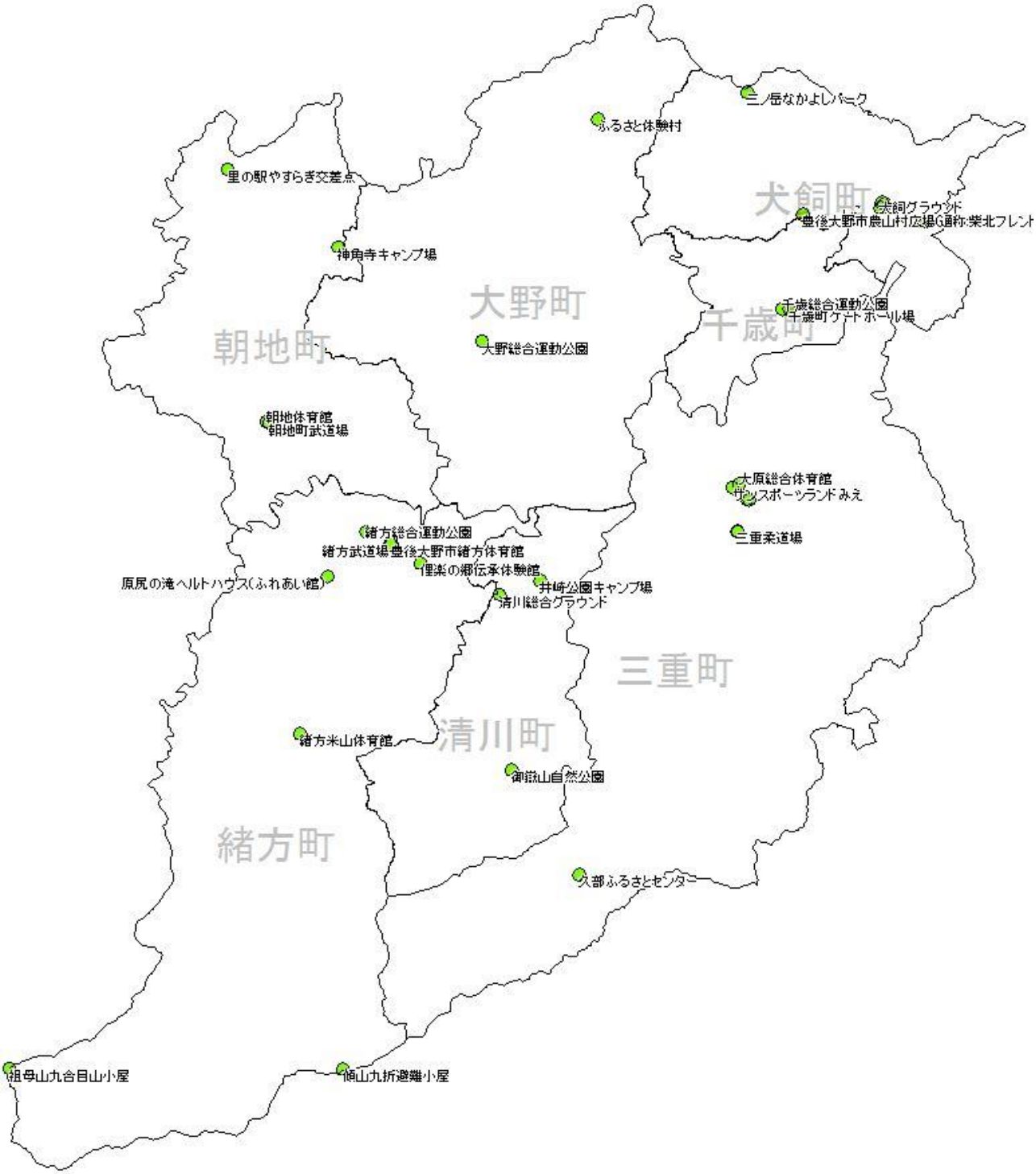
第五章

施設類型ごとの基本方針

1　レク・スポーツ施設

（1）施設の配置

レク・スポーツ施設は、全部で 27 施設あります。すべての町に分布しています。なお、配置図に表示されているものは、公有財産管理システムで管理されている建物のある施設のみ表示しています。名称は代表的なものを表示しています。



（２）施設一覧表

レク・スポーツ施設の一覧表です。

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域
1-1	大原総合体育館	8,072.00	1995	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	体育館	三重町
1-2	久部ふるさとセンター	1,081.00	1975	39	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	キャンプ場	三重町
1-3	三重体育館	861.14	1979	35	鉄骨造	体育館	三重町
1-4	三重柔道場	288.00	1989	25	鉄骨造	武道場	三重町
1-5	三重弓道場	271.00	1994	20	鉄骨造	弓道場	三重町
1-6	サンスポーツランドみえ	197.00	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	テニスコート	三重町
1-7	井崎公園キャンプ場	621.80	1991	23	木造	キャンプ場	清川町
1-8	御嶽山自然公園	479.68	1990	24	木造	キャンプ場	清川町
1-9	緒方総合運動公園	11,821.00	1991	23	木造	多目的グラウンド	緒方町
1-10	俚楽の郷伝承体験館	1,429.00	1999	15	木造	その他レク･スポーツ関連施設	緒方町
1-11	豊後大野市緒方体育館	835.00	1972	42	鉄骨造	体育館	緒方町
1-12	緒方米山体育館	766.00	1967	47	鉄骨造	体育館	緒方町
1-13	緒方武道場	374.00	1984	30	鉄骨造	武道場	緒方町
1-14	傾山九折避難小屋	46.37	1985	29	木造	その他レク･スポーツ関連施設	緒方町
1-15	朝地体育館	957.00	1971	43	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	体育館	朝地町
1-16	朝地町武道場	280.00	1997	17	鉄骨造	武道場	朝地町
1-17	大野総合運動公園	498.10	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	多目的グラウンド	大野町
1-18	ふるさと体験村	327.71	1994	20	木造	キャンプ場	大野町
1-19	千歳総合運動公園	440.00	1990	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	多目的グラウンド	千歳町
1-20	千歳町ゲートボール場	43.66	1997	17	木造	ゲートボール場	千歳町
1-21	犬飼体育館	770.00	1980	34	鉄骨造	体育館	犬飼町
1-22	リバーパーク犬飼	750.32	1996	18	木造	テニスコート	犬飼町
1-23	三ノ岳なかよしパーク	577.65	1991	23	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	キャンプ場	犬飼町
1-24	犬飼グラウンド	55.21	1991	23	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	多目的グラウンド	犬飼町
1-25	犬飼ゲートボール場	36.10	2001	13	木造	ゲートボール場	犬飼町
1-26	豊後大野市農山村広場(通称:柴北フレンド	14.85	1996	18	木造	その他グラウンド	犬飼町
1-27	祖母山九合目山小屋	151.00	1996	18	木造	その他レク･スポーツ関連施設	竹田市

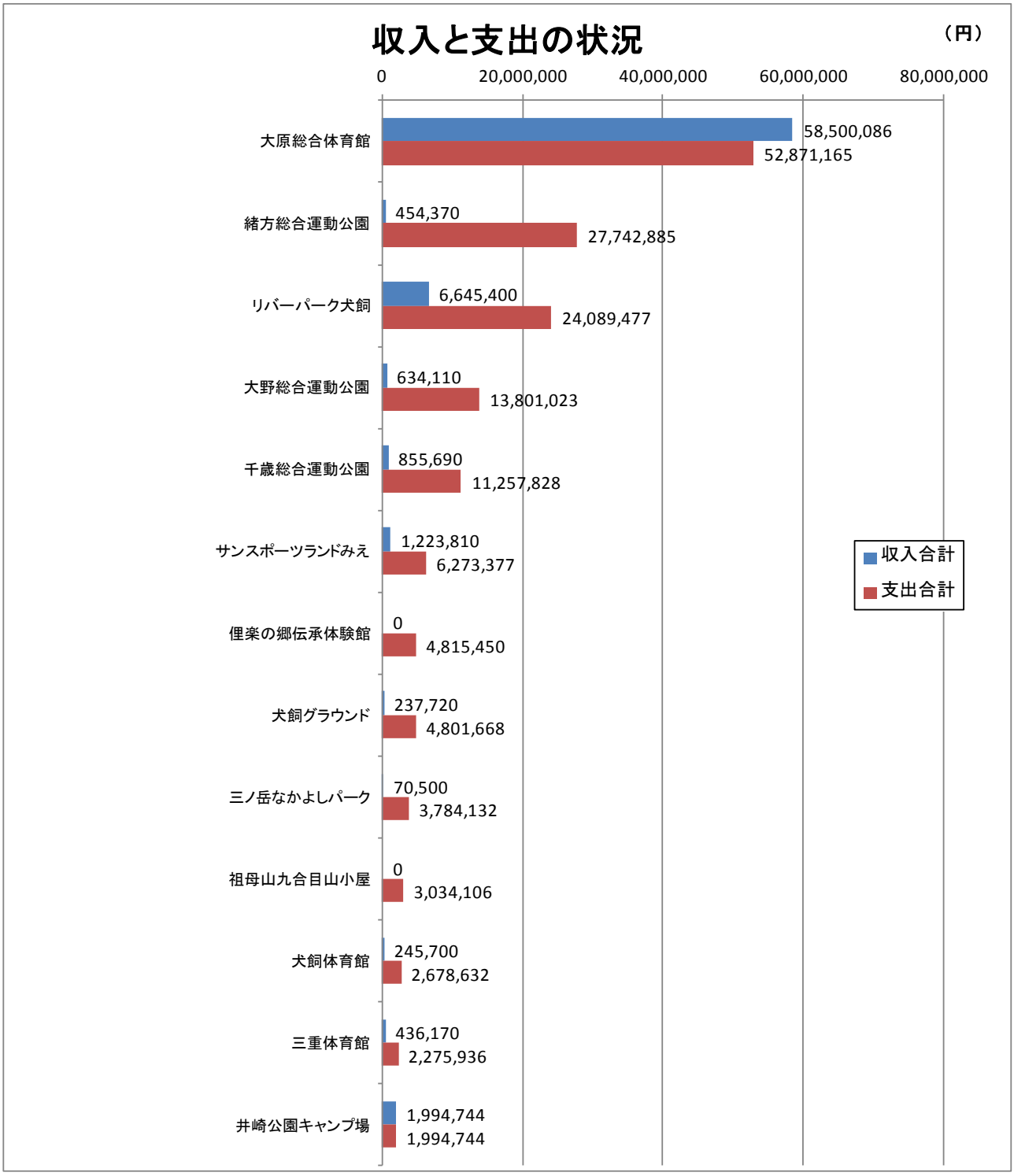
※経過年数により以下の通り色分けをしています。

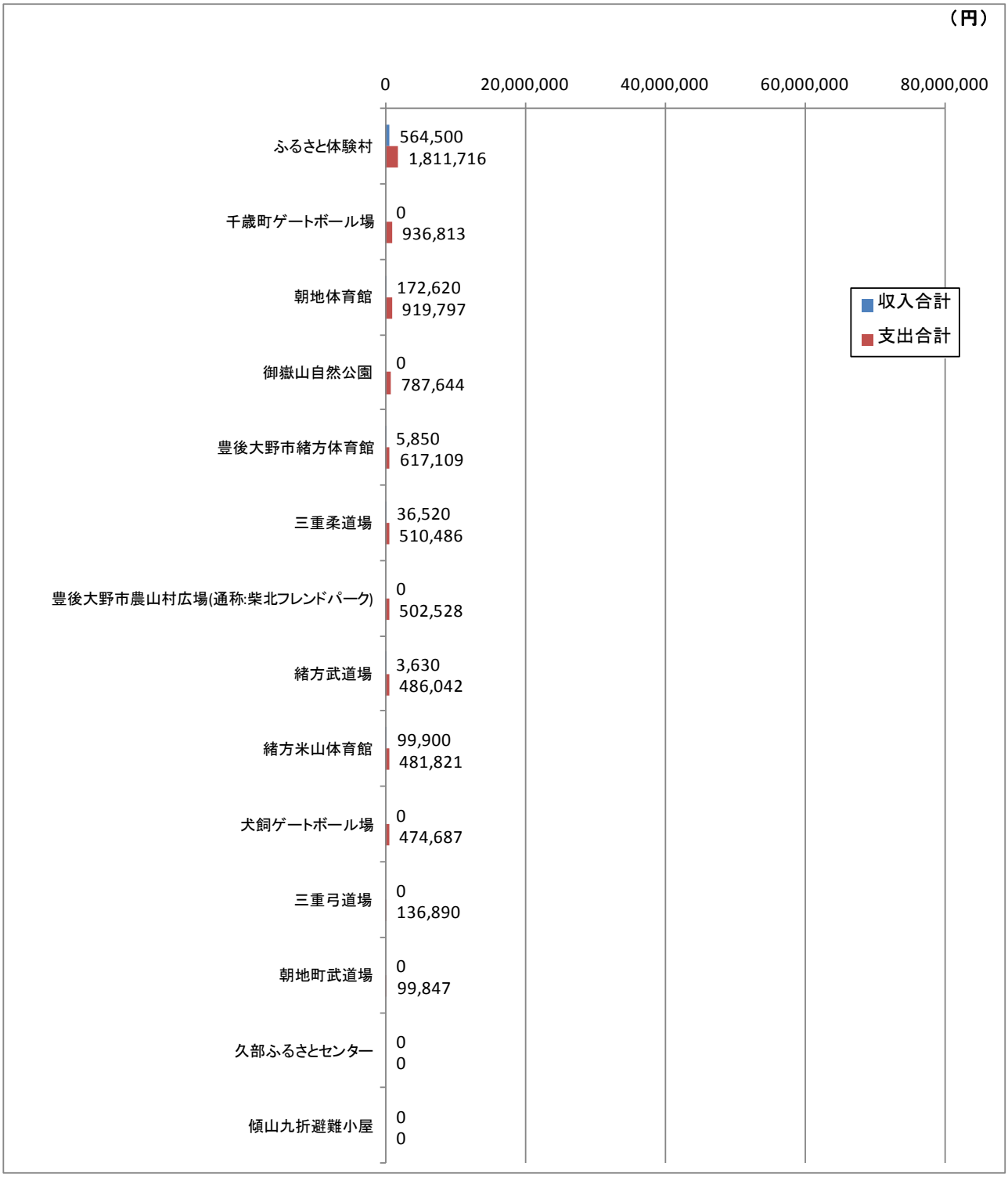
51 年以上	31 年～50 年	30 年以下

レク・スポーツ施設の老朽化の状況を建築年からの経過年数でみてみると、全 27 施設のうち６施設が建築後 31 年以上経過しています。

（３）収入と支出状況

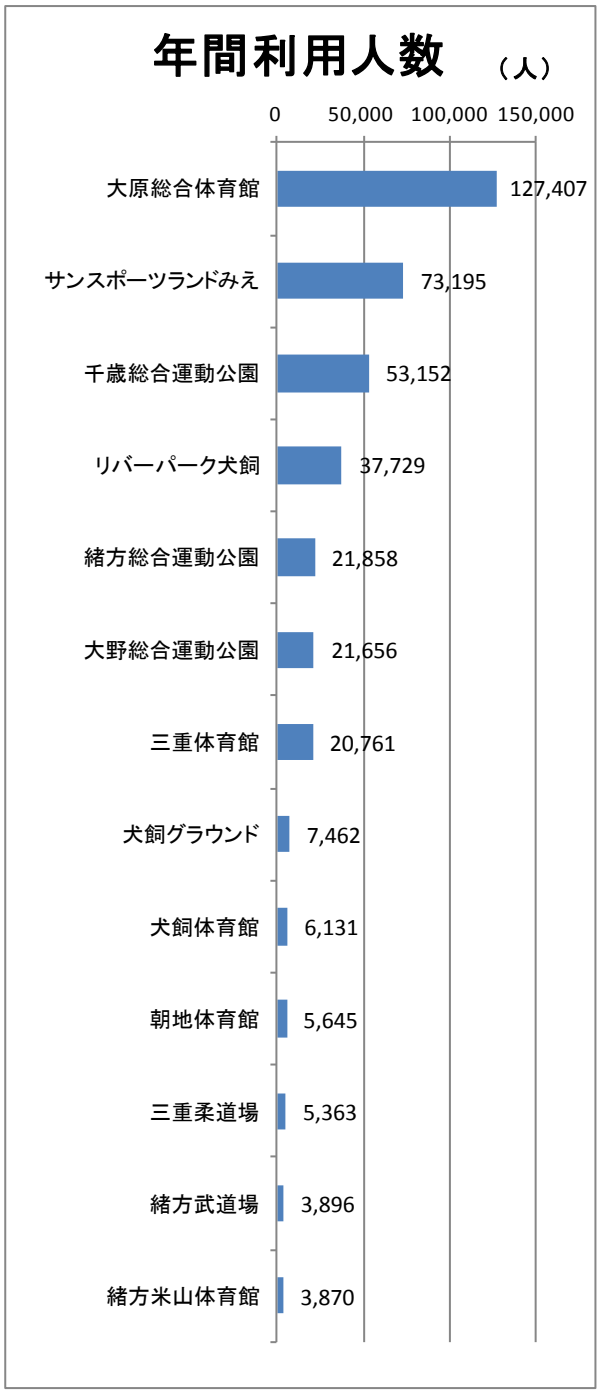
レク・スポーツ施設では、合計で年間約１億 6,719 万円のコストがかかっています。収入は約 7,218 万円となり、維持するには間接的な負担による部分が大きいと言えます。




（円）
0
20,000,000
40,000,000
60,000,000
80,000,000
ふるさと体験村
564,500
1,811,716
千歳町ゲートボール場
0
936,813
朝地体育館
172,620
919,797
御嶽山自然公園
0
787,644
豊後大野市緒方体育館
5,850
617,109
三重柔道場
36,520
510,486
豊後大野市農山村広場(通称:柴北フレンドパーク)
0
502,528
緒方武道場
3,630
486,042
緒方米山体育館
99,900
481,821
犬飼ゲートボール場
0
474,687
三重弓道場
0
136,890
朝地町武道場
0
99,847
久部ふるさとセンター
0
0
傾山九折避難小屋
0
0
収入合計
支出合計

（４）施設利用状況

年間の利用者数を比較すると以下のようになっています。



（５）まとめ

レク・スポーツ施設の合計年間利用人数は 401,832 人となっており、利用者１人あたりの支出は 416 円です。全体としてみれば利用者当たりのコストは少ないと言えますが、施設ごとの差が大きく、改善の努力が必要な施設もあります。

また、人口減少割合が比較的大きい緒方町と朝地町の施設については、利用状況の改善という方向だけでなく、施設の特殊性や老朽化度合も考慮して存続するかどうかという方針も検討していきます。

なお、久部ふるさとセンター（旧久部小学校）については、平成 27 年度での取り壊しが決定しております。

２　産業振興施設

（1）施設の配置

産業振興施設は 38 施設あります。

（２）施設一覧表

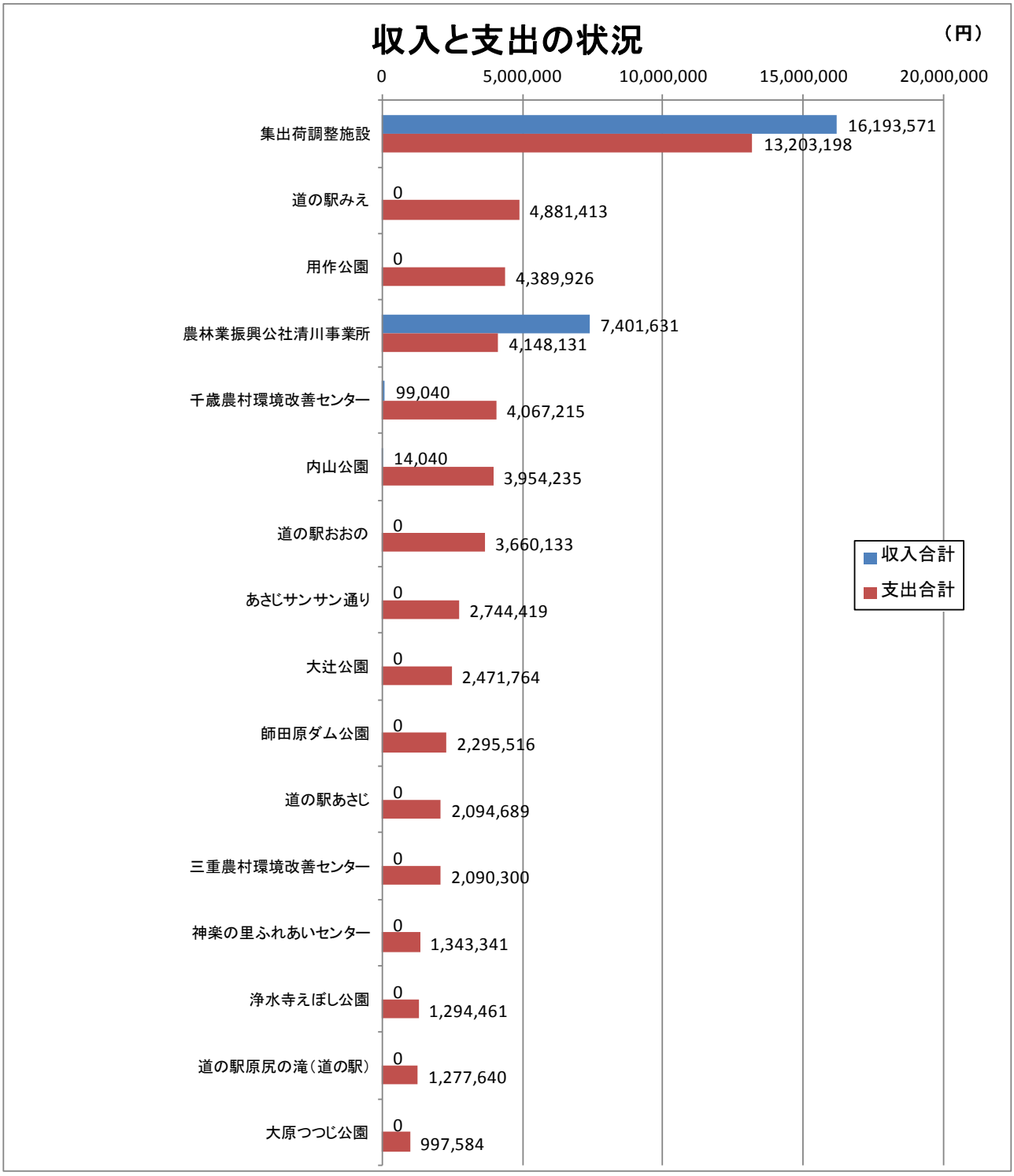
産業振興施設の一覧表です。

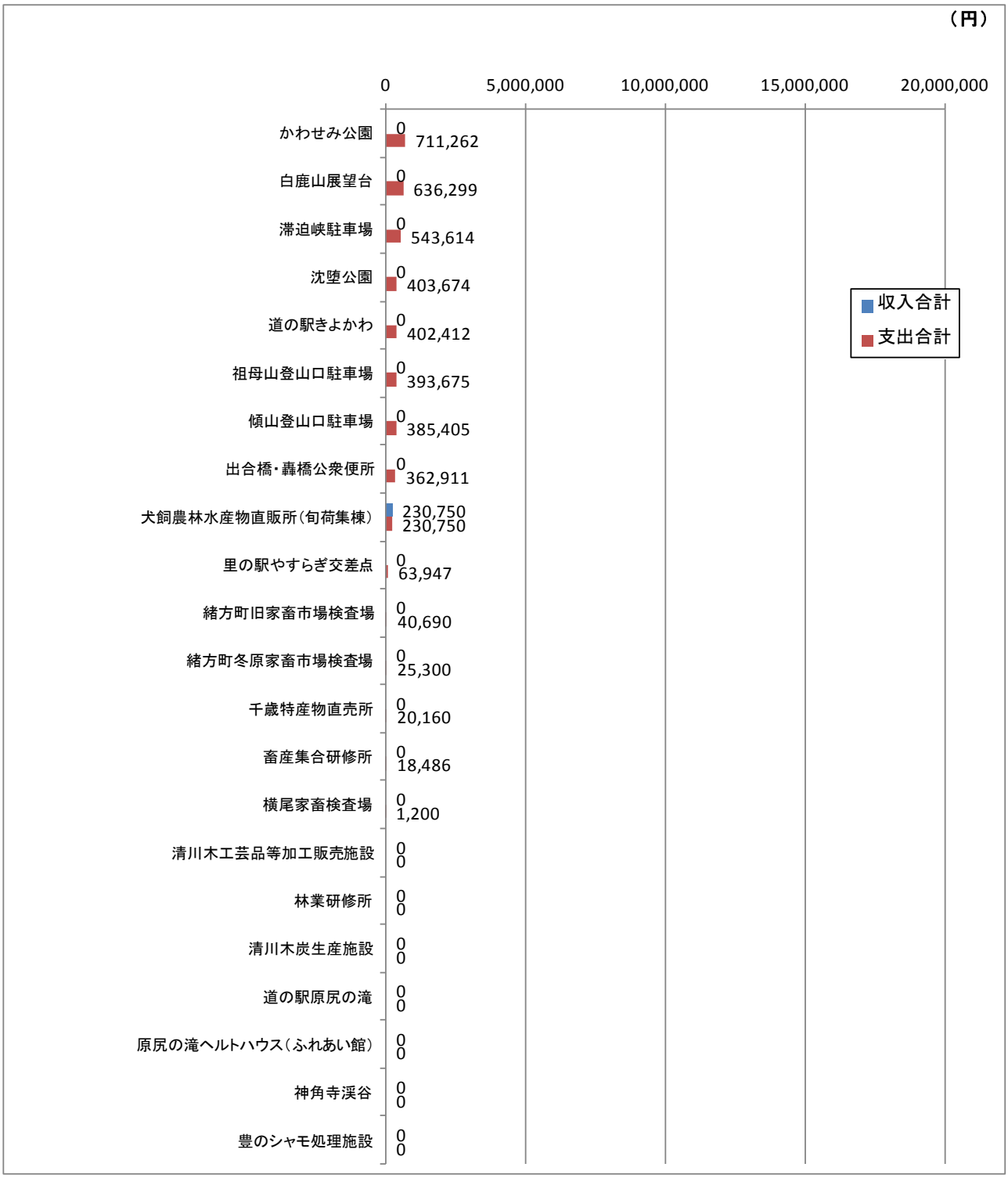
番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域
2-1	三重農村環境改善センター	1,146.00	1981	33	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	農林業関連集会施設	三重町
2-2	道の駅みえ	892.00	2004	10	木造	道の駅・里の駅	三重町
2-3	内山公園	873.00	1990	24	鉄骨造	観光施設	三重町
2-4	大辻公園	92.00	1999	15	木造	観光施設	三重町
2-5	大原つつじ公園	48.25	2002	12	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	観光施設	三重町
2-6	道の駅きよかわ	1,262.29	2000	14	木造	道の駅・里の駅	清川町
2-7	農林業振興公社清川事業所	1,030.83	1997	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	農産物加工処理施設	清川町
2-8	神楽の里ふれあいセンター	220.00	1987	27	木造	観光施設	清川町
2-9	畜産集合研修所	200.00	1989	25	木造	畜産関連施設	清川町
2-10	清川木工芸品等加工販売施設	155.23	1993	21	木造	林産物加工処理施設	清川町
2-11	林業研修所	82.00	1981	33	木造	農林業関連集会施設	清川町
2-12	清川木炭生産施設	64.98	1993	21	木造	林産物加工処理施設	清川町
2-13	出合橋・轟橋公衆便所	32.50	2002	12	木造	観光トイレ	清川町
2-14	道の駅原尻の滝（道の駅）	1,284.14	1997	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	道の駅・里の駅	緒方町
2-15	道の駅原尻の滝	363.95	2002	12	木造	道の駅・里の駅	緒方町
2-16	原尻の滝ヘルトハウス（ふれあい館）	224.72	1990	24	木造	観光施設	緒方町
2-17	緒方町冬原家畜市場検査場	101.92	1970	44	鉄骨造	畜産関連施設	緒方町
2-18	緒方町旧家畜市場検査場	93.44	1955	59	木造	畜産関連施設	緒方町
2-19	滞迫峡駐車場	50.00	1997	17	木造	観光トイレ	緒方町
2-20	かわせみ公園	36.00	1996	18	木造	観光施設	緒方町
2-21	祖母山登山口駐車場	18.00	2005	9	木造	観光トイレ	緒方町
2-22	傾山登山口駐車場	18.00	1997	17	木造	観光トイレ	緒方町
2-23	道の駅あさじ	722.25	1998	16	木造	道の駅・里の駅	朝地町
2-24	あさじサンサン通り	450.00	2003	11	木造	共同店舗	朝地町
2-25	里の駅やすらぎ交差点	174.10	2003	11	木造	道の駅・里の駅	朝地町
2-26	用作公園	89.00	1988	26	木造	観光施設	朝地町
2-27	神角寺渓谷	15.00	1995	19	木造	観光施設	朝地町
2-28	道の駅おおの	594.55	2004	10	木造	道の駅・里の駅	大野町
2-29	集出荷調整施設	92.21	2011	3	軽量鉄骨造	その他農業関連施設	大野町
2-30	豊のシャモ処理施設	82.37	2002	12	木造	農産物加工処理施設	大野町
2-31	師田原ダム公園	72.00	1997	17	木造	観光施設	大野町
2-32	浄水寺えぼし公園	50.00	1986	28	木造	観光施設	大野町
2-33	沈堕公園	40.82	2000	14	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	観光施設	大野町
2-34	千歳農村環境改善センター	879.37	1995	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	農林業関連集会施設	千歳町
2-35	千歳特産物直売所	239.46	1993	21	木造	農産物直売所	千歳町
2-36	横尾家畜検査場	162.00	1985	29	鉄骨造	畜産関連施設	千歳町
2-37	白鹿山展望台	42.72	1991	23	木造	観光施設	千歳町
2-38	犬飼農林水産物直販所（旬荷集棟）	91.00	1997	17	木造	農産物直売所	犬飼町

建築から 31 年以上経過しているのは 4 施設存在し、そのうち緒方町旧家畜市場検査場は 59 年経過しております。

（３）収入と支出状況

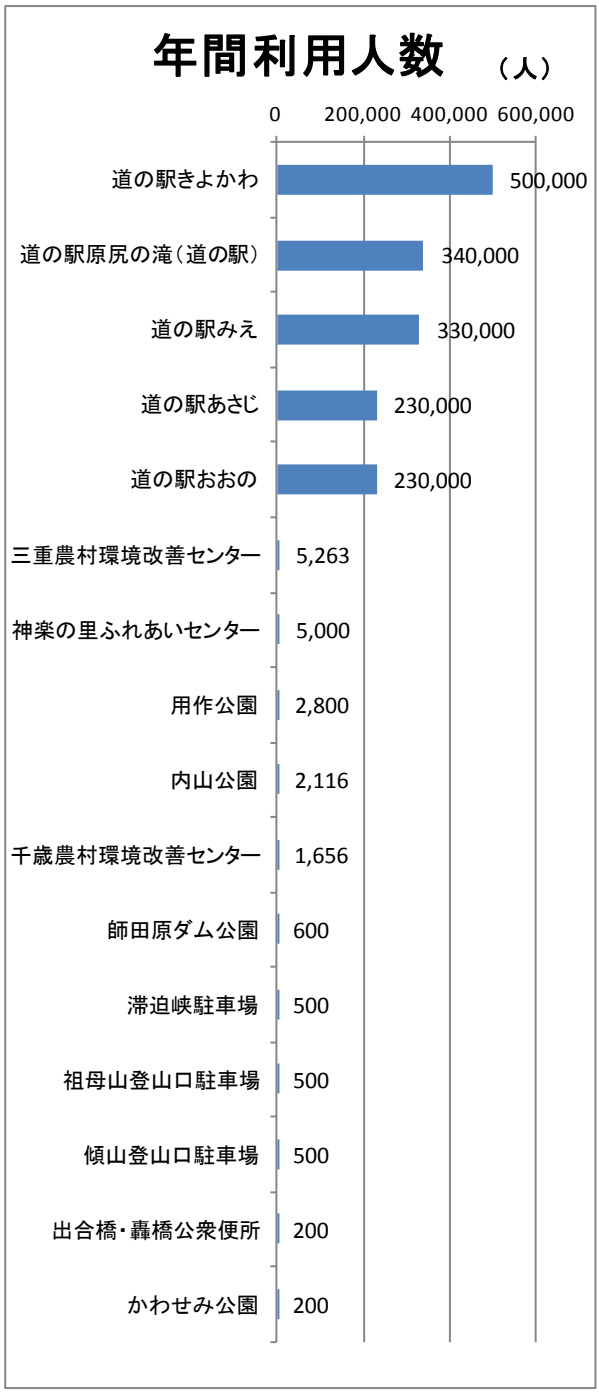
産業振興施設合計で年間約 5,915 万円のコストがかかっています。収入は約 2,394 万円です。道の駅は指定管理のため、収入が計上されません。




（円）
0
5,000,000
10,000,000
15,000,000
20,000,000
かわせみ公園
0
711,262
白鹿山展望台
0
636,299
滞迫峡駐車場
0
543,614
沈堕公園
0
403,674
道の駅きよかわ
0
402,412
祖母山登山口駐車場
0
393,675
傾山登山口駐車場
0
385,405
出合橋・轟橋公衆便所
0
362,911
犬飼農林水産物直販所（旬荷集棟）
230,750
230,750
里の駅やすらぎ交差点
0
63,947
緒方町旧家畜市場検査場
0
40,690
緒方町冬原家畜市場検査場
0
25,300
千歳特産物直売所
0
20,160
畜産集合研修所
0
18,486
横尾家畜検査場
0
1,200
清川木工芸品等加工販売施設
0
0
林業研修所
0
0
清川木炭生産施設
0
0
道の駅原尻の滝
0
0
原尻の滝ヘルトハウス（ふれあい館）
0
0
神角寺渓谷
0
0
豊のシャモ処理施設
0
0
収入合計
支出合計

（４）施設利用状況

すべての道の駅で利用人数が 20 万人を超えており、人気があることがうかがえます。



（５）まとめ

利用状況から考えると、道の駅は利用者数も多く、まちの観光資源としての役割を果たしていると考えられます。

３　基盤施設

（1）施設の配置

基盤施設は本庁・支所庁舎や消防施設、公園などから構成されています。

（２）施設一覧表

基盤施設の一覧表です。全部で 72 施設存在します。

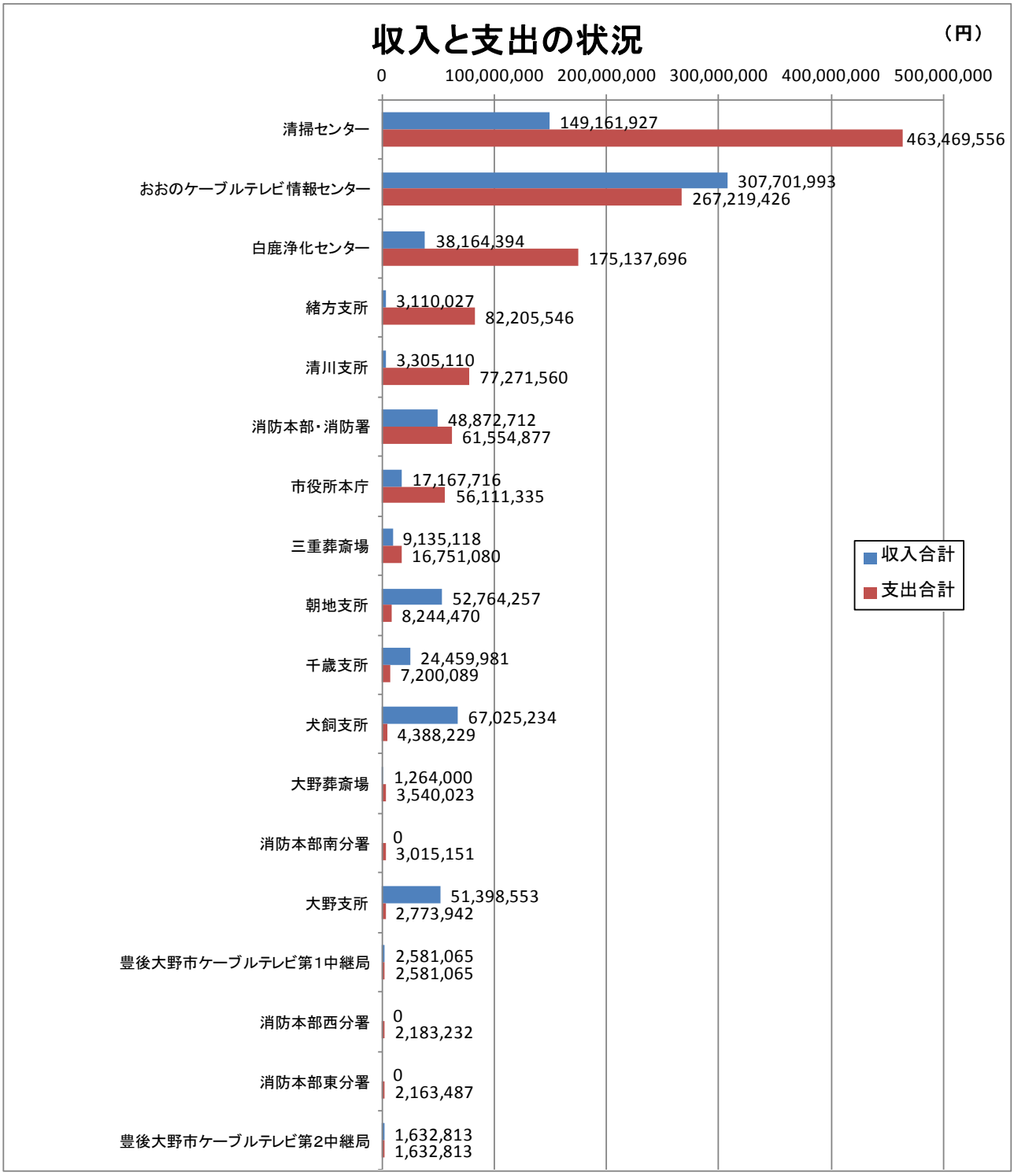
番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域
3-1	市役所本庁	10,576.16	2012	2	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	本庁・支所庁舎	三重町
3-2	清掃センター	6,189.91	1998	16	鉄骨鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	廃棄物処理施設	三重町
3-3	消防本部・消防署	1,791.51	2011	3	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	常備消防	三重町
3-4	三重葬斎場	302.00	1977	37	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	葬祭場	三重町
3-5	最終処分場浸出水処理施設	201.08	1998	16	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	廃棄物処理施設	三重町
3-6	消防団三重方面隊第1分団1部詰所・防災	163.68	1986	28	木造	常備消防	三重町
3-7	消防団三重方面隊第1分団5部詰所	57.00	2009	5	木造	常備消防	三重町
3-8	消防団三重方面隊第3分団第1部詰所	50.54	2009	5	木造	常備消防	三重町
3-9	消防団三重方面隊第2分団詰所	50.50	2005	9	木造	常備消防	三重町
3-10	消防団三重方面隊第7分団2部詰所	50.00	2009	5	木造	常備消防	三重町
3-11	豊後大野市ケーブルテレビ第１中継局	38.40	2010	4	鉄骨造	通信施設	三重町
3-12	大原児童公園	32.50	2007	7	木造	都市・一般公園	三重町
3-13	下赤嶺児童公園	26.00	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	都市・一般公園	三重町
3-14	西の宮児童公園	24.70	2000	14	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	都市・一般公園	三重町
3-15	清川支所	1,756.43	1993	21	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	本庁・支所庁舎	清川町
3-16	消防団清川方面隊第3分団詰所	50.54	2009	5	木造	常備消防	清川町
3-17	消防団清川方面隊第4分団詰所	50.54	2008	6	木造	常備消防	清川町
3-18	消防団清川方面隊第2分団詰所	50.54	2007	7	木造	常備消防	清川町
3-19	消防団清川方面隊第1分団詰所	50.54	2006	8	木造	常備消防	清川町
3-20	豊後大野市ケーブルテレビ第２中継局	24.00	2010	4	鉄骨造	通信施設	清川町
3-21	緒方支所	2,811.00	1995	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	本庁・支所庁舎	緒方町
3-22	消防本部南分署	274.50	1992	22	鉄骨造	常備消防	緒方町
3-23	消防団緒方方面隊第4分団詰所	88.00	2009	5	木造	常備消防	緒方町
3-24	消防団緒方方面隊第1分団2部詰所	87.00	2009	5	木造	常備消防	緒方町
3-25	消防団緒方方面隊第2分団第1部詰所	83.00	2009	5	木造	常備消防	緒方町
3-26	消防団緒方方面隊第6分団詰所	50.54	2009	5	木造	常備消防	緒方町
3-27	消防団緒方方面隊第3分団1部詰所	50.00	2009	5	木造	常備消防	緒方町
3-28	豊後大野市ケーブルテレビ第３中継局	24.00	2010	4	鉄骨造	通信施設	緒方町
3-29	辻河原公園	20.00	1997	17	木造	農村・河川公園	緒方町
3-30	朝地支所	2,300.68	1979	35	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	本庁・支所庁舎	朝地町
3-31	消防団朝地方面隊第5分団詰所	128.00	1995	19	鉄骨造	常備消防	朝地町
3-32	消防団朝地方面隊第3分団詰所	81.59	2003	11	鉄骨造	常備消防	朝地町
3-33	消防団朝地方面隊第2分団詰所	81.59	1996	18	鉄骨造	常備消防	朝地町
3-34	消防団朝地方面隊第1分団詰所	50.54	2009	5	木造	常備消防	朝地町
3-35	消防団朝地方面隊6分団詰所	50.54	2009	5	木造	常備消防	朝地町
3-36	消防団朝地方面隊第4分団詰所	48.00	1976	38	木造	常備消防	朝地町
3-37	防災無線中継局鳥屋	30.00	1990	24	鉄骨造	防災無線中継局	朝地町
3-38	豊後大野市ケーブルテレビ第４中継局	24.00	2010	4	鉄骨造	通信施設	朝地町
3-39	大野支所	1,525.94	1966	48	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	本庁・支所庁舎	大野町
3-40	おおのケーブルテレビ情報センター	423.00	1989	25	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	通信施設	大野町
3-41	消防本部西分署	271.62	2006	8	木造	常備消防	大野町
3-42	田中多目的施設	148.74	2001	13	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	一般公共用トイレ	大野町
3-43	コミュニティ消防センター	139.08	1989	25	鉄骨ｺﾝｸﾘｰﾄ	常備消防	大野町
3-44	大野葬斎場	96.45	1996	18	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	葬祭場	大野町
3-45	消防団大野方面隊4分団詰所	50.54	2009	5	木造	常備消防	大野町
3-46	消防団大野方面隊第5分団詰所（東部）	43.99	1983	31	木造	常備消防	大野町
3-47	消防団大野方面隊第3分団詰所	43.99	1985	29	木造	常備消防	大野町
3-48	消防団大野方面隊第2分団詰所	43.99	1986	28	木造	常備消防	大野町
3-49	消防団大野方面隊第5分団詰所（北部）	43.99	1991	23	木造	常備消防	大野町
3-50	白鹿浄化センター	3,761.08	2003	11	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	し尿処理施設	千歳町

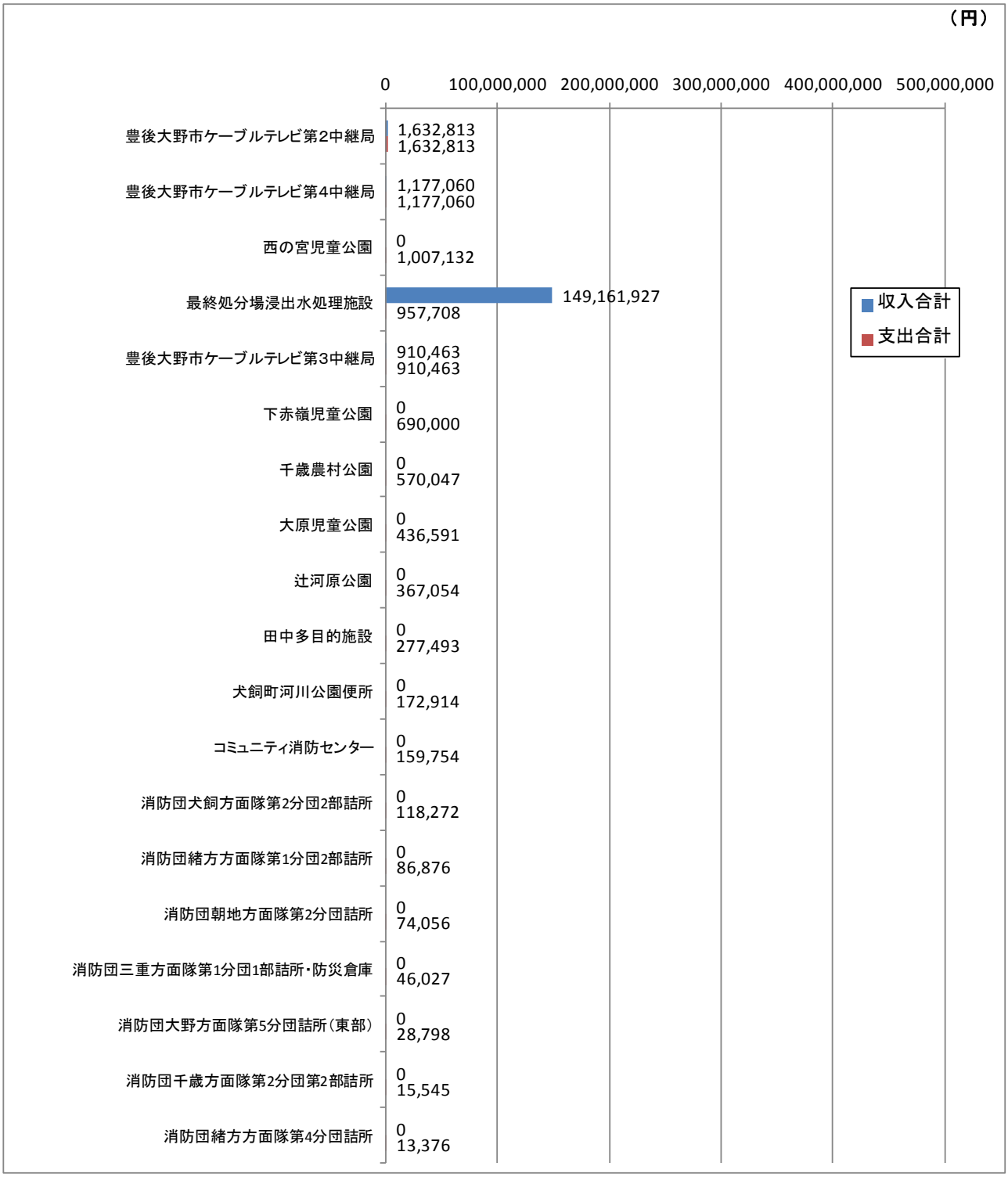
番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域
3-51	千歳支所	2,960.63	1997	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	本庁・支所庁舎	千歳町
3-52	千歳農村公園	100.69	2001	13	木造	農村・河川公園	千歳町
3-53	消防団千歳方面隊第1分団第4部詰所	50.52	2006	8	木造	常備消防	千歳町
3-54	消防団千歳方面隊第2分団第2部詰所	48.00	1978	36	木造	常備消防	千歳町
3-55	消防団千歳方面隊第2分団第4部詰所	43.21	1989	25	木造	常備消防	千歳町
3-56	消防団千歳方面隊第2分団第3部詰所	43.21	1997	17	木造	常備消防	千歳町
3-57	消防団千歳方面隊第2分団第1部詰所	43.21	1997	17	木造	常備消防	千歳町
3-58	消防団千歳方面隊第1分団第3部詰所	43.21	1996	18	木造	常備消防	千歳町
3-59	消防団千歳方面隊第1分団第2部詰所	43.21	1993	21	木造	常備消防	千歳町
3-60	消防団千歳方面隊第1分団第1部詰所	43.21	1995	19	木造	常備消防	千歳町
3-61	犬飼支所	1,333.00	1972	42	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	本庁・支所庁舎	犬飼町
3-62	消防本部東分署	115.00	1971	43	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	常備消防	犬飼町
3-63	消防団犬飼方面隊第1分団・第3分団1部2	101.75	1977	37	鉄骨造	常備消防	犬飼町
3-64	さわやかトイレ	64.08	1994	20	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	一般公共用トイレ	犬飼町
3-65	消防団犬飼方面隊第4分団1部詰所	43.99	1990	24	木造	常備消防	犬飼町
3-66	消防団犬飼方面隊第3分団3部詰所	43.99	1994	20	木造	常備消防	犬飼町
3-67	消防団犬飼方面隊第5分団詰所	43.97	1979	35	木造	常備消防	犬飼町
3-68	消防団犬飼方面隊第4分団2部詰所	43.97	1988	26	木造	常備消防	犬飼町
3-69	消防団犬飼方面隊第2分団2部詰所	43.97	1978	36	木造	常備消防	犬飼町
3-70	消防団犬飼方面隊第2分団1部詰所	43.97	1986	28	木造	常備消防	犬飼町
3-71	犬飼町河川公園便所	31.20	1992	22	木造	一般公共用トイレ	犬飼町
3-72	消防団犬飼方面隊第6分団車庫	25.26	2009	5	軽量鉄骨造	常備消防	犬飼町

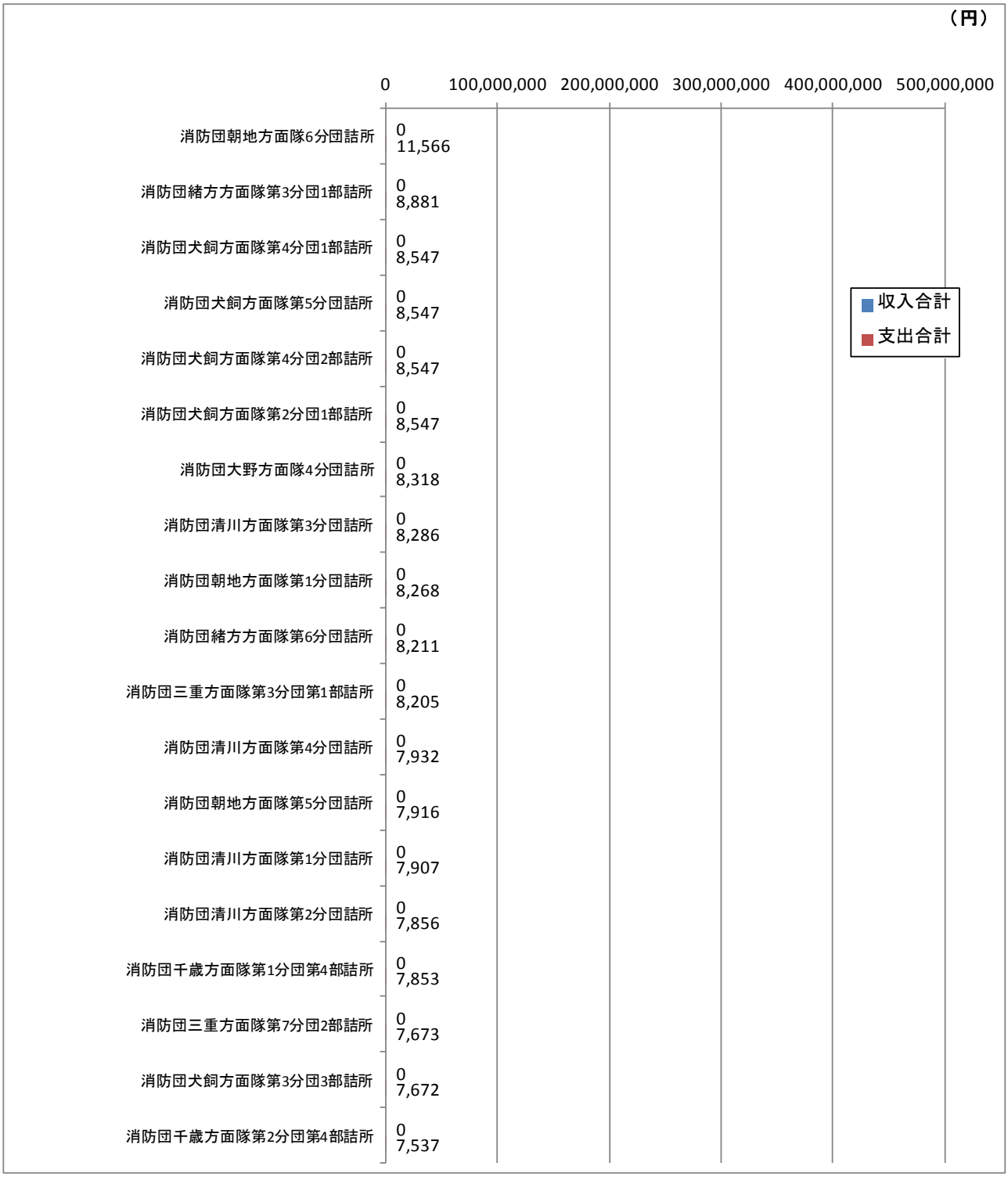
建築からの経過年数が 31 年以上 51 年未満のものは 11 件、51 年以上経過している建物はありません。

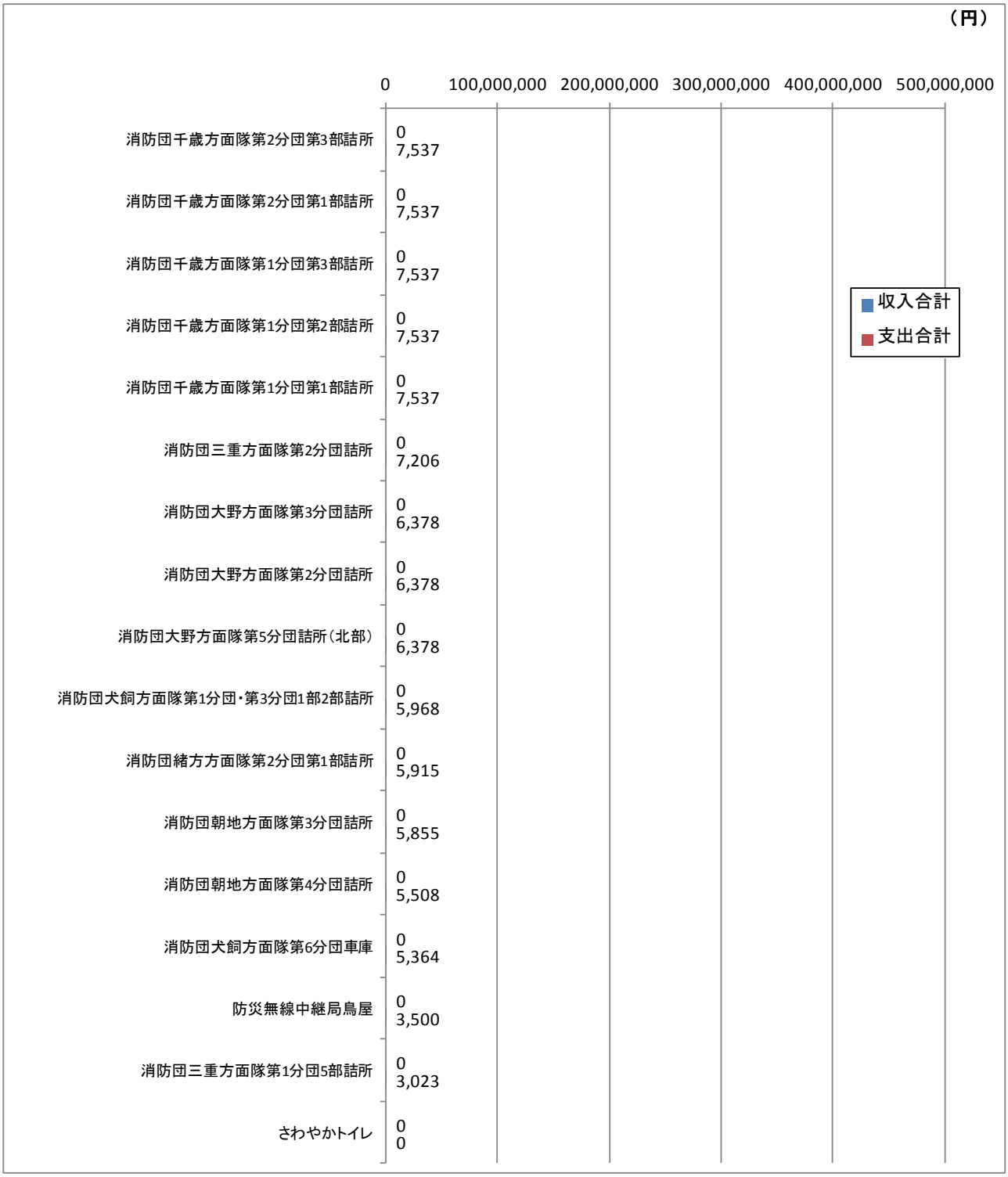
（３）収入と支出状況

基盤施設では、年間約 12 億 4,481 万円のコストがかかっています。中でも清掃・衛生施設の費用がかなり大きくなっています。



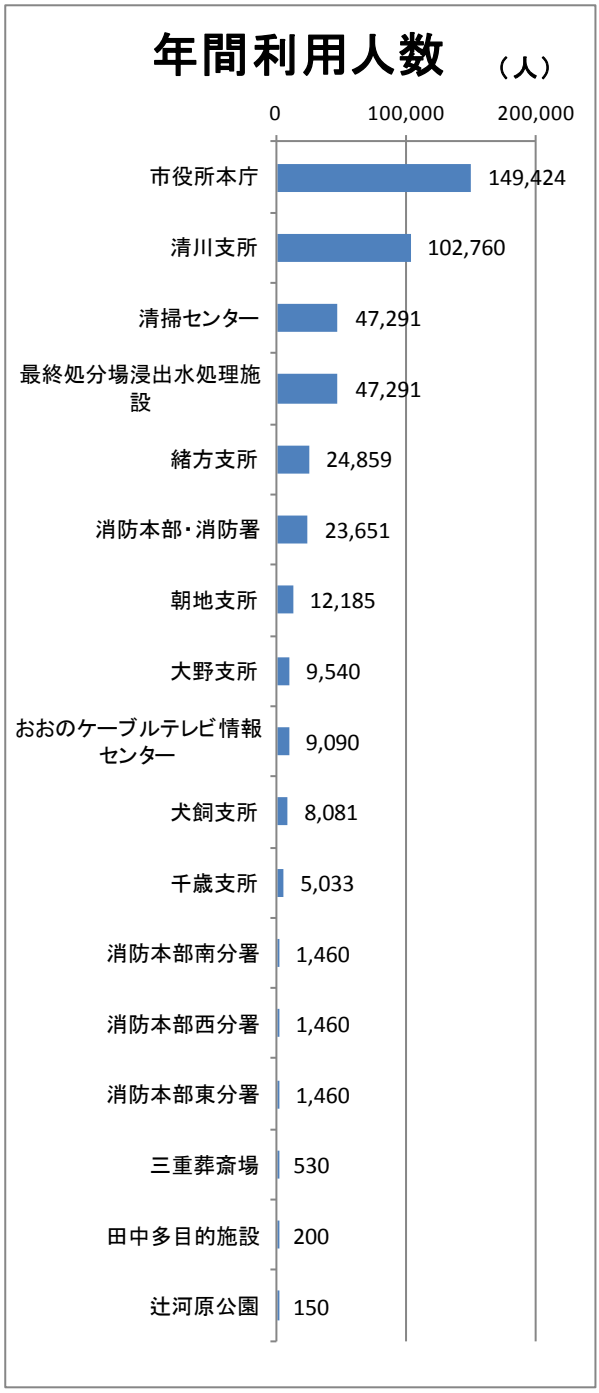

（円）
0
100,000,000
200,000,000
300,000,000
400,000,000
500,000,000
豊後大野市ケーブルテレビ第2中継局
1,632,813
1,632,813
豊後大野市ケーブルテレビ第4中継局
1,177,060
1,177,060
西の宮児童公園
0
1,007,132
最終処分場浸出水処理施設
149,161,927
957,708
豊後大野市ケーブルテレビ第3中継局
910,463
910,463
下赤嶺児童公園
0
690,000
千歳農村公園
0
570,047
大原児童公園
0
436,591
辻河原公園
0
367,054
田中多目的施設
0
277,493
犬飼町河川公園便所
0
172,914
コミュニティ消防センター
0
159,754
消防団犬飼方面隊第2分団2部詰所
0
118,272
消防団緒方方面隊第1分団2部詰所
0
86,876
消防団朝地方面隊第2分団詰所
0
74,056
消防団三重方面隊第1分団1部詰所・防災倉庫
0
46,027
消防団大野方面隊第5分団詰所（東部）
0
28,798
消防団千歳方面隊第2分団第2部詰所
0
15,545
消防団緒方方面隊第4分団詰所
0
13,376
収入合計
支出合計

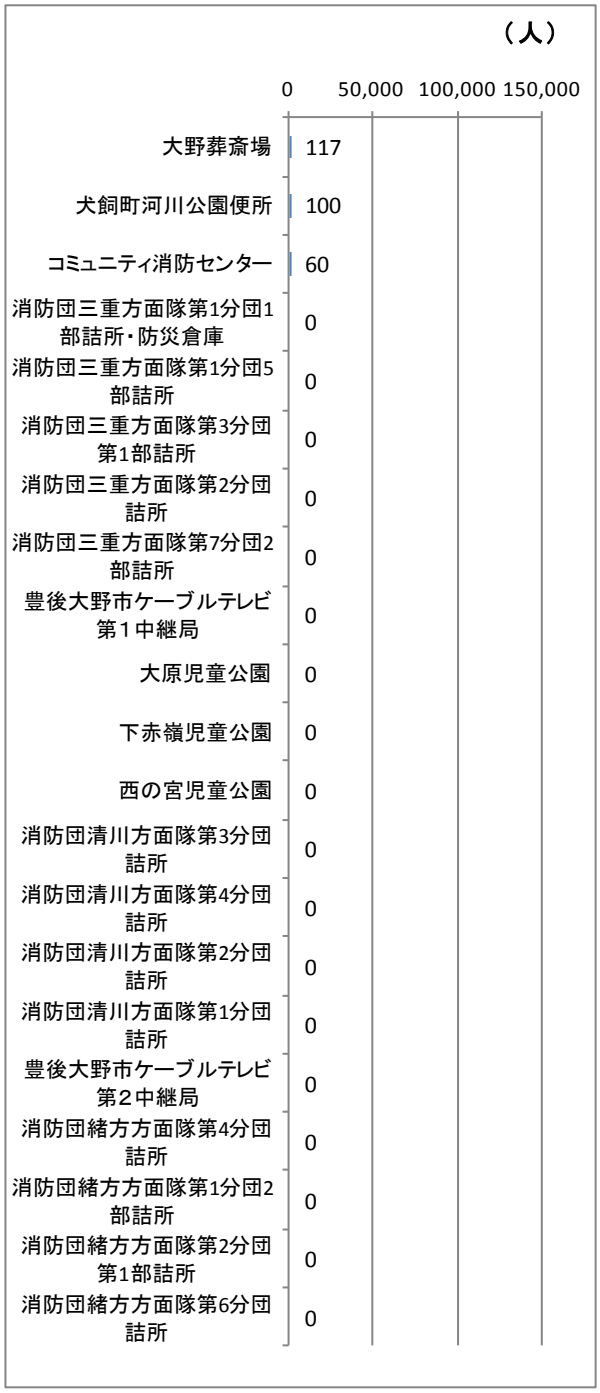

（円）
0
100,000,000
200,000,000
300,000,000
400,000,000
500,000,000
消防団朝地方面隊6分団詰所
0
11,566
消防団緒方方面隊第3分団1部詰所
0
8,881
消防団犬飼方面隊第4分団1部詰所
0
8,547
消防団犬飼方面隊第5分団詰所
0
8,547
消防団犬飼方面隊第4分団2部詰所
0
8,547
消防団犬飼方面隊第2分団1部詰所
0
8,547
消防団大野方面隊4分団詰所
0
8,318
消防団清川方面隊第3分団詰所
0
8,286
消防団朝地方面隊第1分団詰所
0
8,268
消防団緒方方面隊第6分団詰所
0
8,211
消防団三重方面隊第3分団第1部詰所
0
8,205
消防団清川方面隊第4分団詰所
0
7,932
消防団朝地方面隊第5分団詰所
0
7,916
消防団清川方面隊第1分団詰所
0
7,907
消防団清川方面隊第2分団詰所
0
7,856
消防団千歳方面隊第1分団第4部詰所
0
7,853
消防団三重方面隊第7分団2部詰所
0
7,673
消防団犬飼方面隊第3分団3部詰所
0
7,672
消防団千歳方面隊第2分団第4部詰所
0
7,537
収入合計
支出合計

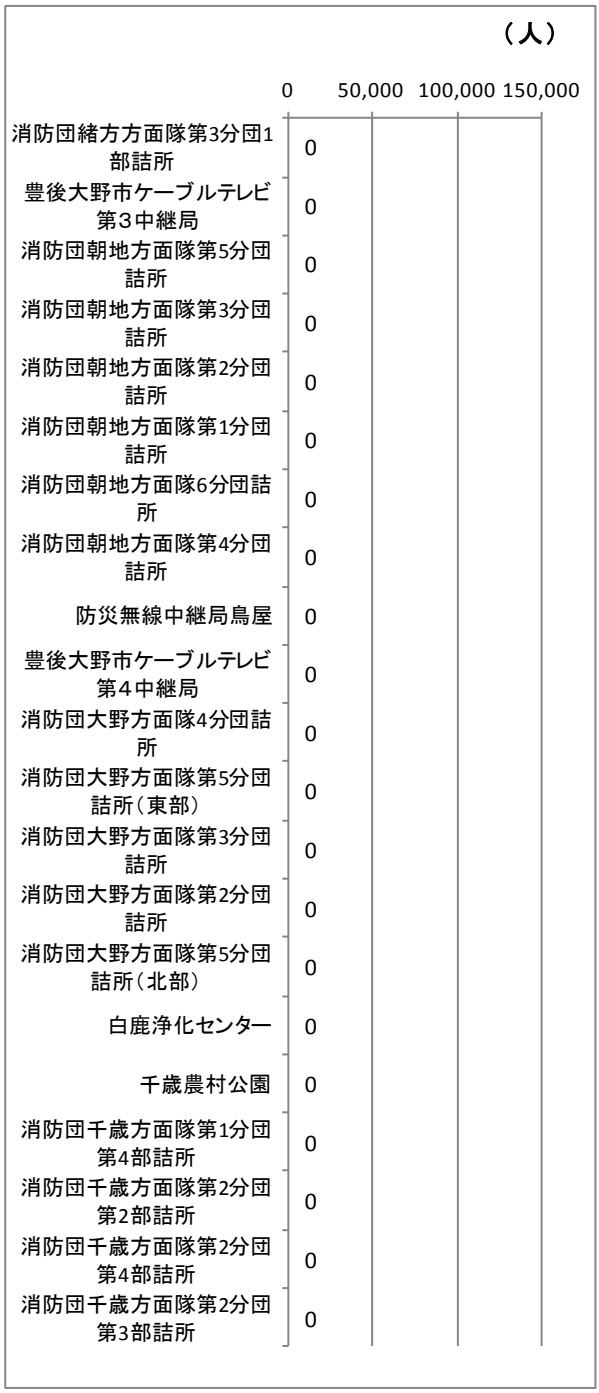

（円）
0
100,000,000
200,000,000
300,000,000
400,000,000
500,000,000
消防団千歳方面隊第2分団第3部詰所
0
7,537
消防団千歳方面隊第2分団第1部詰所
0
7,537
消防団千歳方面隊第1分団第3部詰所
0
7,537
消防団千歳方面隊第1分団第2部詰所
0
7,537
消防団千歳方面隊第1分団第1部詰所
0
7,537
消防団三重方面隊第2分団詰所
0
7,206
消防団大野方面隊第3分団詰所
0
6,378
消防団大野方面隊第2分団詰所
0
6,378
消防団大野方面隊第5分団詰所（北部）
0
6,378
消防団犬飼方面隊第1分団・第3分団1部2部詰所
0
5,968
消防団緒方方面隊第2分団第1部詰所
0
5,915
消防団朝地方面隊第3分団詰所
0
5,855
消防団朝地方面隊第4分団詰所
0
5,508
消防団犬飼方面隊第6分団車庫
0
5,364
防災無線中継局鳥屋
0
3,500
消防団三重方面隊第1分団5部詰所
0
3,023
さわやかトイレ
0
0
収入合計
支出合計

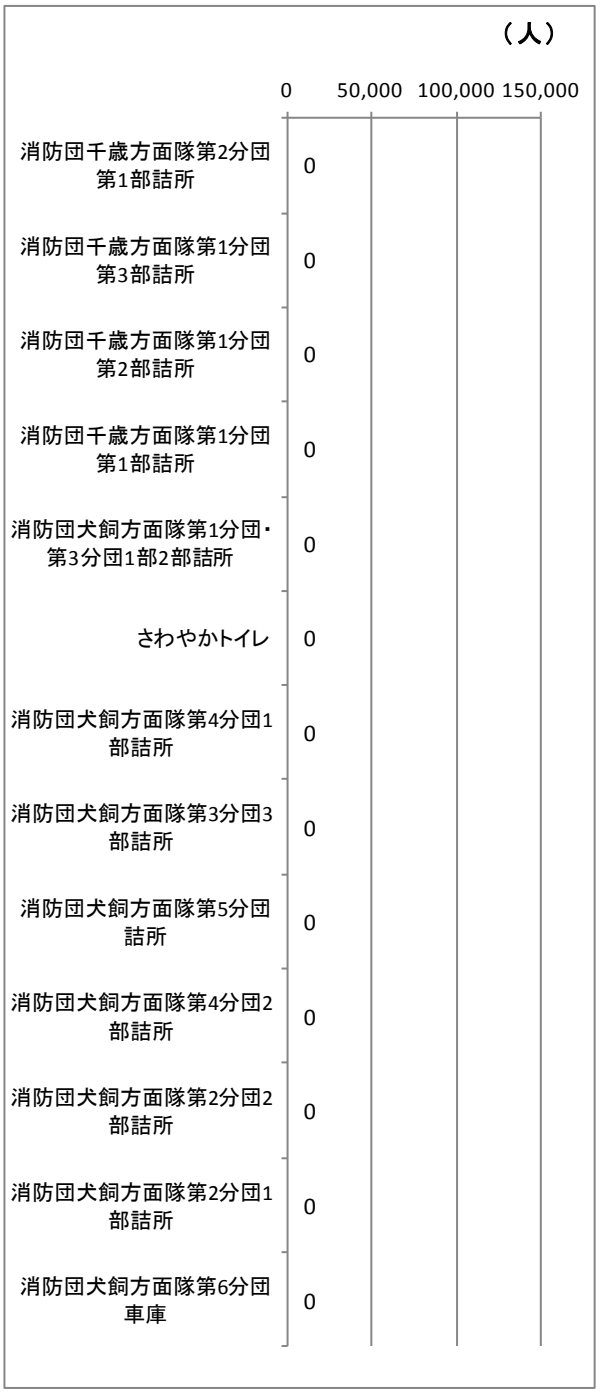
（４）施設利用状況

基盤施設は、本庁・支所庁舎、都市・一般公園を除くと住民が利用する施設という性質のものではないため、利用人数が集計されないものが多くなっています。






（人）
0
50,000
100,000
150,000
消防団緒方方面隊第3分団1部詰所
0
豊後大野市ケーブルテレビ第３中継局
0
消防団朝地方面隊第5分団詰所
0
消防団朝地方面隊第3分団詰所
0
消防団朝地方面隊第2分団詰所
0
消防団朝地方面隊第1分団詰所
0
消防団朝地方面隊6分団詰所
0
消防団朝地方面隊第4分団詰所
0
防災無線中継局鳥屋
0
豊後大野市ケーブルテレビ第４中継局
0
消防団大野方面隊4分団詰所
0
消防団大野方面隊第5分団詰所（東部）
0
消防団大野方面隊第3分団詰所
0
消防団大野方面隊第2分団詰所
0
消防団大野方面隊第5分団詰所（北部）
0
白鹿浄化センター
0
千歳農村公園
0
消防団千歳方面隊第1分団第4部詰所
0
消防団千歳方面隊第2分団第2部詰所
0
消防団千歳方面隊第2分団第4部詰所
0
消防団千歳方面隊第2分団第3部詰所
0


（人）
0
50,000
100,000
150,000
消防団千歳方面隊第2分団第1部詰所
0
消防団千歳方面隊第1分団第3部詰所
0
消防団千歳方面隊第1分団第2部詰所
0
消防団千歳方面隊第1分団第1部詰所
0
消防団犬飼方面隊第1分団・第3分団1部2部詰所
0
さわやかトイレ
0
消防団犬飼方面隊第4分団1部詰所
0
消防団犬飼方面隊第3分団3部詰所
0
消防団犬飼方面隊第5分団詰所
0
消防団犬飼方面隊第4分団2部詰所
0
消防団犬飼方面隊第2分団2部詰所
0
消防団犬飼方面隊第2分団1部詰所
0
消防団犬飼方面隊第6分団車庫
0

（５）まとめ

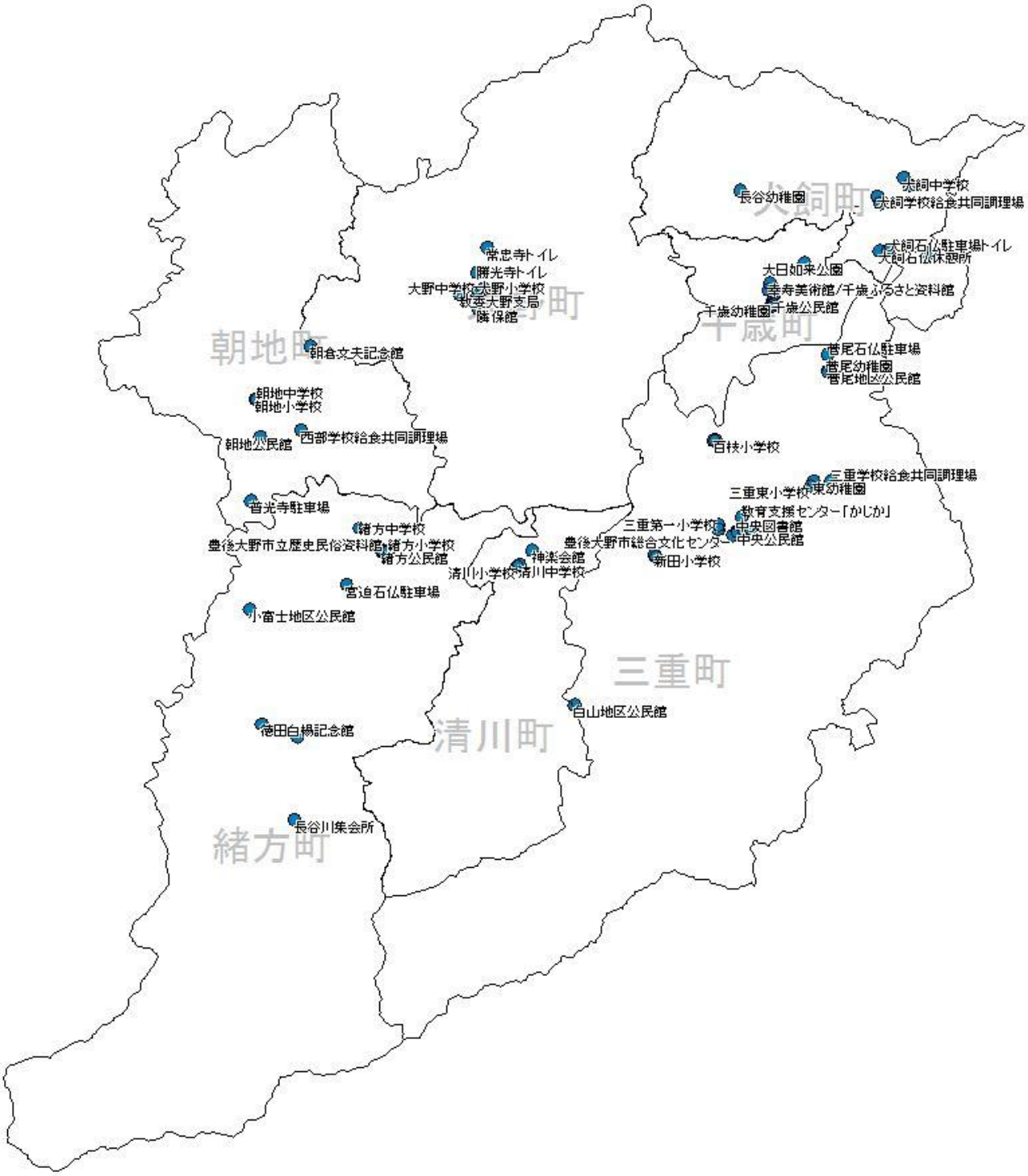
分類上、住民が様々な用向きで集まる市役所本庁舎や各支所は、多くの人々に利用されています。また、本分類には利用状況による統廃合等の検討がそぐわない消防施設もあるため、一概に本分類の施設全体での方針を打ち出すことは難しいが、行政サービスを提供するための基盤となる施設と、住民生活をより豊かにする施設とを区分して、その中で方針を決定することになるでしょう。

なお、利用者数１人当たりの支出は 2,799 円です。

４　文教施設

（1）施設の配置

学校、給食調理場、文化財、美術館等の施設で構成されています。



（２）施設一覧表

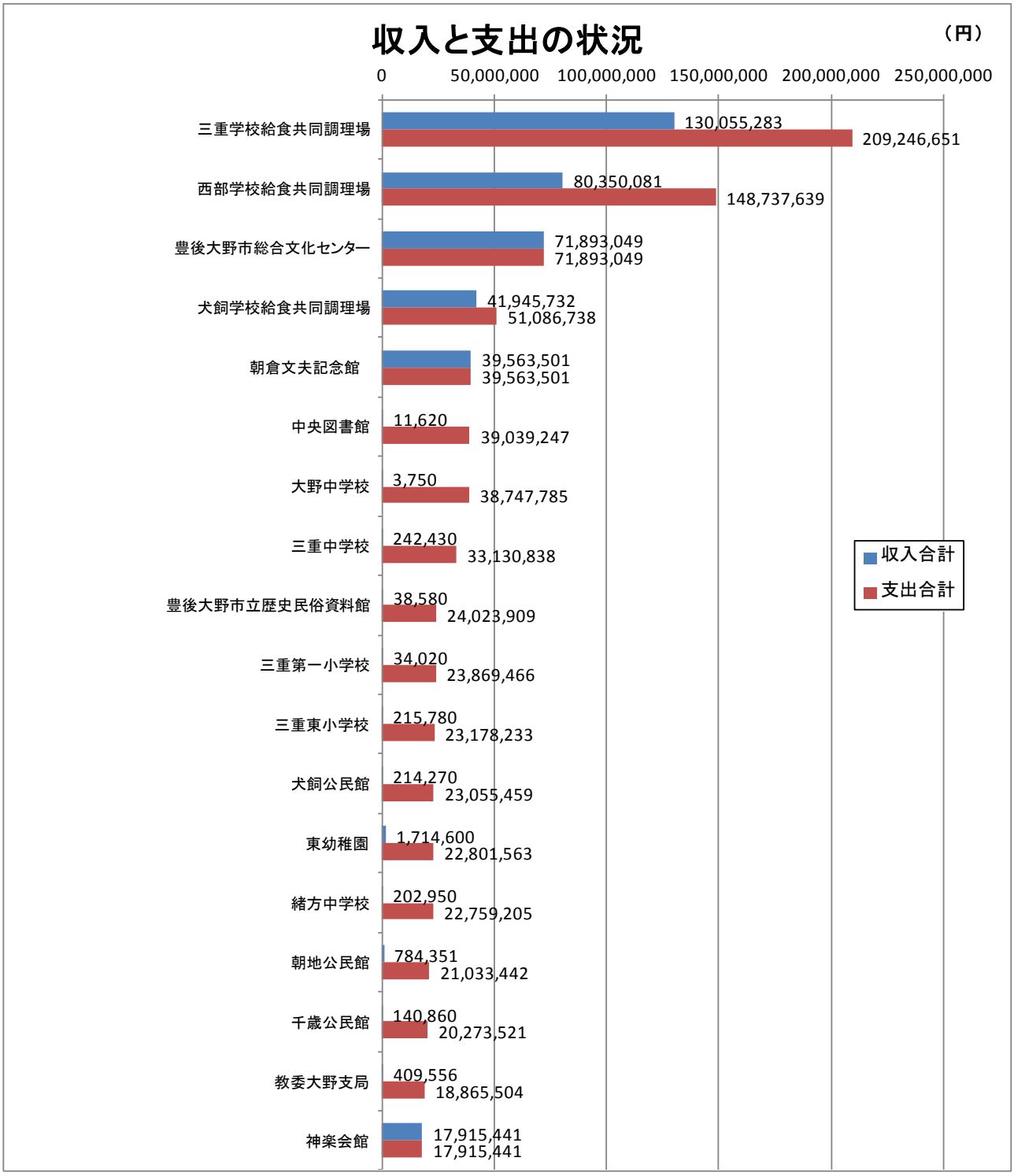
文教施設の一覧表です。56 施設あります。

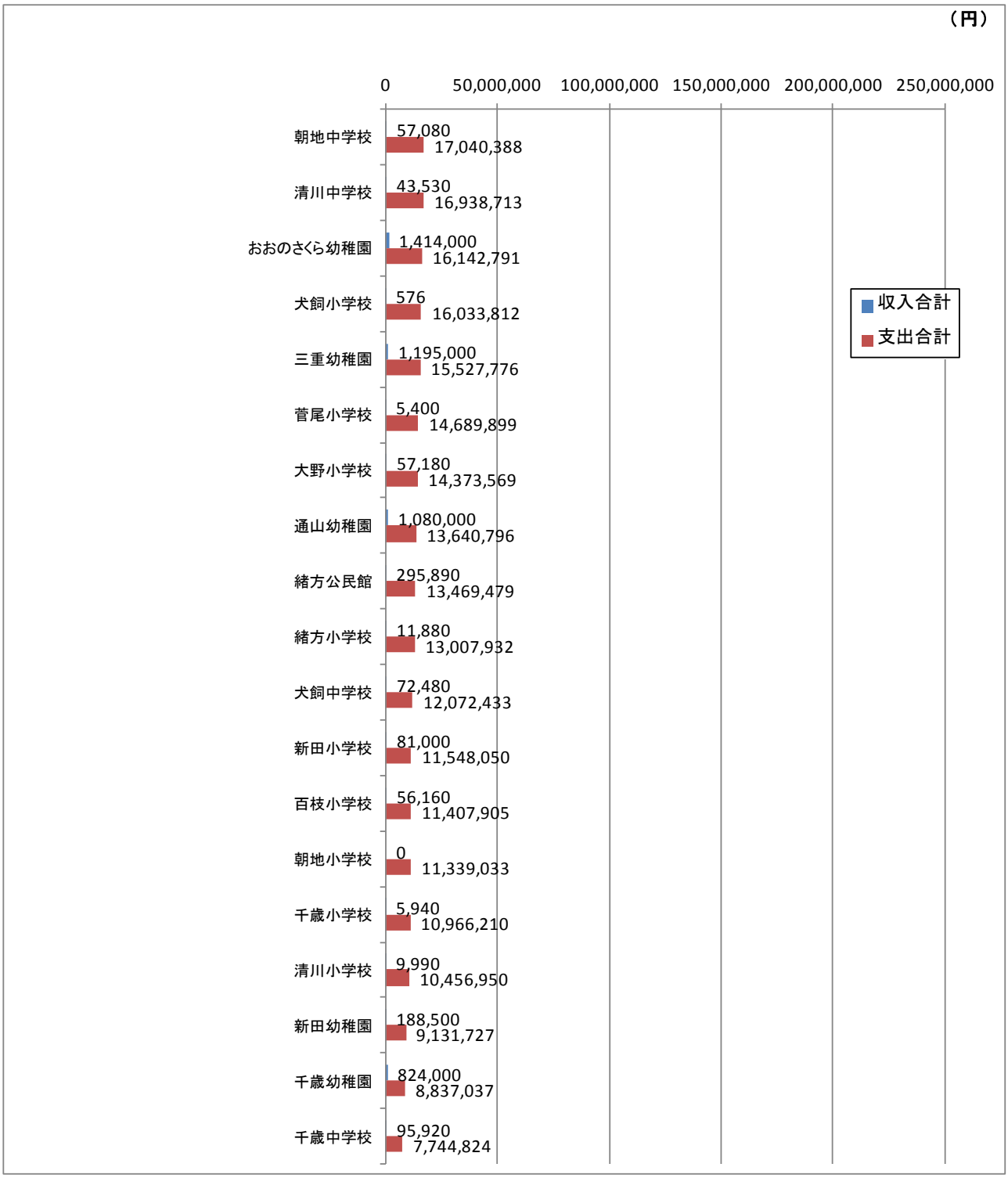
番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域
4-1	三重中学校	10,501.45	2011	3	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	中学校	三重町
4-2	豊後大野市総合文化センター	8,041.00	1996	18	鉄骨鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	文化センター	三重町
4-3	三重第一小学校	6,420.00	1999	15	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	三重町
4-4	三重東小学校	5,344.84	2005	9	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	三重町
4-5	百枝小学校	2,768.00	1982	32	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	三重町
4-6	新田小学校	2,285.20	1979	35	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	三重町
4-7	中央公民館	2,273.08	1975	39	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公民館	三重町
4-8	菅尾小学校	2,219.24	1978	36	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	三重町
4-9	三重学校給食共同調理場	1,341.00	2001	13	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	学校給食共同調理場	三重町
4-10	中央図書館	768.78	1986	28	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	図書館	三重町
4-11	白山地区公民館	695.00	1962	52	木造	地区館等	三重町
4-12	三重幼稚園	601.00	1977	37	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	三重町
4-13	東幼稚園	265.00	1972	42	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	三重町
4-14	菅尾地区公民館	208.00	2005	9	鉄骨造	地区館等	三重町
4-15	新田幼稚園	176.00	1979	35	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	三重町
4-16	百枝幼稚園	170.00	1977	37	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	三重町
4-17	菅尾幼稚園	156.00	1980	34	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	三重町
4-18	教育支援センター「かじか」	119.00	1965	49	木造	その他文教関連施設	三重町
4-19	菅尾石仏駐車場	39.00	1985	29	木造	文化財関連トイレ	三重町
4-20	清川中学校	3,954.20	2012	2	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	中学校	清川町
4-21	清川小学校	2,141.00	1972	42	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	清川町
4-22	神楽会館	1,638.00	2009	5	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	文化センター	清川町
4-23	緒方中学校	6,688.50	1999	15	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	中学校	緒方町
4-24	緒方小学校	4,530.93	2012	2	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	緒方町
4-25	上緒方地区公民館	2,384.00	1967	47	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	地区館等	緒方町
4-26	緒方公民館	1,781.01	1970	44	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公民館	緒方町
4-27	豊後大野市立歴史民俗資料館	800.00	1982	32	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	歴史民俗資料館	緒方町
4-28	長谷川集会所	453.05	1990	24	木造	地区館等	緒方町
4-29	徳田白楊記念館	134.00	2005	9	木造	記念館・美術館	緒方町
4-30	宮迫石仏駐車場	15.00	1988	26	木造	文化財関連トイレ	緒方町
4-31	朝地中学校	3,436.27	2004	10	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	中学校	朝地町
4-32	朝地小学校	2,893.72	2003	11	木造	小学校	朝地町
4-33	朝倉文夫記念館	1,805.17	1988	26	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	記念館・美術館	朝地町
4-34	朝地公民館	1,678.58	1980	34	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公民館	朝地町
4-35	西部学校給食共同調理場	1,322.00	2006	8	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	学校給食共同調理場	朝地町
4-36	普光寺駐車場	21.66	1992	22	木造	文化財関連トイレ	朝地町
4-37	大野中学校	5,018.00	1977	37	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	中学校	大野町
4-38	大野小学校	3,723.37	1991	23	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	大野町
4-39	教委大野支局	2,328.48	1968	46	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公民館	大野町
4-40	隣保館	1,439.18	1983	31	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	文化センター	大野町
4-41	おおのさくら幼稚園	202.54	2004	10	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	大野町
4-42	常忠寺トイレ	23.50	1995	19	木造	文化財関連トイレ	大野町
4-43	勝光寺トイレ	23.50	1995	19	木造	文化財関連トイレ	大野町
4-44	千歳中学校	3,437.60	1973	41	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	中学校	千歳町
4-45	千歳小学校	2,399.00	1976	38	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	千歳町
4-46	千歳公民館	1,254.34	1975	39	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公民館	千歳町
4-47	千歳幼稚園	254.00	1983	31	木造	幼稚園	千歳町
4-48	千歳集会所	102.75	1982	32	木造	その他文教関連施設	千歳町
4-49	大日如来公園	19.00	1987	27	木造	文化財関連トイレ	千歳町
4-50	犬飼中学校	3,791.00	2005	9	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	中学校	犬飼町
4-51	犬飼小学校	3,679.96	1995	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	犬飼町
4-52	犬飼公民館	1,742.81	1979	35	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公民館	犬飼町
4-53	犬飼学校給食共同調理場	549.00	1995	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	学校給食共同調理場	犬飼町
4-54	通山幼稚園	330.00	1991	23	木造	幼稚園	犬飼町
4-55	長谷幼稚園	322.00	1986	28	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	犬飼町
4-56	犬飼石仏駐車場トイレ	17.00	1984	30	木造	文化財関連トイレ	犬飼町

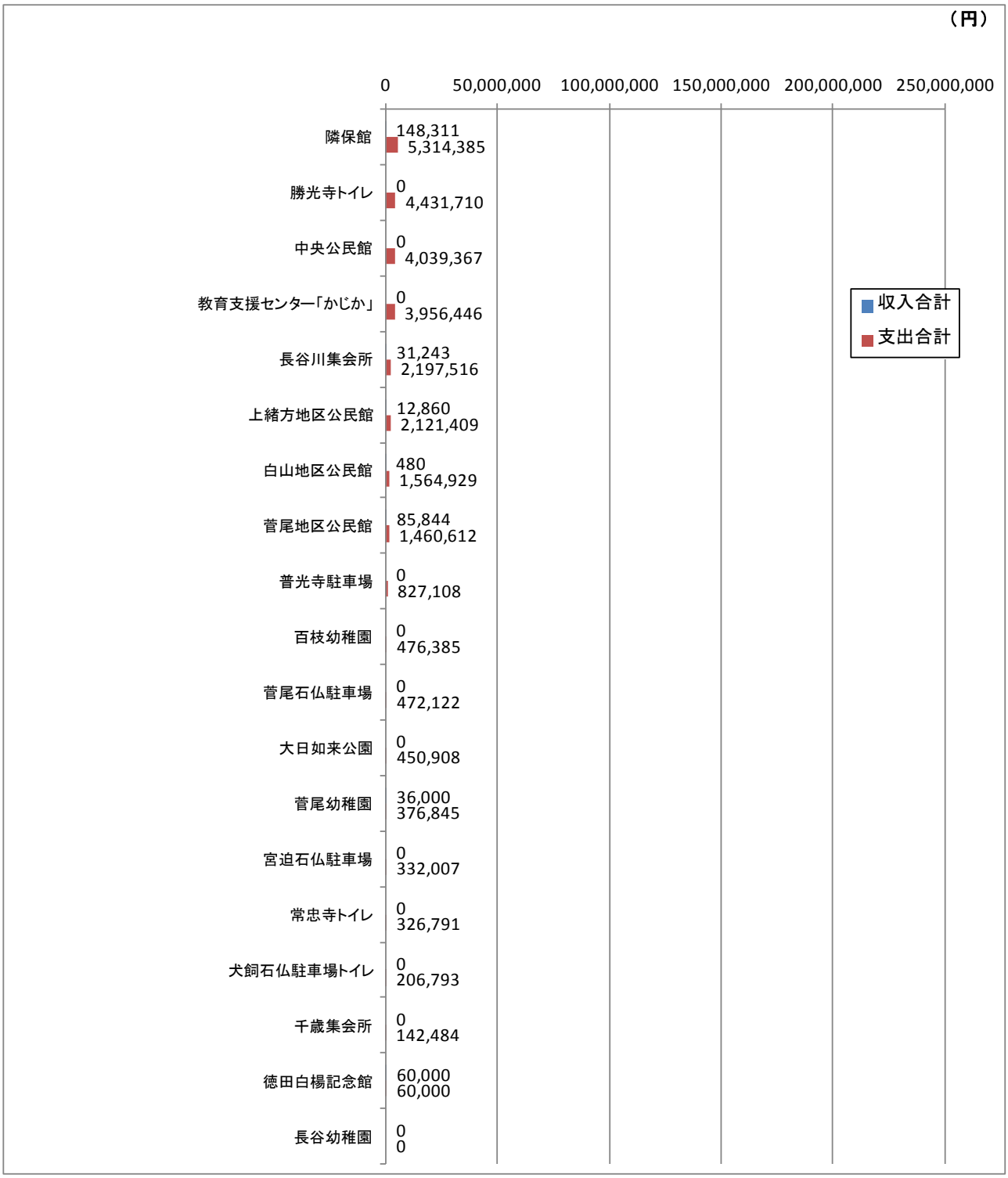
56 施設のうち半数近い 25 施設が建築より 31 年以上経過しています。

（３）収入と支出状況

給食共同調理場や総合文化センターなどの収入が約４億円ある一方で、支出は合計で約11億円となっています。

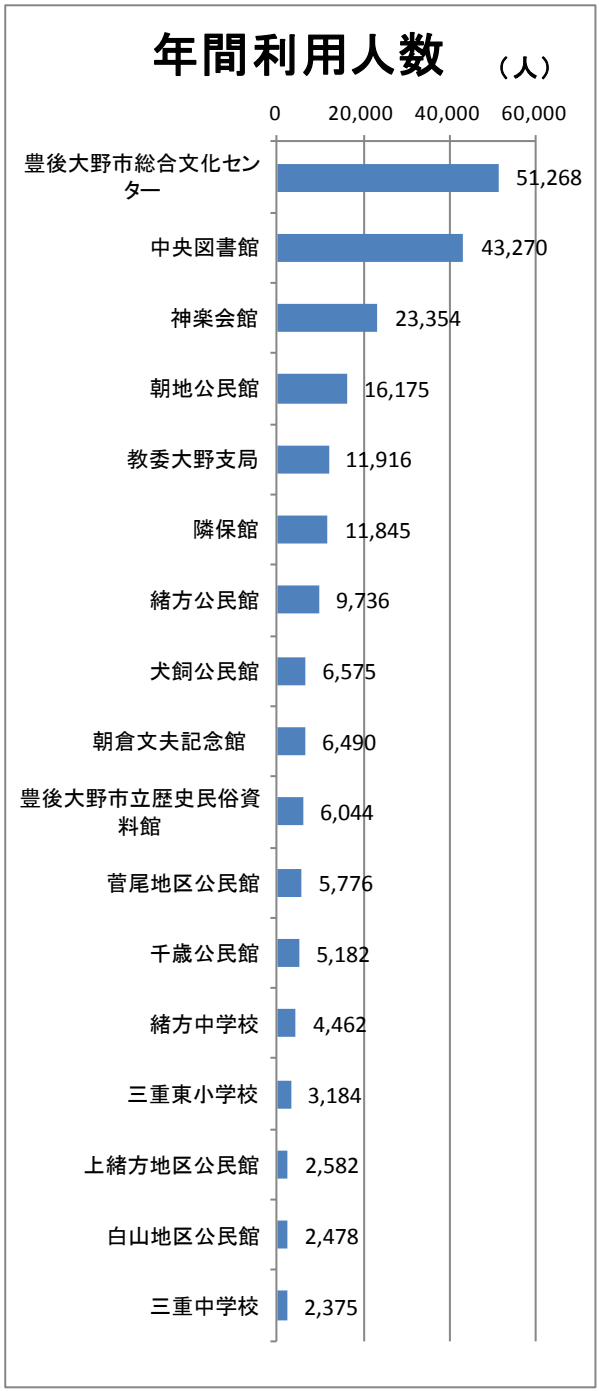



（円）
0
50,000,000
100,000,000
150,000,000
200,000,000
250,000,000
朝地中学校
57,080
17,040,388
清川中学校
43,530
16,938,713
おおのさくら幼稚園
1,414,000
16,142,791
犬飼小学校
576
16,033,812
三重幼稚園
1,195,000
15,527,776
菅尾小学校
5,400
14,689,899
大野小学校
57,180
14,373,569
通山幼稚園
1,080,000
13,640,796
緒方公民館
295,890
13,469,479
緒方小学校
11,880
13,007,932
犬飼中学校
72,480
12,072,433
新田小学校
81,000
11,548,050
百枝小学校
56,160
11,407,905
朝地小学校
0
11,339,033
千歳小学校
5,940
10,966,210
清川小学校
9,990
10,456,950
新田幼稚園
188,500
9,131,727
千歳幼稚園
824,000
8,837,037
千歳中学校
95,920
7,744,824
収入合計
支出合計


（円）
0
50,000,000
100,000,000
150,000,000
200,000,000
250,000,000
隣保館
148,311
5,314,385
勝光寺トイレ
0
4,431,710
中央公民館
0
4,039,367
教育支援センター「かじか」
0
3,956,446
長谷川集会所
31,243
2,197,516
上緒方地区公民館
12,860
2,121,409
白山地区公民館
480
1,564,929
菅尾地区公民館
85,844
1,460,612
普光寺駐車場
0
827,108
百枝幼稚園
0
476,385
菅尾石仏駐車場
0
472,122
大日如来公園
0
450,908
菅尾幼稚園
36,000
376,845
宮迫石仏駐車場
0
332,007
常忠寺トイレ
0
326,791
犬飼石仏駐車場トイレ
0
206,793
千歳集会所
0
142,484
徳田白楊記念館
60,000
60,000
長谷幼稚園
0
0
収入合計
支出合計

（４）施設利用状況

学校については生徒数/児童数、幼稚園は園児数となります。総合文化センターと中央図書館、神楽会館は多くの利用者が見込める施設です。



（人）
0
20,000
40,000
60,000
大野小学校 146
徳田白楊記念館 120
菅尾石仏駐車場 100
宮迫石仏駐車場 100
犬飼石仏駐車場トイレ 100
常忠寺トイレ 50
勝光寺トイレ 50
大日如来公園 50
東幼稚園 31
おおのさくら幼稚園 29
三重幼稚園 24
通山幼稚園 20
千歳幼稚園 15
新田幼稚園 4
中央公民館 0
百枝幼稚園 0
菅尾幼稚園 0
朝地小学校 0
犬飼学校給食共同調理場 0
長谷幼稚園 0

（５）まとめ

文教施設は小学校や中学校が中心となるため、その今後の整備計画等については各施設の個別計画に委ねます。学校以外の施設については、施設によって利用状況にバラつきがあり、改善するための努力を要する施設もあります。

年間の利用人数は全体で 233,421 人となっており、総合文化センターと中央図書館、神楽会館で半数近くの利用者を集めています。全体では利用人数１人に対する支出額は 4,808 円ですが、前述の３施設にしぼると 1,093 円となります。

５　医療・社会福祉施設

（1）施設の配置

市民病院や高齢者福祉施設等が含まれます。

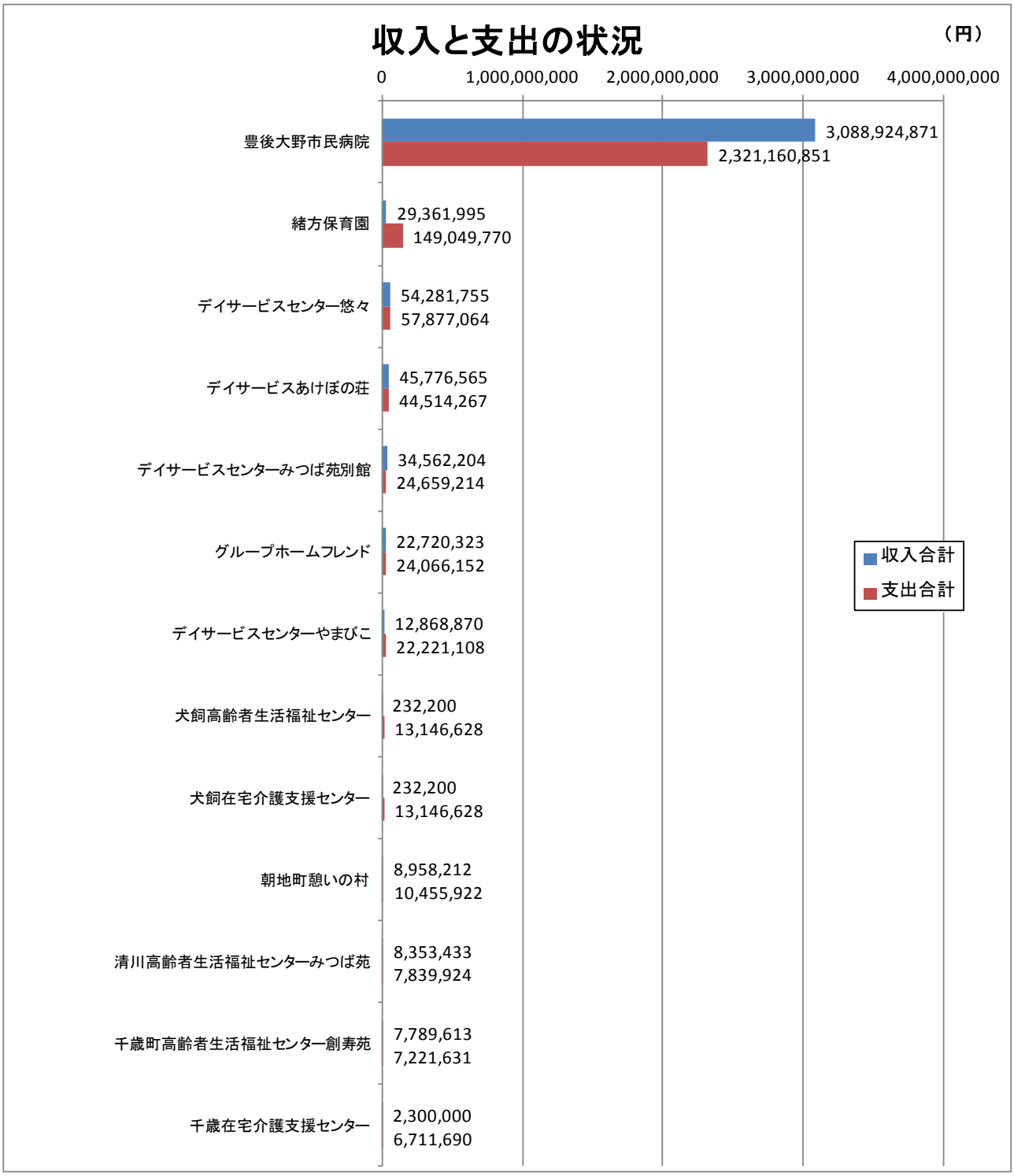
（２）施設一覧表

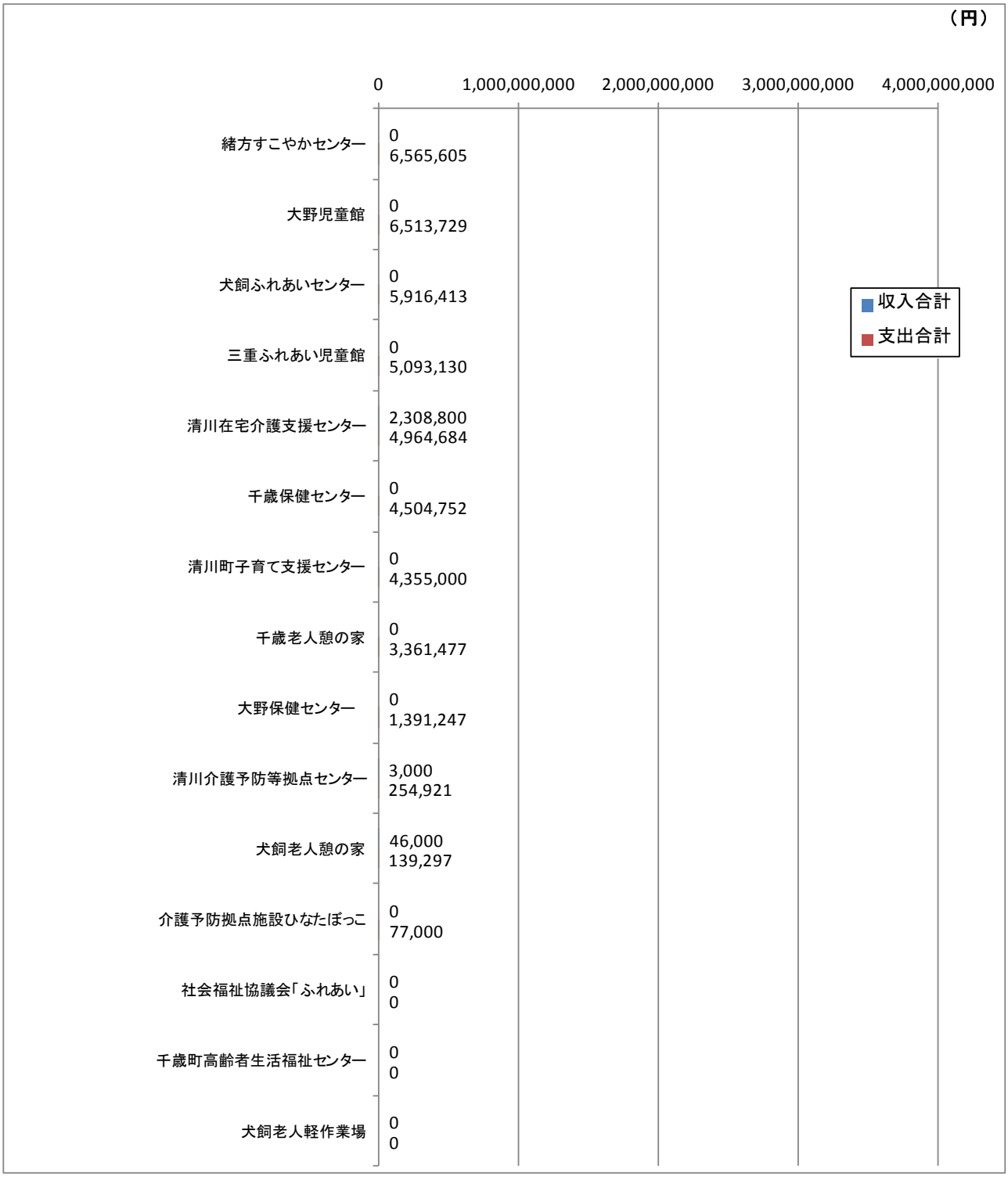
医療・社会福祉施設の一覧表です。28 施設存在し、経過年数が 51 年を超えるものはありません。木造の建物で経過年数が 30 年以上の施設がありますので、注意が必要です。

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域
5-1	介護予防拠点施設ひなたぼっこ	262.00	2002	12	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	介護予防拠点施設	三重町
5-2	三重ふれあい児童館	95.71	1980	34	木造	児童館・児童クラブ	三重町
5-3	清川高齢者生活福祉センターみつば苑	827.57	1994	20	鉄骨造	生活支援ハウス	清川町
5-4	清川在宅介護支援センター	325.99	1998	16	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	在宅介護支援センター	清川町
5-5	清川介護予防等拠点センター	246.10	2003	11	鉄骨造	生活支援ハウス	清川町
5-6	デイサービスセンターみつば苑別館	211.35	2000	14	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	デイサービスセンター	清川町
5-7	清川町子育て支援センター	72.00	1999	15	木造	その他福祉関連施設	清川町
5-8	豊後大野市民病院	17,071.82	2003	11	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	診療所等	緒方町
5-9	緒方すこやかセンター	1,675.74	2003	11	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	介護予防拠点施設	緒方町
5-10	緒方保育園	1,088.00	1981	33	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	保育所	緒方町
5-11	デイサービスセンター悠々	458.93	1994	20	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	デイサービスセンター	緒方町
5-12	デイサービスセンターやまびこ	420.48	1999	15	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	デイサービスセンター	緒方町
5-13	グループホームフレンド	313.12	1999	15	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	グループホーム	緒方町
5-14	朝地町憩いの村	2,455.00	1997	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	デイサービスセンター	朝地町
5-15	大野保健センター	677.25	2002	12	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	保健センター等	大野町
5-16	社会福祉協議会「ふれあい」	316.85	1989	25	木造	老人憩いの家	大野町
5-17	大野児童館	209.80	1986	28	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	児童館・児童クラブ	大野町
5-18	千歳町高齢者生活福祉センター創寿苑	691.93	1993	21	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	デイサービスセンター	千歳町
5-19	千歳保健センター	545.00	1997	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	保健センター等	千歳町
5-20	千歳老人憩の家	288.87	1993	21	木造	老人憩いの家	千歳町
5-21	千歳在宅介護支援センター	225.24	1995	19	木造	在宅介護支援センター	千歳町
5-22	千歳町高齢者生活福祉センター	63.00	1993	21	鉄骨造	老人憩いの家	千歳町
5-23	犬飼高齢者生活福祉センター	605.48	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	老人憩いの家	犬飼町
5-24	デイサービスあけぼの荘	524.81	1989	25	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	デイサービスセンター	犬飼町
5-25	犬飼ふれあいセンター	465.30	1975	39	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	生活支援ハウス	犬飼町
5-26	犬飼在宅介護支援センター	223.25	1998	16	鉄骨造	在宅介護支援センター	犬飼町
5-27	犬飼老人憩の家	157.41	1977	37	木造	老人憩いの家	犬飼町
5-28	犬飼老人軽作業場	102.60	1989	25	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	軽作業所	犬飼町

（３）収入と支出状況

医療・社会福祉施設の全体で、収入は約 33 億円、支出は約 27 億円となっております。

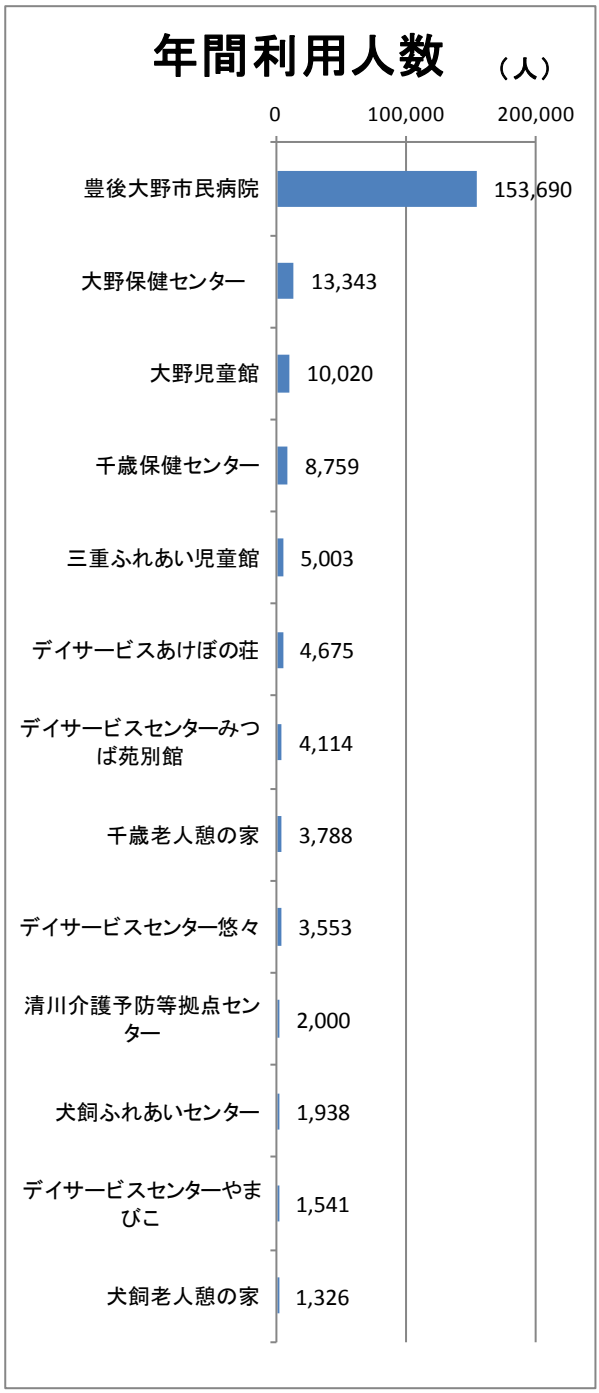


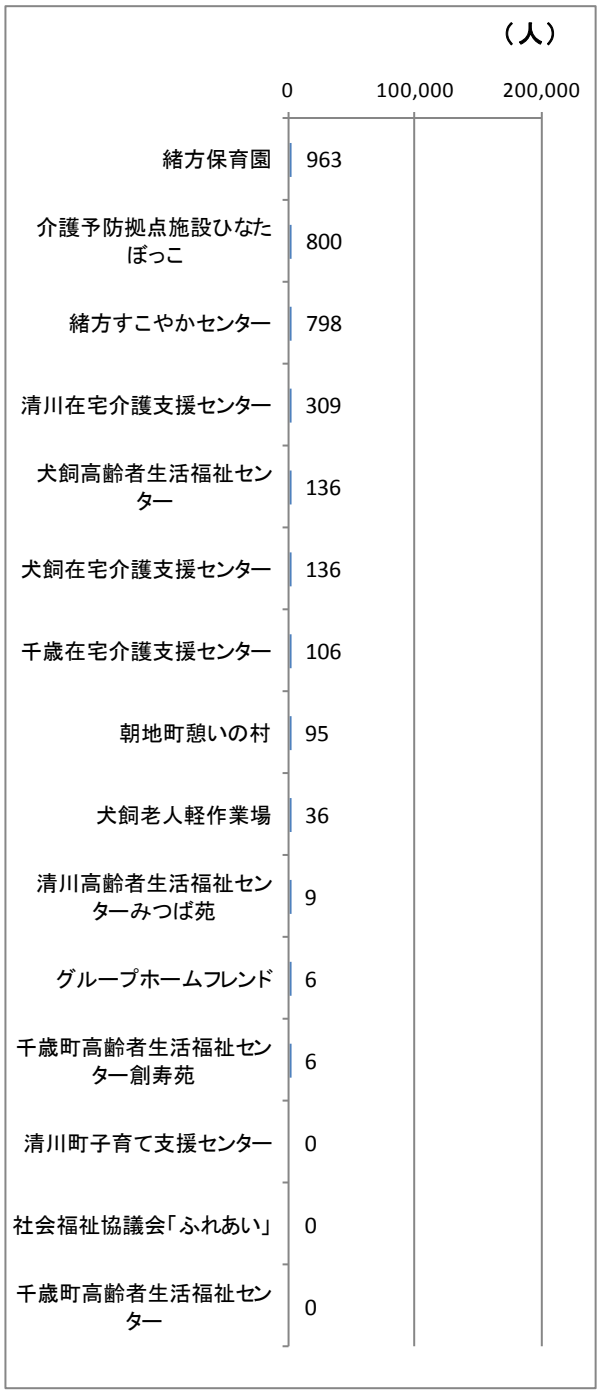

（円）
0
1,000,000,000
2,000,000,000
3,000,000,000
4,000,000,000
緒方すこやかセンター
0
6,565,605
大野児童館
0
6,513,729
犬飼ふれあいセンター
0
5,916,413
三重ふれあい児童館
0
5,093,130
清川在宅介護支援センター
2,308,800
4,964,684
千歳保健センター
0
4,504,752
清川町子育て支援センター
0
4,355,000
千歳老人憩の家
0
3,361,477
大野保健センター
0
1,391,247
清川介護予防等拠点センター
3,000
254,921
犬飼老人憩の家
46,000
139,297
介護予防拠点施設ひなたぼっこ
0
77,000
社会福祉協議会「ふれあい」
0
0
千歳町高齢者生活福祉センター
0
0
犬飼老人軽作業場
0
0
収入合計
支出合計

（5）施設利用状況

分類全体では年間延べ 217,150 人の利用があります。

市民病院の年間利用人数は 153,690 人となっていますので、前段の支出額を割ると、利用者１人あたり 15,103 円かかっている計算になります。





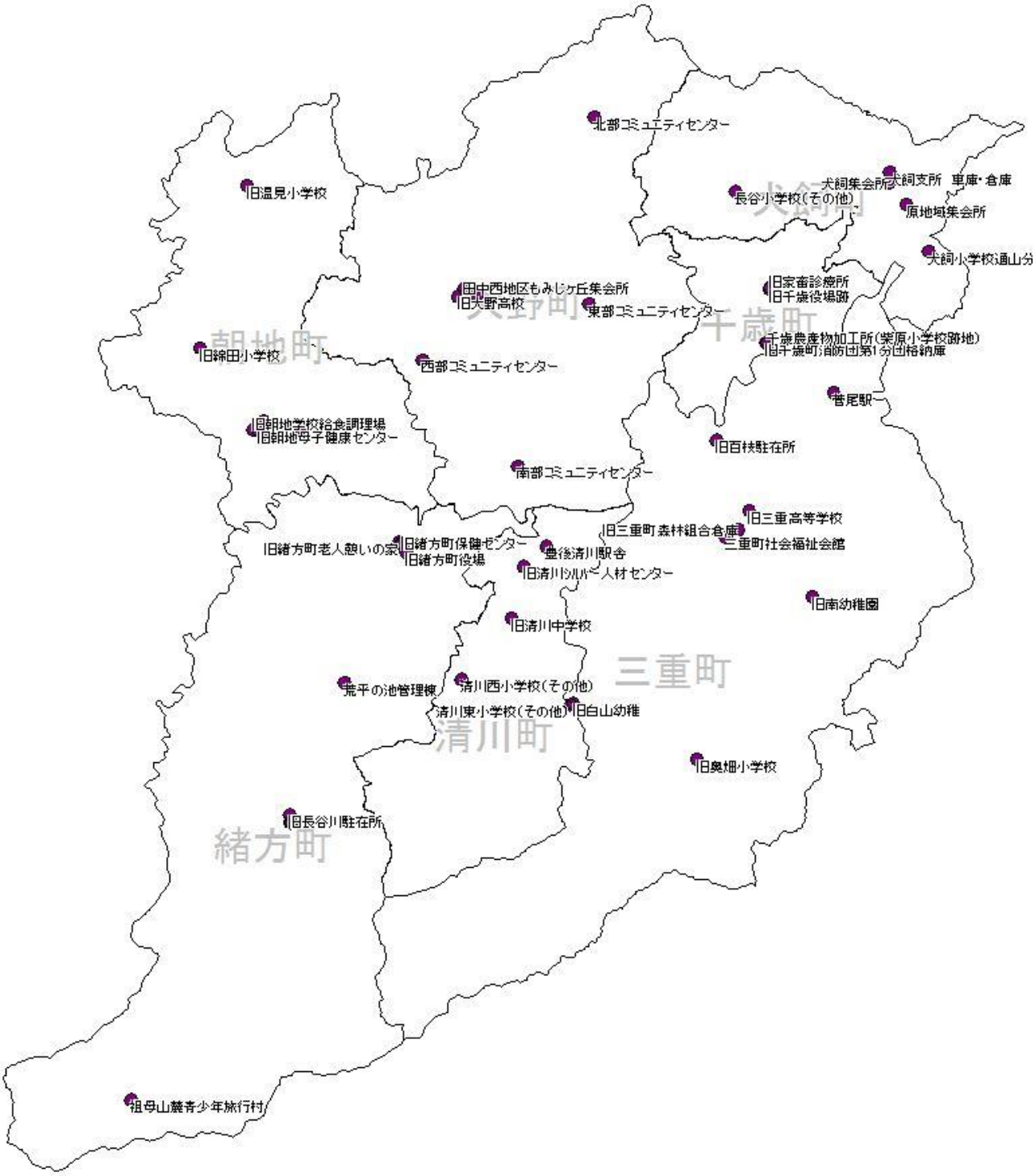
（５）まとめ

高齢化によってその需要が高まることが予想されるデイサービスセンターや老人憩の家などがあり、本市の総合計画に則った計画にしていきます。

６　その他施設

（1）施設の配置

ここまでの分類に含まれないもの、及び用途廃止された普通財産などが含まれます。



（２）施設一覧表

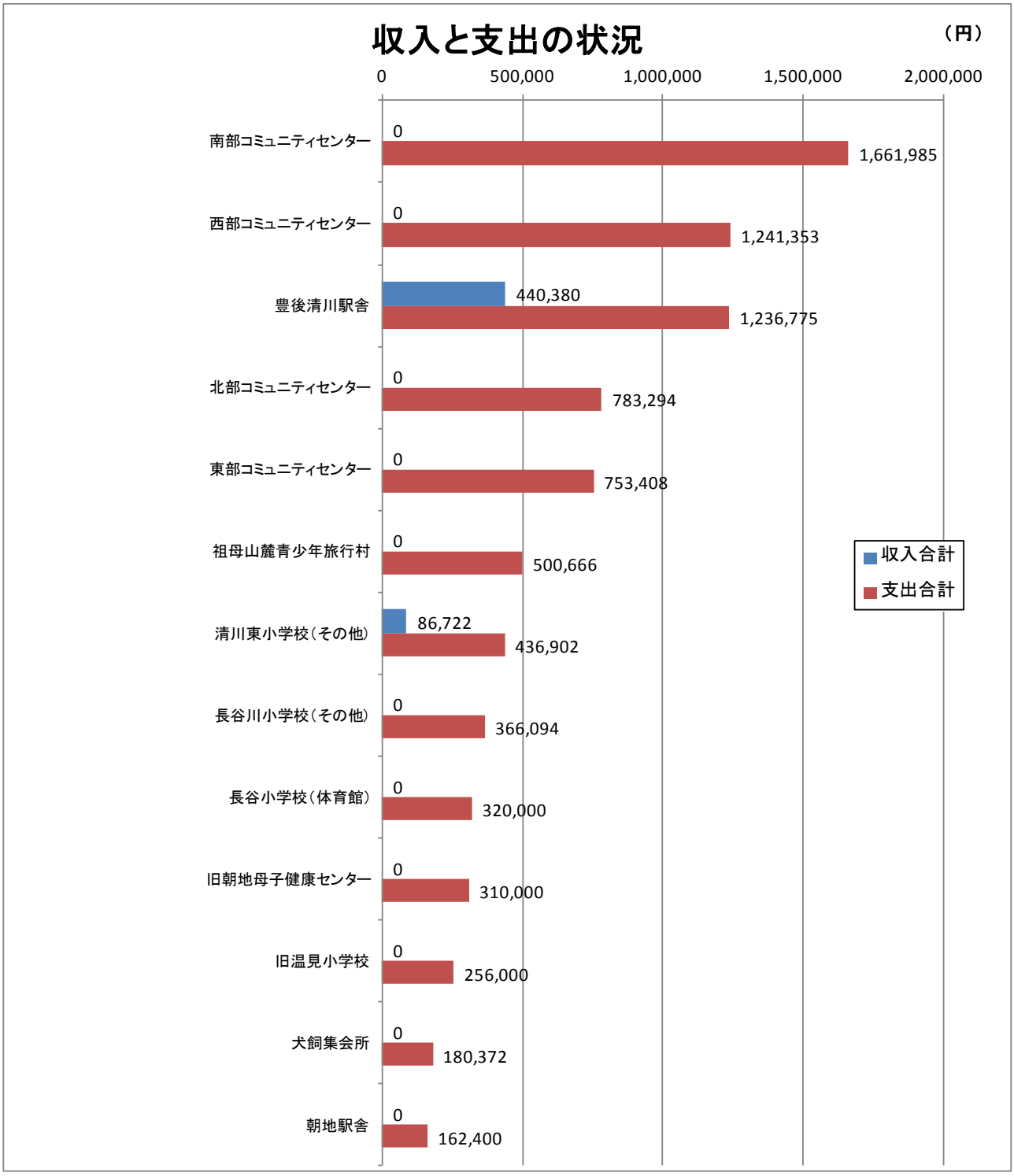
普通財産等については、売却や有償/無償譲渡も検討できますが、施設の老朽化が激しく、この状態からの活用については、リノベーションや長寿命化などの行程が必要になると考えられます。

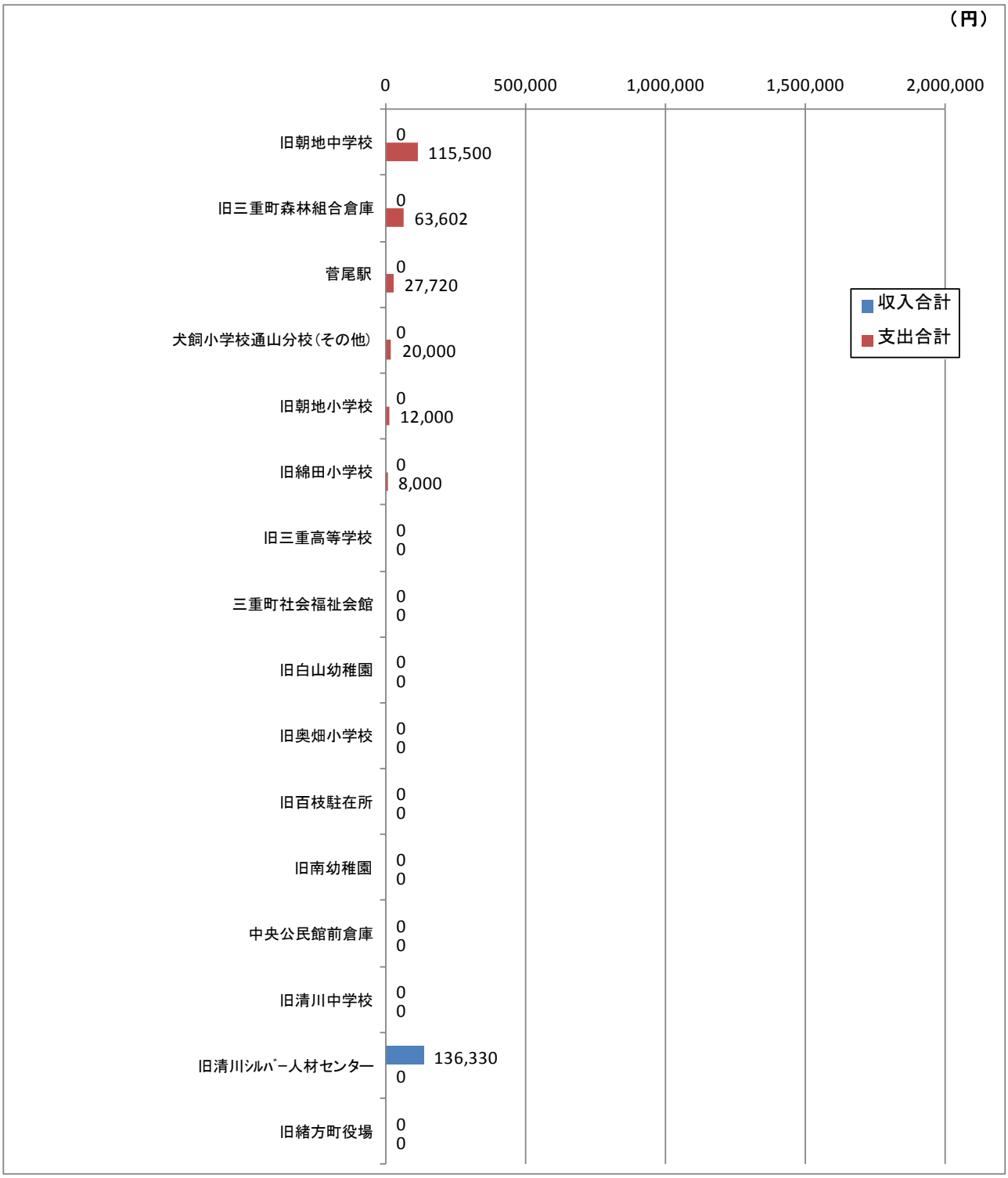
また、所在している地域なども考慮すると、売却等の手段による利活用が厳しいことも予想されますので、解体も視野にいれて検討する必要があります。

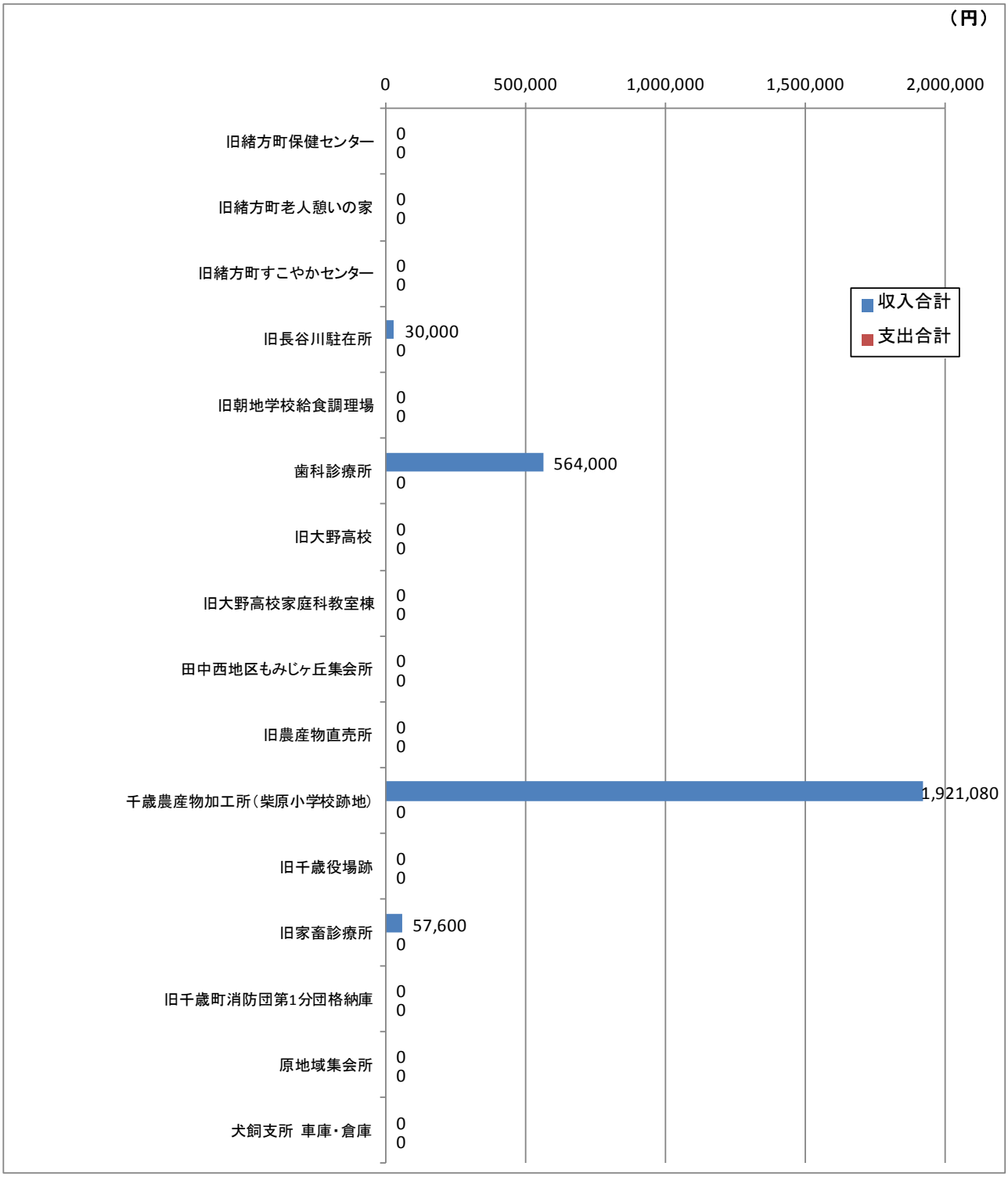
番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域
6-1	旧三重高等学校	9,179.76	1990	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	三重町
6-2	三重町社会福祉会館	325.00	1899	115	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	三重町
6-3	旧白山幼稚園	249.00	1967	47	木造	その他	三重町
6-4	旧奥畑小学校	131.00	1899	115	木造	その他	三重町
6-5	旧百枝駐在所	89.00	1989	25	木造	その他	三重町
6-6	旧南幼稚園	83.00	1968	46	木造	その他	三重町
6-7	旧三重町森林組合倉庫	81.00	1899	115	鉄骨造	その他	三重町
6-8	中央公民館前倉庫	68.32	1980	34	鉄骨造	その他	三重町
6-9	菅尾駅	51.29	2004	10	木造	その他	三重町
6-10	旧清川中学校	3,087.25	1967	47	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	清川町
6-11	清川東小学校（その他）	1,231.15	1978	36	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	清川町
6-12	旧清川ｼﾙﾊﾞｰ人材センター	285.00	1974	40	木造	その他	清川町
6-13	豊後清川駅舎	251.00	1989	25	木造	その他	清川町
6-14	長谷川小学校（その他）	1,882.75	1974	40	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	緒方町
6-15	祖母山麓青少年旅行村	1,163.96	1995	19	木造	ホテル・旅館	緒方町
6-16	旧緒方町役場	480.21	1932	82	木造	その他	緒方町
6-17	旧緒方町保健センター	417.00	1980	34	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	緒方町
6-18	旧緒方町老人憩いの家	213.50	1975	39	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	緒方町
6-19	旧緒方町すこやかセンター	129.45	1994	20	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	緒方町
6-20	旧長谷川駐在所	67.06	1899	115	木造	その他	緒方町
6-21	旧朝地小学校	3,512.68	1960	54	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	朝地町
6-22	旧綿田小学校	1,424.00	1975	39	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	朝地町
6-23	旧温見小学校	1,246.01	1976	38	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	朝地町
6-24	旧朝地母子健康センター	254.00	1989	25	鉄骨造	その他	朝地町
6-25	旧朝地学校給食調理場	232.77	1970	44	鉄骨造	その他	朝地町
6-26	歯科診療所	139.00	1996	18	鉄骨造	その他	朝地町
6-27	朝地駅舎	115.95	1992	22	木造	その他	朝地町
6-28	旧朝地中学校	26.00	1972	42	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	その他	朝地町
6-29	旧大野高校	5,187.21	1965	49	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	大野町
6-30	南部コミュニティセンター	2,553.90	1988	26	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	大野町
6-31	西部コミュニティセンター	2,309.08	1997	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	大野町
6-32	東部コミュニティセンター	2,246.68	1979	35	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	大野町
6-33	北部コミュニティセンター	1,535.00	1961	53	木造	その他	大野町
6-34	旧大野高校家庭科教室棟	930.00	1979	35	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	大野町
6-35	田中西地区もみじヶ丘集会所	181.00	2003	11	木造	その他	大野町
6-36	旧農産物直売所	82.50	1999	15	木造	その他	大野町
6-37	千歳農産物加工所（柴原小学校跡地）	1,010.82	1987	27	鉄骨造	その他	千歳町
6-38	旧千歳役場跡	158.03	1977	37	鉄骨造	その他	千歳町
6-39	旧家畜診療所	44.62	1950	64	木造	その他	千歳町
6-40	旧千歳町消防団第1分団格納庫	25.52	2001	13	木造	その他	千歳町
6-41	長谷小学校（体育館）	747.00	1987	27	鉄骨造	その他	犬飼町
6-42	犬飼小学校通山分校（その他）	378.50	1988	26	木造	その他	犬飼町
6-43	犬飼集会所	236.41	1986	28	鉄骨造	その他	犬飼町
6-44	原地域集会所	234.19	2001	13	木造	その他	犬飼町
6-45	犬飼支所　車庫・倉庫	168.09	1997	17	鉄骨造	その他	犬飼町

（３）収入と支出状況

用途廃止となった施設には、単純に管理するだけの費用がかかります。ただ保有しておくのではなく、活用するか解体するかの判断も、素早くしていくことが重要です。




（円）
0
500,000
1,000,000
1,500,000
2,000,000
旧朝地中学校
0
115,500
旧三重町森林組合倉庫
0
63,602
菅尾駅
0
27,720
犬飼小学校通山分校（その他）
0
20,000
旧朝地小学校
0
12,000
旧綿田小学校
0
8,000
旧三重高等学校
0
0
三重町社会福祉会館
0
0
旧白山幼稚園
0
0
旧奥畑小学校
0
0
旧百枝駐在所
0
0
旧南幼稚園
0
0
中央公民館前倉庫
0
0
旧清川中学校
0
0
旧清川ｼﾙﾊﾞｰ人材センター
136,330
0
旧緒方町役場
0
0
収入合計
支出合計


（円）
0
500,000
1,000,000
1,500,000
2,000,000
旧緒方町保健センター
旧緒方町老人憩いの家
旧緒方町すこやかセンター
旧長谷川駐在所
30,000
旧朝地学校給食調理場
歯科診療所
564,000
旧大野高校
旧大野高校家庭科教室棟
田中西地区もみじヶ丘集会所
旧農産物直売所
千歳農産物加工所（柴原小学校跡地）
1,921,080
旧千歳役場跡
旧家畜診療所
57,600
旧千歳町消防団第1分団格納庫
原地域集会所
犬飼支所 車庫・倉庫
収入合計
支出合計

（5）施設利用状況

利用状況が確認できず、老朽化も進んでいると思われる施設については、廃止・除却等も含めて総合的に検討します。

（５）まとめ

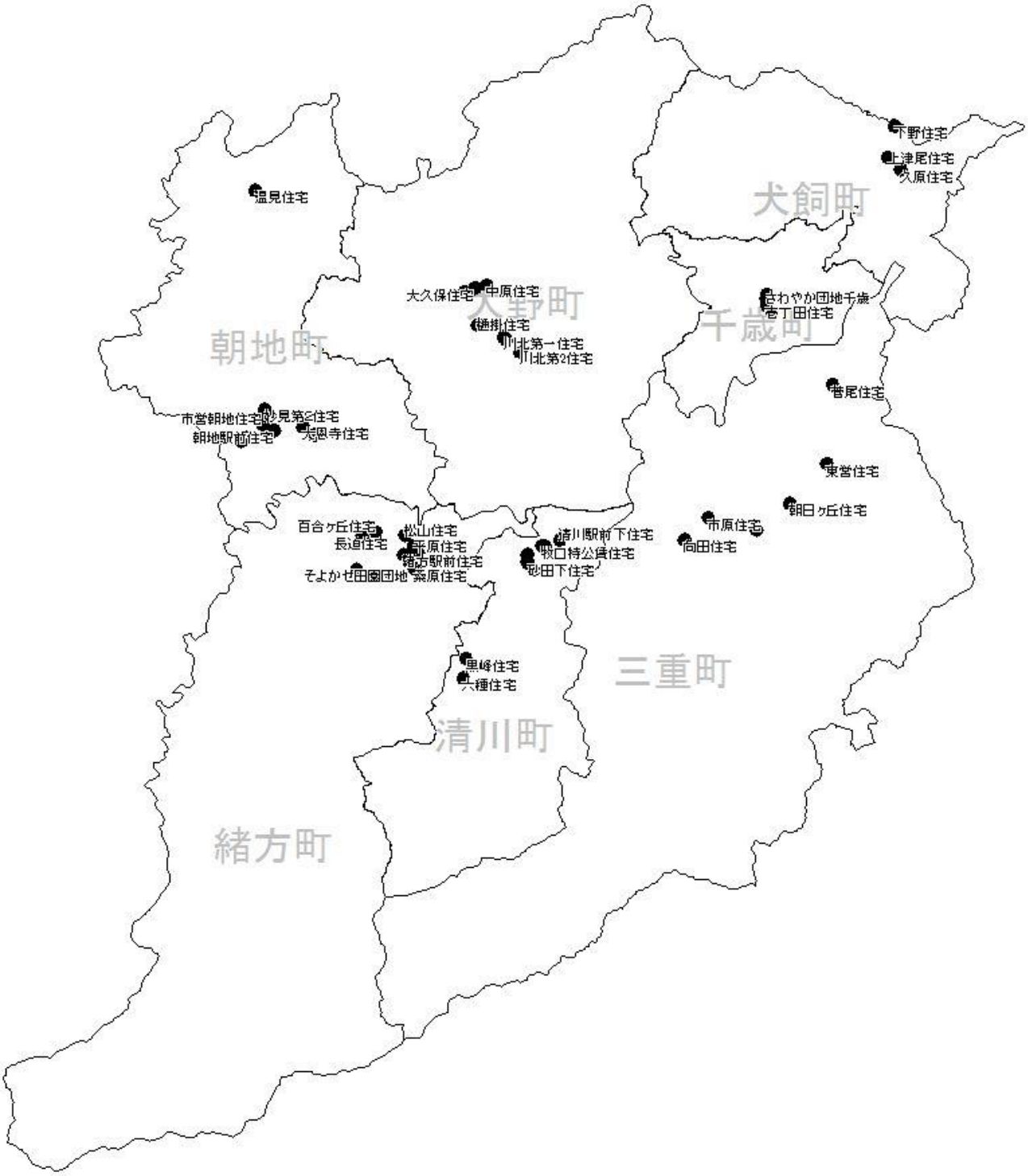
「公共施設見直しに関する指針」との整合を確認しつつ、未利用施設の処分（譲渡、貸与、除却等）を進めます。

また、旧清川中学校、旧長谷川小学校、北部コミュニティセンター（旧北部小学校）については平成 27 年度での取り壊しが決定しております。

７　公営住宅

（1）施設の配置

市営住宅 47 施設です。



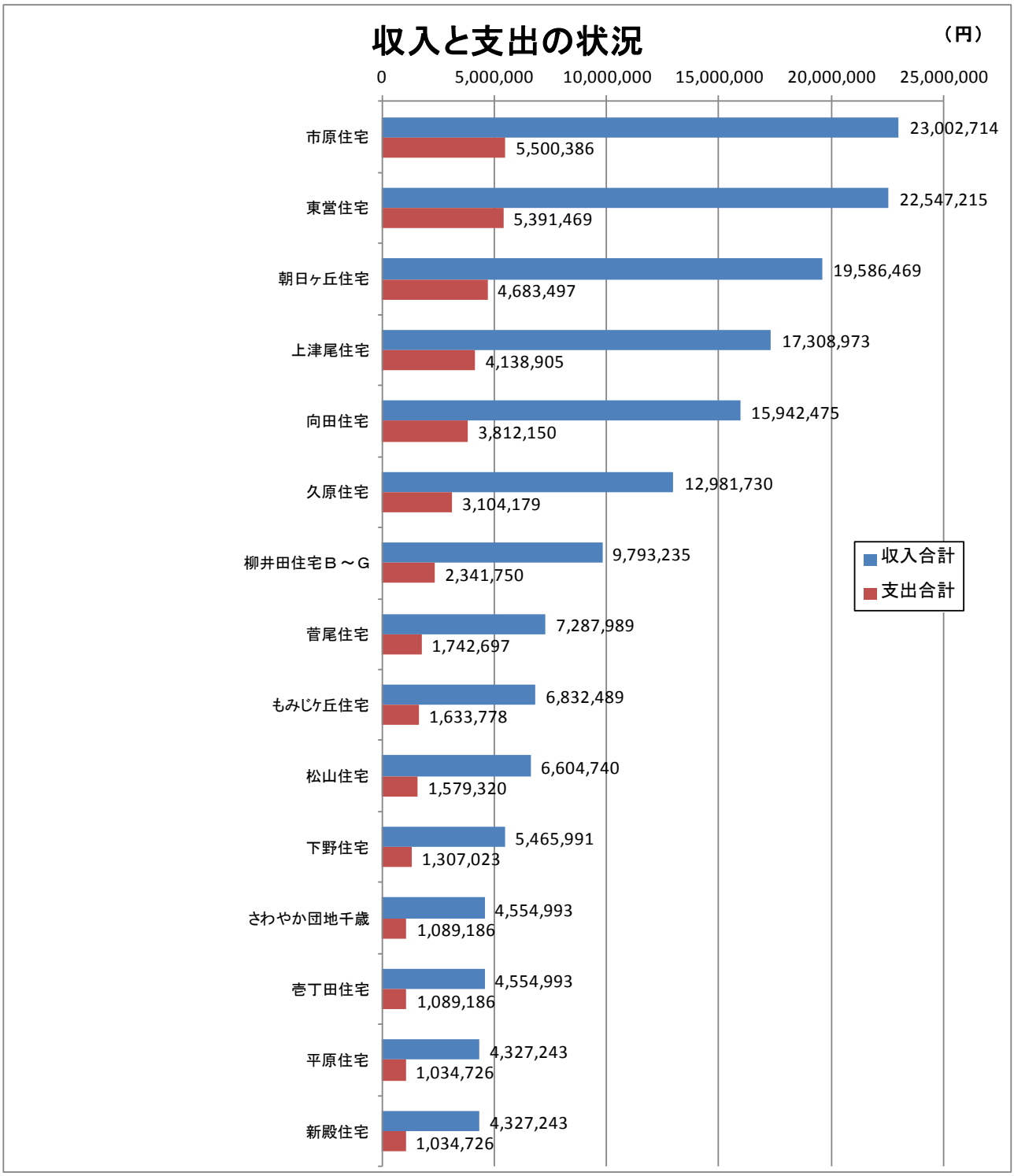
（２）施設一覧表

老朽化の進んだ建物が多く、個別の長寿命化計画も確認しつつ、総合的に判断する必要があります。

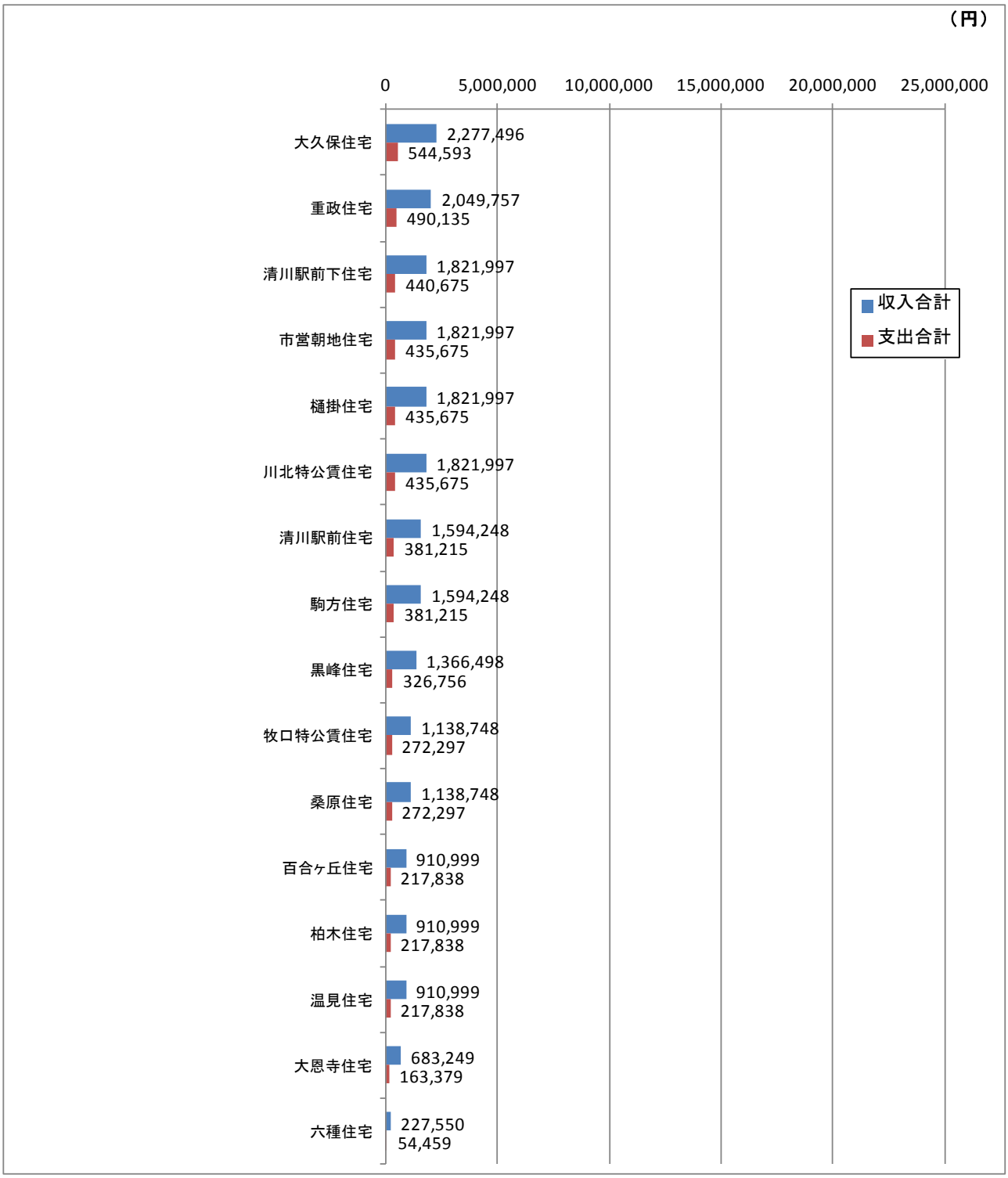
番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域
7-1	東営住宅	9,929.37	2001	13	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	三重町
7-2	朝日ヶ丘住宅	7,931.32	2006	8	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	三重町
7-3	市原住宅	5,671.91	1977	37	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	三重町
7-4	向田住宅	4,836.48	1984	30	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	三重町
7-5	菅尾住宅	2,381.10	2012	2	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	三重町
7-6	重政住宅	283.43	1962	52	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	三重町
7-7	柳井田住宅B～G	2,691.55	1983	31	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	清川町
7-8	柳井田住宅HI	776.69	1996	18	木造	公営住宅	清川町
7-9	清川駅前下住宅	497.00	1999	15	木造	公営住宅	清川町
7-10	清川駅前住宅	471.57	1978	36	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	清川町
7-11	牧口特公賃住宅	448.65	2003	11	木造	公営住宅	清川町
7-12	黒峰住宅	342.30	1985	29	木造	公営住宅	清川町
7-13	砂田下住宅	332.00	1967	47	木造	公営住宅	清川町
7-14	六種住宅	28.09	1952	62	木造	公営住宅	清川町
7-15	松山住宅	1,483.42	1977	37	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	緒方町
7-16	平原住宅	1,206.12	1980	34	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	緒方町
7-17	そよかぜ田園団地	972.00	2003	11	木造	公営住宅	緒方町
7-18	緒方駅前住宅	863.16	1990	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	緒方町
7-19	フォレスタおがた	753.36	1997	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	緒方町
7-20	長迫住宅	341.00	1960	54	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	緒方町
7-21	桑原住宅	318.40	1985	29	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	緒方町
7-22	百合ヶ丘住宅	314.00	1994	20	木造	公営住宅	緒方町
7-23	駒方住宅	219.80	1968	46	木造	公営住宅	緒方町
7-24	柏木住宅	126.00	1968	46	木造	公営住宅	緒方町
7-25	妙見第2住宅	1,416.10	1997	17	木造	公営住宅	朝地町
7-26	妙見第1住宅	866.40	1992	22	木造	公営住宅	朝地町
7-27	石田特公賃住宅	810.70	2002	12	木造	公営住宅	朝地町
7-28	市営朝地住宅	628.59	2011	3	木造	公営住宅	朝地町
7-29	近地第1住宅	524.00	1966	48	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	朝地町
7-30	朝地駅前住宅	502.40	1960	54	木造	公営住宅	朝地町
7-31	近地第3住宅	501.90	1969	45	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	朝地町
7-32	近地第2住宅	310.00	1967	47	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	朝地町
7-33	温見住宅	112.20	1959	55	木造	公営住宅	朝地町
7-34	大恩寺住宅	90.90	1959	55	木造	公営住宅	朝地町
7-35	もみじヶ丘住宅	2,039.10	2004	10	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	大野町
7-36	川北第2住宅	952.20	1980	34	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	大野町
7-37	樋掛住宅	680.40	1994	20	木造	公営住宅	大野町
7-38	中原住宅	638.00	1980	34	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	大野町
7-39	川北特公賃住宅	630.00	1996	18	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	大野町
7-40	川北第一住宅	473.70	1976	38	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	大野町
7-41	大久保住宅	380.20	1962	52	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	大野町
7-42	さわやか団地千歳	1,840.88	2004	10	木造	公営住宅	千歳町
7-43	壱丁田住宅	1,416.40	1992	22	木造	公営住宅	千歳町
7-44	新殿住宅	754.75	1972	42	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	千歳町
7-45	上津尾住宅	4,083.86	1979	35	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	犬飼町
7-46	久原住宅	3,191.96	2006	8	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	犬飼町
7-47	下野住宅	793.80	1964	50	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	犬飼町

（３）収入と支出状況

公営住宅は収入源としての価値がある上に、住民への住居の提供という福祉的な側面もあるため、更新などの際には、将来発生すると思われる収入と支出の両面で考える必要があります。

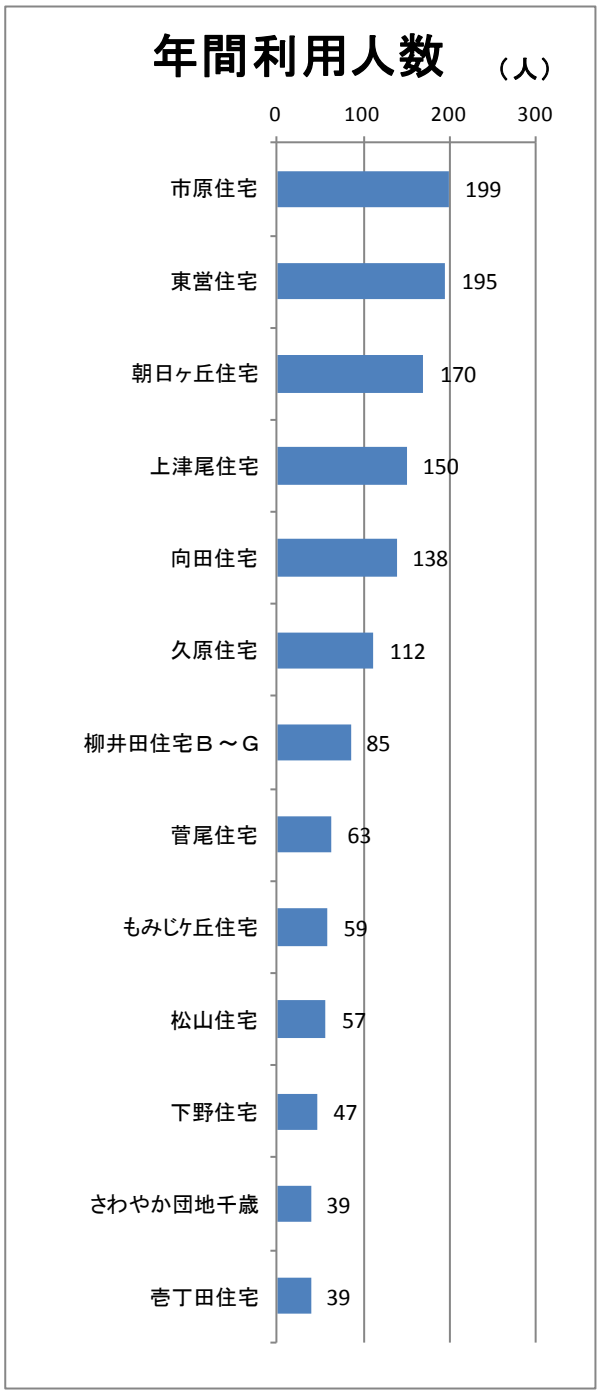


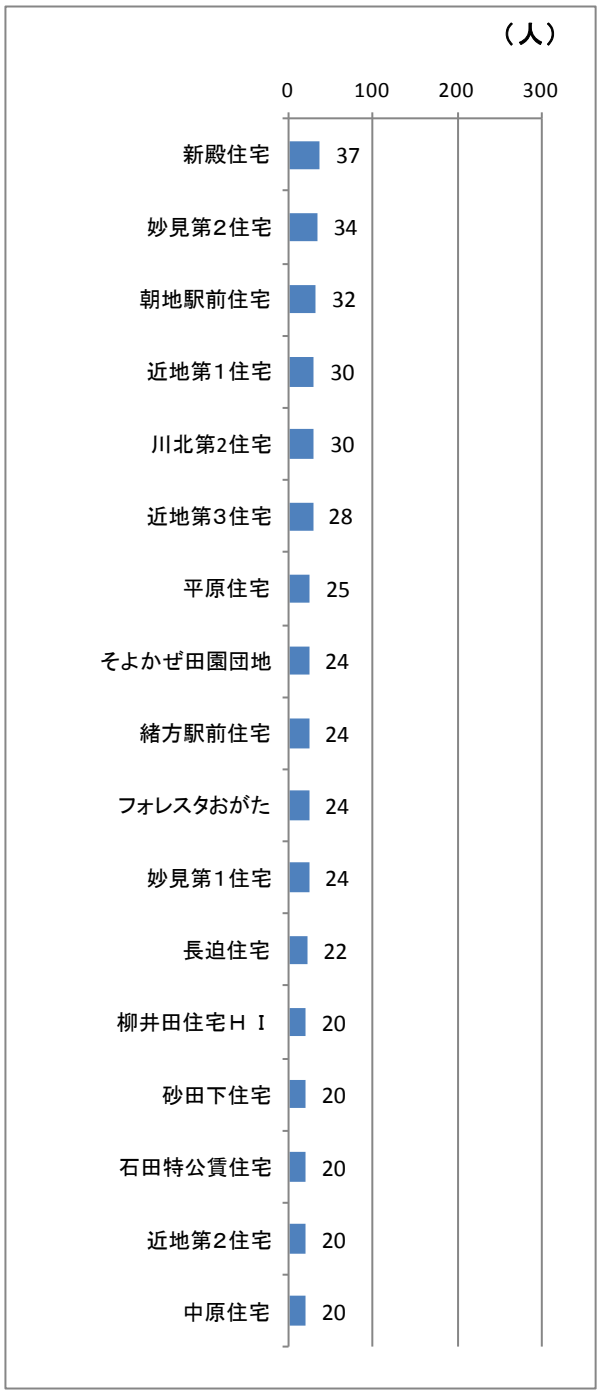
（円）
0
5,000,000
10,000,000
15,000,000
20,000,000
25,000,000
朝地駅前住宅
3,643,994
871,348
近地第1住宅
3,416,245
816,890
川北第2住宅
3,416,245
816,890
近地第3住宅
3,188,495
762,430
妙見第2住宅
3,871,744
715,961
そよかぜ田園団地
2,732,996
653,510
緒方駅前住宅
2,732,996
653,510
フォレスタおがた
2,732,996
653,510
妙見第1住宅
2,732,996
653,510
長迫住宅
2,505,246
599,053
柳井田住宅ＨＩ
2,277,496
544,593
砂田下住宅
2,277,496
544,593
石田特公賃住宅
2,277,496
544,593
近地第2住宅
2,277,496
544,593
中原住宅
2,277,496
544,593
川北第一住宅
2,277,496
544,593
収入合計
支出合計

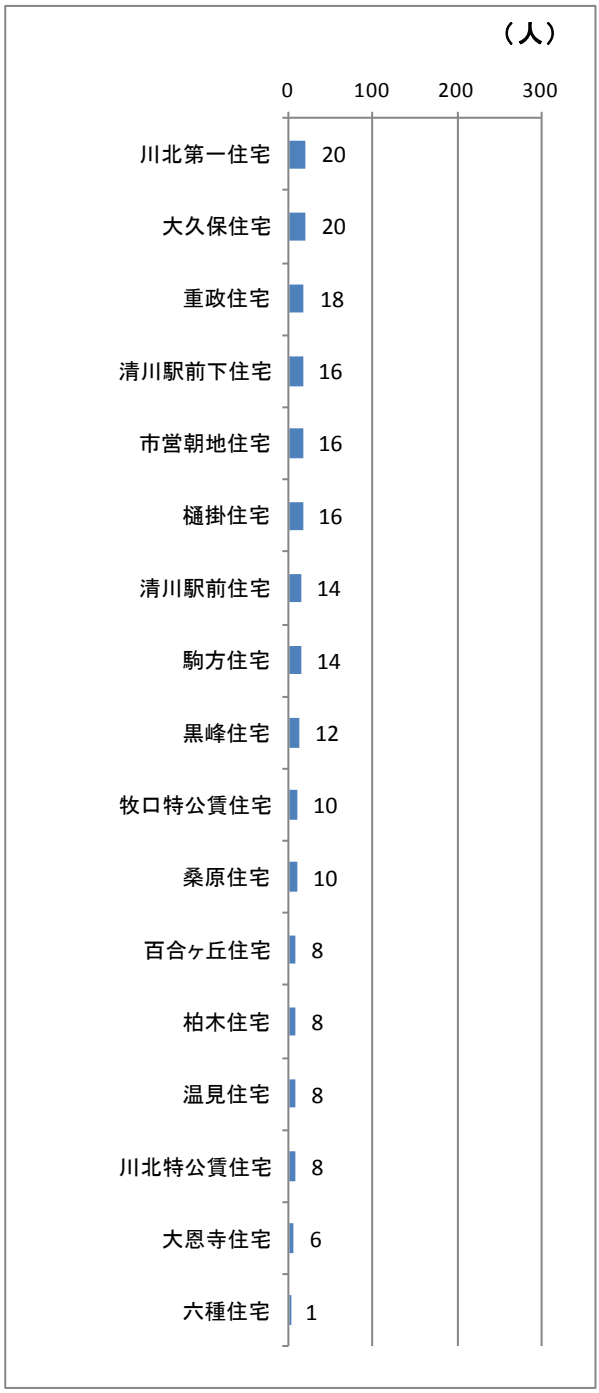

（円）
0
5,000,000
10,000,000
15,000,000
20,000,000
25,000,000
大久保住宅
2,277,496
544,593
重政住宅
2,049,757
490,135
清川駅前下住宅
1,821,997
440,675
市営朝地住宅
1,821,997
435,675
樋掛住宅
1,821,997
435,675
川北特公賃住宅
1,821,997
435,675
清川駅前住宅
1,594,248
381,215
駒方住宅
1,594,248
381,215
黒峰住宅
1,366,498
326,756
牧口特公賃住宅
1,138,748
272,297
桑原住宅
1,138,748
272,297
百合ヶ丘住宅
910,999
217,838
柏木住宅
910,999
217,838
温見住宅
910,999
217,838
大恩寺住宅
683,249
163,379
六種住宅
227,550
54,459
収入合計
支出合計

（5）施設利用状況

公営住宅によって規模が異なるため、一概に入居者数のみで住宅の利用度を判断することはできませんが、公営住宅全体考えると、一人当たり約 27,728 円のコストがかかる計算になります。







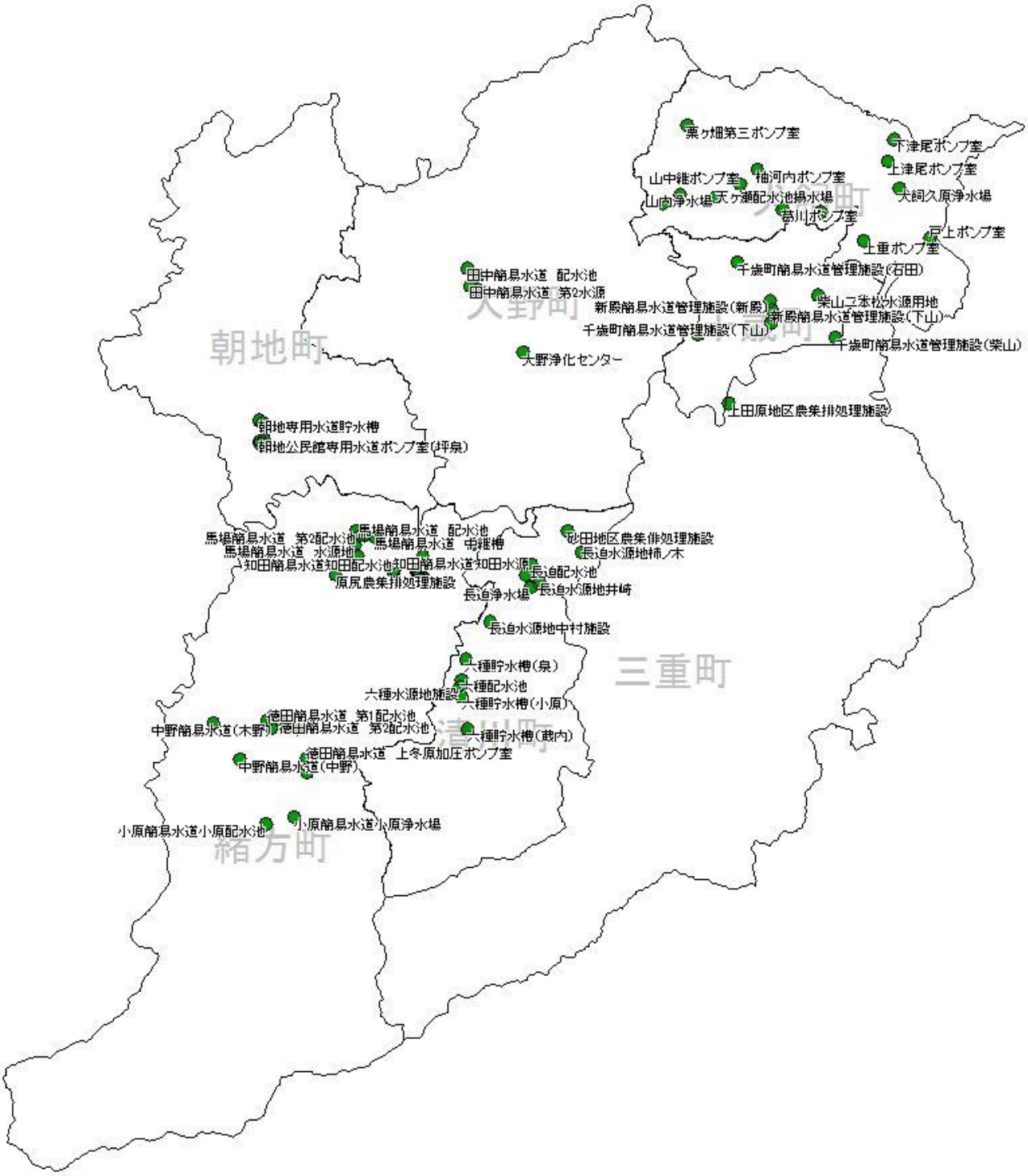
（５）まとめ

公営住宅については経過年数が 51 年を超えるものも多く、各種計画や指針を鑑みて総合的に判断します。

８　上下水道施設

（1）施設の配置

上下水道に関わる水源地やポンプ場、処理施設などが該当します。



（２）施設一覧表

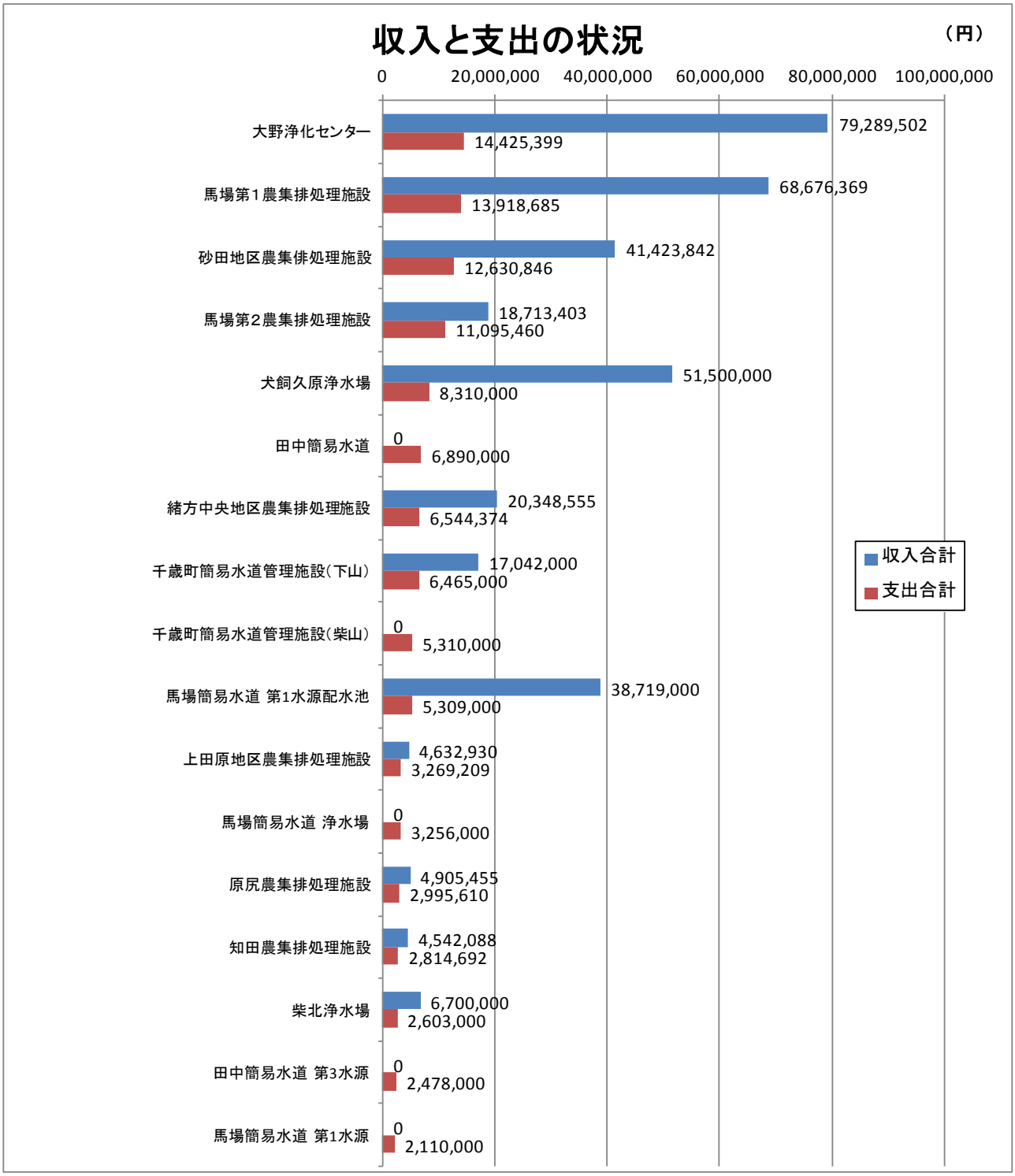
上下水道施設はインフラ施設に該当しますので、見直し等の対象とすることはありませんが、すでに計画されている更新計画などに基づいて将来の費用予測を行い、インフラ施設を維持するための財源をどのように確保するかを検討します。

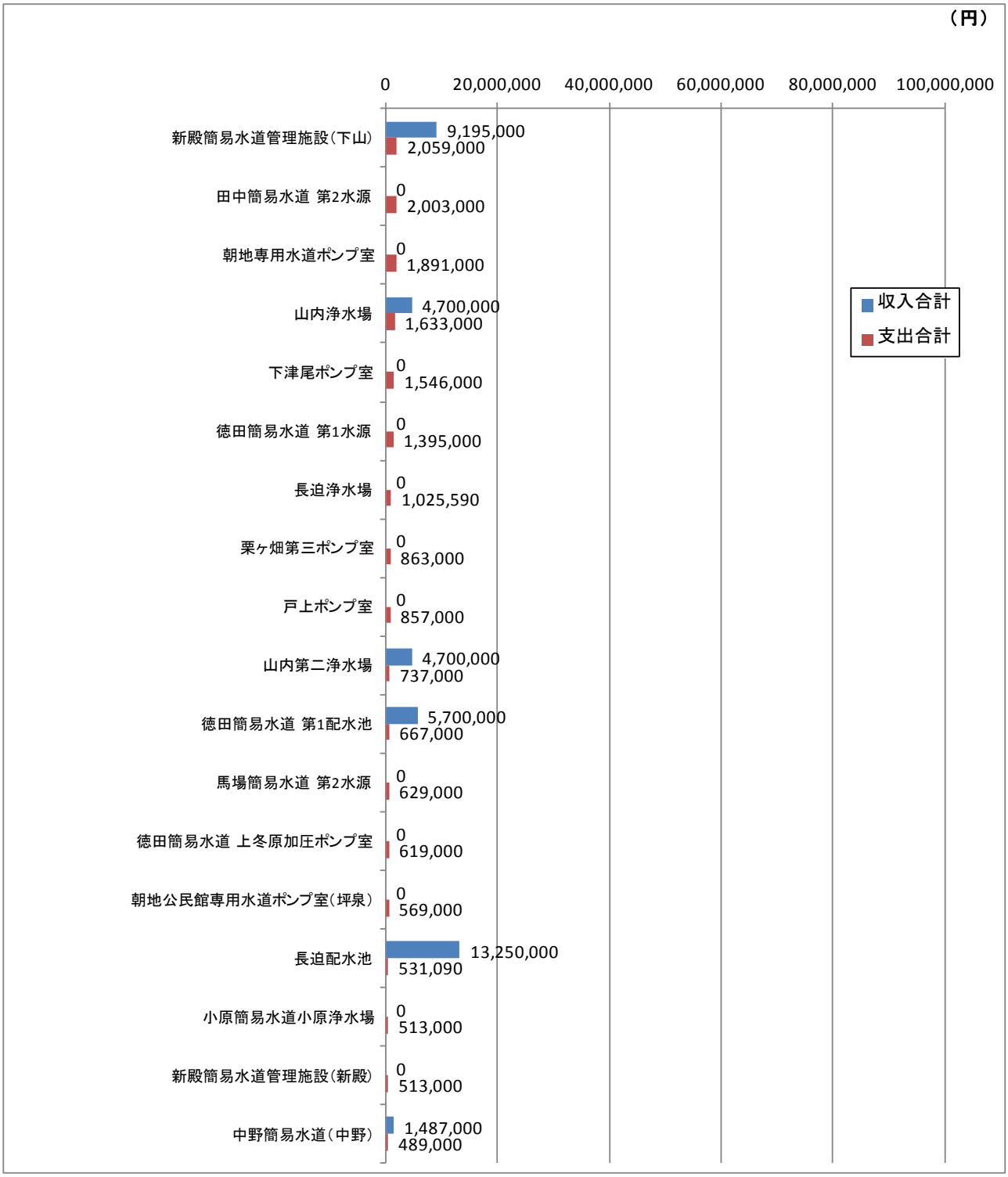
番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域
8-1	上田原地区農集排処理施設	102.00	1998	16	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	三重町
8-2	砂田地区農集俳処理施設	249.00	2006	8	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町
8-3	長迫配水池	115.00	1995	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町
8-4	六種配水池	92.00	1997	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町
8-5	長迫浄水場	76.00	1996	18	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町
8-6	長迫水源地柿ノ木	17.00	1995	19	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	上下水道施設	清川町
8-7	長迫中継施設	14.00	1997	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町
8-8	長迫水源地井崎	7.00	1997	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町
8-9	六種貯水槽（蔵内）	4.00	1998	16	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町
8-10	六種貯水槽（泉）	4.00	1982	32	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町
8-11	六種貯水槽（小原）	4.00	1991	23	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町
8-12	六種水源地施設	4.00	1992	22	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	上下水道施設	清川町
8-13	長迫水源地中村施設	3.00	1995	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町
8-14	馬場第1農集排処理施設	246.00	1990	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-15	馬場第2農集排処理施設	239.00	2004	10	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-16	馬場簡易水道　第1水源配水池	152.00	1994	20	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-17	緒方中央地区農集排処理施設	81.00	1991	23	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-18	中野簡易水道（中野）	75.00	1985	29	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-19	小原簡易水道小原配水池	75.00	1988	26	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-20	馬場簡易水道　中継槽	72.00	1994	20	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-21	馬場簡易水道　水源地	53.00	1985	29	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-22	馬場簡易水道　浄水場	50.00	2000	14	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-23	馬場簡易水道　第1水源	40.00	1985	29	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-24	知田簡易水道知田配水池	35.00	1980	34	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-25	知田簡易水道知田水源	35.00	1980	34	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-26	中野簡易水道（木野）	35.00	1985	29	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-27	原尻農集排処理施設	35.00	1996	18	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-28	知田農集排処理施設	35.00	1996	18	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-29	徳田簡易水道　第2配水池	29.25	1987	27	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-30	小原簡易水道小原浄水場	25.00	1988	26	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-31	徳田簡易水道　第1配水池	20.00	1957	57	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-32	馬場簡易水道　第3水源	16.00	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-33	馬場簡易水道　第2配水池	16.00	1999	15	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-34	徳田簡易水道　栗生配水池	16.00	1989	25	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-35	徳田簡易水道　第2水源	16.00	1996	18	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-36	馬場簡易水道　第2水源	15.00	1986	28	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-37	徳田簡易水道　上冬原加圧ポンプ室	12.00	1988	26	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-38	馬場簡易水道　第4水源	5.00	1994	20	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-39	馬場簡易水道　配水池	2.25	1987	27	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-40	徳田簡易水道　第1水源	2.25	1987	27	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町
8-41	朝地専用水道貯水槽	41.25	1975	39	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	朝地町
8-42	朝地公民館専用水道貯水槽	25.00	1976	38	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	朝地町
8-43	朝地公民館専用水道ポンプ室（用作線）	9.92	1976	38	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	上下水道施設	朝地町
8-44	朝地専用水道ポンプ室	4.58	1981	33	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	上下水道施設	朝地町
8-45	朝地公民館専用水道ポンプ室（坪泉）	3.68	1981	33	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	上下水道施設	朝地町
8-46	大野浄化センター	505.39	1999	15	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	大野町
8-47	田中簡易水道　配水池	191.46	1999	15	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	大野町
8-48	田中簡易水道	138.71	1978	36	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	大野町
8-49	田中簡易水道　第3水源	4.96	2001	13	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	大野町
8-50	田中簡易水道　第2水源	2.80	1982	32	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	大野町

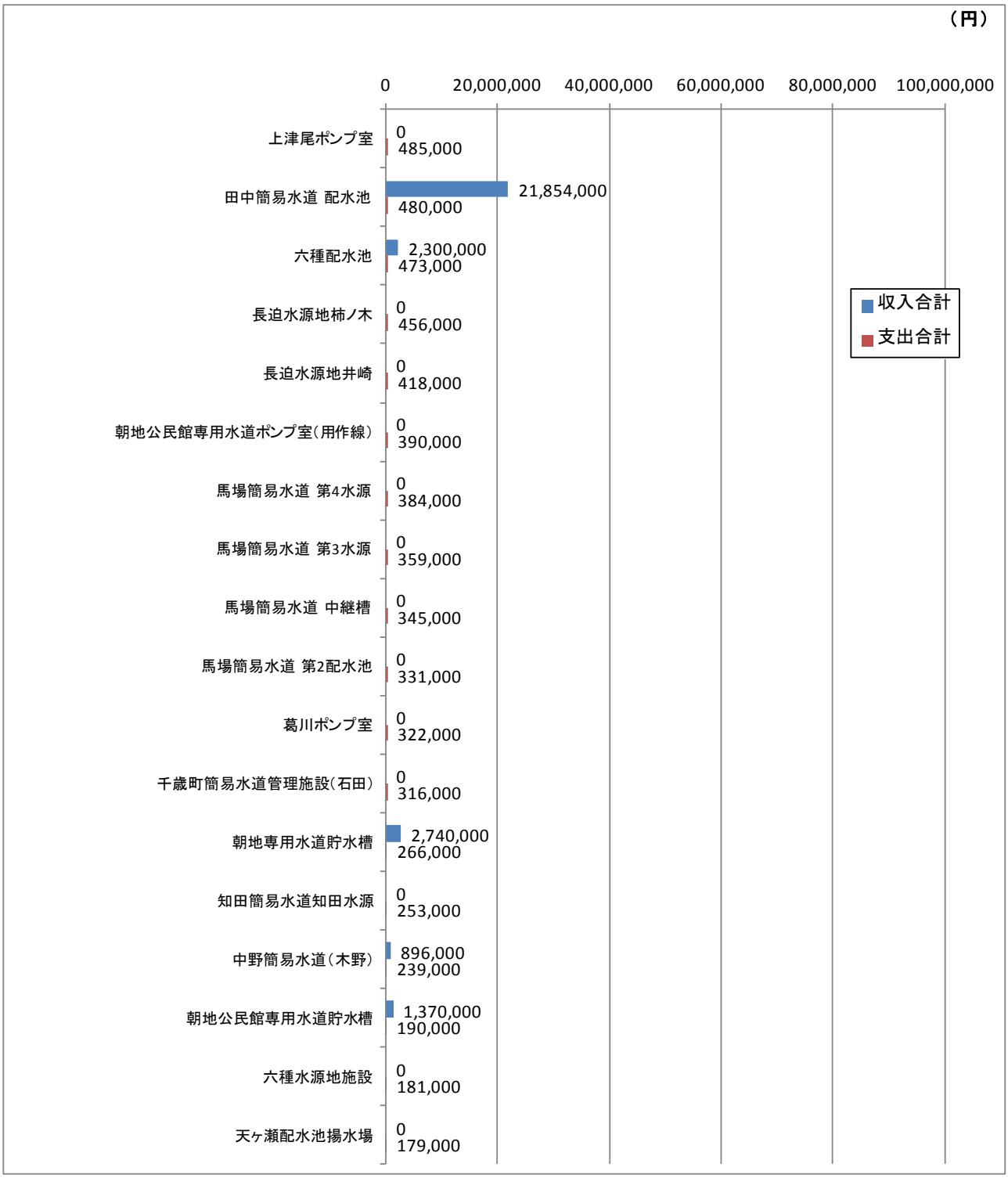
番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域
8-51	千歳町簡易水道管理施設（前田）	302.00	2000	14	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	千歳町
8-52	千歳町簡易水道管理施設（下山）	260.00	2000	14	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	千歳町
8-53	千歳町簡易水道管理施設（石田）	171.00	2000	14	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	千歳町
8-54	新殿簡易水道管理施設（新殿）	57.00	1996	18	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	千歳町
8-55	新殿簡易水道管理施設（下山）	30.00	1996	18	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	千歳町
8-56	柴山二本松水源用地	17.25	1996	18	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	千歳町
8-57	千歳町簡易水道管理施設（柴山）	13.00	2000	14	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	千歳町
8-58	犬飼久原浄水場	384.00	1983	31	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町
8-59	柴北浄水場	39.00	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町
8-60	山内第二浄水場	30.00	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町
8-61	天ヶ瀬配水池揚水場	22.00	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町
8-62	山内浄水場	22.00	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町
8-63	上重ポンプ室	20.00	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町
8-64	柚河内ポンプ室	17.00	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町
8-65	下津尾ポンプ室	16.00	1983	31	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町
8-66	上津尾ポンプ室	12.00	1983	31	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町
8-67	戸上ポンプ室	12.00	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町
8-68	山中継ポンプ室	5.00	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町
8-69	栗ヶ畑第三ポンプ室	5.00	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町
8-70	葛川ポンプ室	5.00	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町

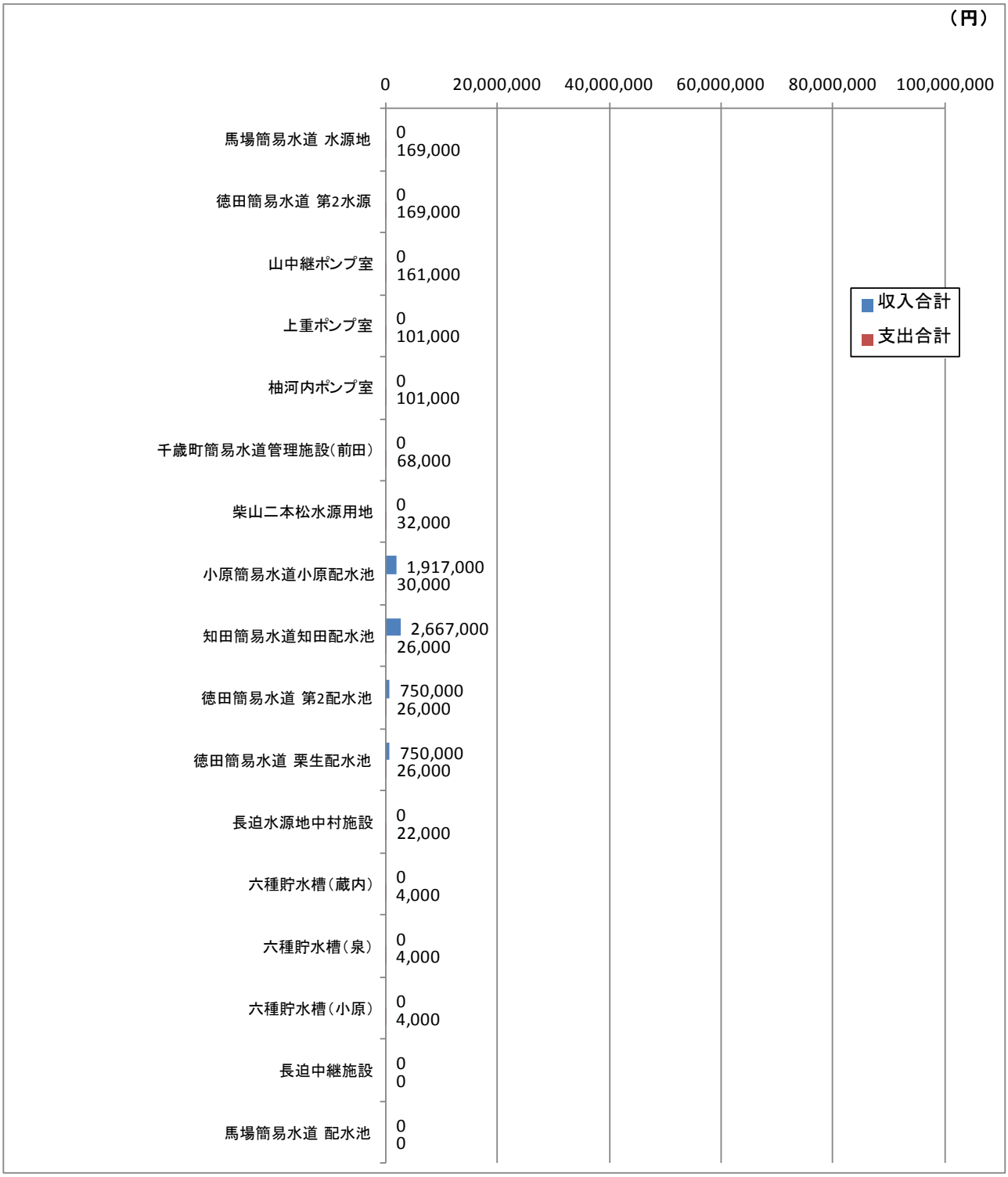
（３）収入と支出状況

前述の通り、インフラ施設は住民の生活に欠くことのできない施設であるため、現在の収支状況を把握して、不足分がある場合はどのように補うかを検討します。この考え方は、道路、橋りょう、上下水道のインフラ資産についても同様です。



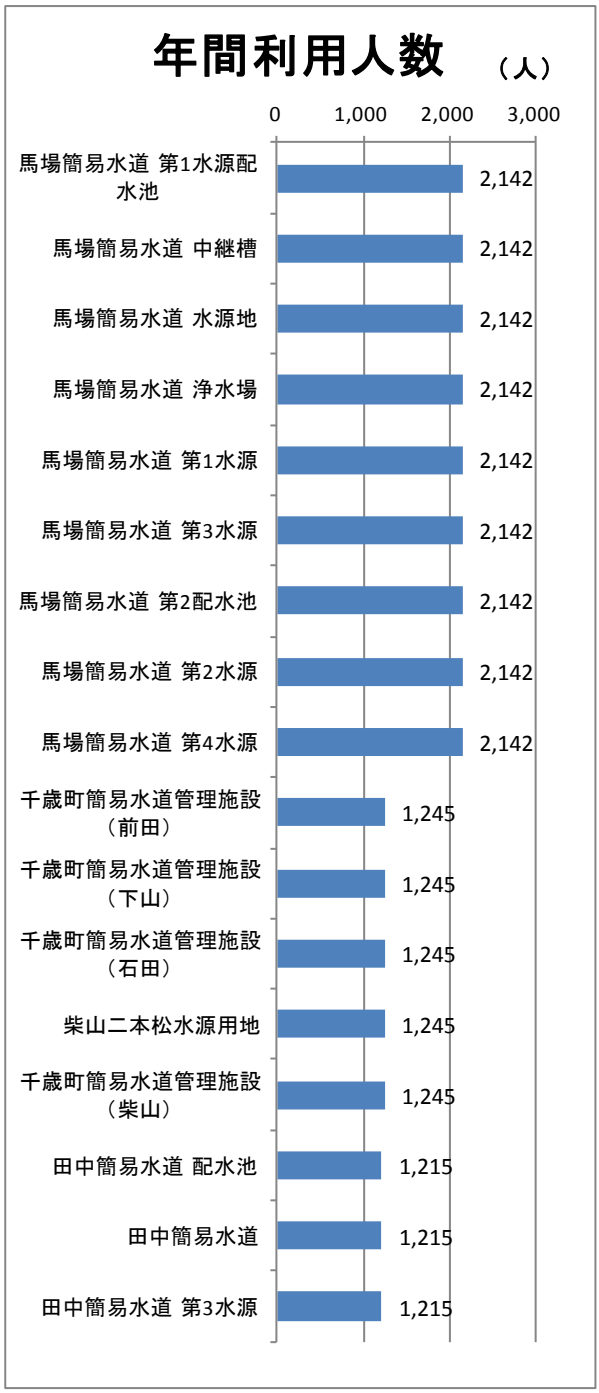

（円）
0
20,000,000
40,000,000
60,000,000
80,000,000
100,000,000
新殿簡易水道管理施設（下山）
9,195,000
2,059,000
田中簡易水道 第2水源
0
2,003,000
朝地専用水道ポンプ室
0
1,891,000
山内浄水場
4,700,000
1,633,000
下津尾ポンプ室
0
1,546,000
徳田簡易水道 第1水源
0
1,395,000
長迫浄水場
0
1,025,590
栗ヶ畑第三ポンプ室
0
863,000
戸上ポンプ室
0
857,000
山内第二浄水場
4,700,000
737,000
徳田簡易水道 第1配水池
5,700,000
667,000
馬場簡易水道 第2水源
0
629,000
徳田簡易水道 上冬原加圧ポンプ室
0
619,000
朝地公民館専用水道ポンプ室（坪泉）
0
569,000
長迫配水池
13,250,000
531,090
小原簡易水道小原浄水場
0
513,000
新殿簡易水道管理施設（新殿）
0
513,000
中野簡易水道（中野）
1,487,000
489,000
収入合計
支出合計

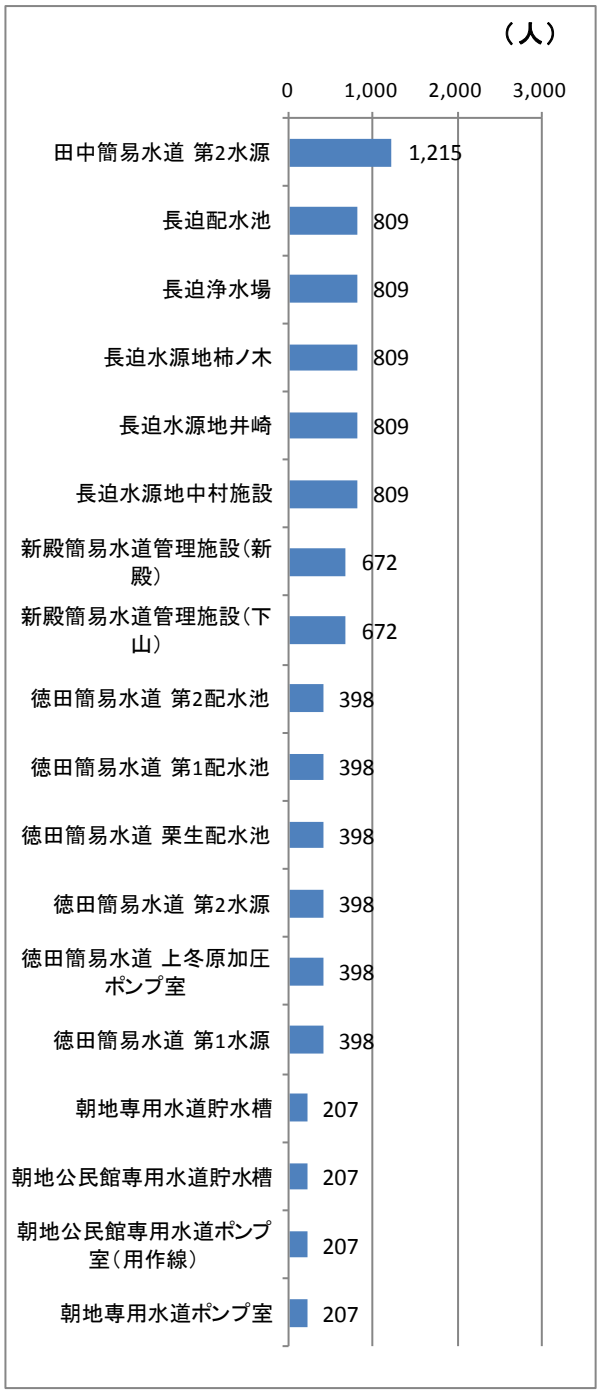

（円）
0
20,000,000
40,000,000
60,000,000
80,000,000
100,000,000
上津尾ポンプ室
0
485,000
田中簡易水道 配水池
21,854,000
480,000
六種配水池
2,300,000
473,000
長迫水源地柿ノ木
0
456,000
長迫水源地井崎
0
418,000
朝地公民館専用水道ポンプ室（用作線）
0
390,000
馬場簡易水道 第4水源
0
384,000
馬場簡易水道 第3水源
0
359,000
馬場簡易水道 中継槽
0
345,000
馬場簡易水道 第2配水池
0
331,000
葛川ポンプ室
0
322,000
千歳町簡易水道管理施設（石田）
0
316,000
朝地専用水道貯水槽
2,740,000
266,000
知田簡易水道知田水源
0
253,000
中野簡易水道（木野）
896,000
239,000
朝地公民館専用水道貯水槽
1,370,000
190,000
六種水源地施設
0
181,000
天ヶ瀬配水池揚水場
0
179,000
収入合計
支出合計


（円）
0
20,000,000
40,000,000
60,000,000
80,000,000
100,000,000
馬場簡易水道 水源地
0
169,000
徳田簡易水道 第2水源
0
169,000
山中継ポンプ室
0
161,000
上重ポンプ室
0
101,000
柚河内ポンプ室
0
101,000
千歳町簡易水道管理施設（前田）
0
68,000
柴山二本松水源用地
0
32,000
小原簡易水道小原配水池
1,917,000
30,000
知田簡易水道知田配水池
2,667,000
26,000
徳田簡易水道 第2配水池
750,000
26,000
徳田簡易水道 栗生配水池
750,000
26,000
長迫水源地中村施設
0
22,000
六種貯水槽（蔵内）
0
4,000
六種貯水槽（泉）
0
4,000
六種貯水槽（小原）
0
4,000
長迫中継施設
0
0
馬場簡易水道 配水池
0
0
収入合計
支出合計

（5）施設利用状況

上下水道施設の利用者数です。





（５）まとめ

インフラ施設のため、個別の修繕計画での管理運用を行います。

第六章

今後の取り組み

１　全体を通しての課題と取り組みの方向性

（1）施設の保有数量についての課題

本市の施設保有量は、全体で 341,034.78 ㎡あります。

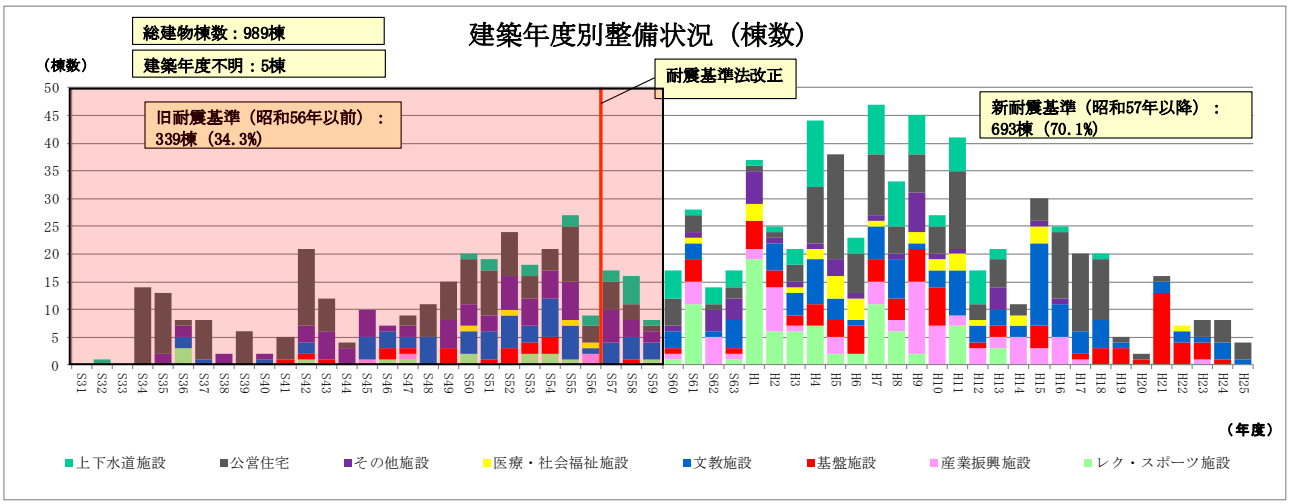
これを市民一人当たりに換算すると、一人当たり約 8.75 ㎡／人 （38,957 人で算出）となります。

全国平均値は 3.22 ㎡／人となっていますので、全国平均と比べて約２倍以上の面積を保有していることになります。※公共施設及びインフラ資産の将来の更新費用の比較分析に関する調査結果 平成 24 年３月　総務省自治財政局財務調査課　より

施設を多く保有しているということは、それだけの維持管理コストがかかっているということであり、今後の人口推移やまちづくりの方針なども含めて、総合的に施設の在り方を考えていかなければなりません。その取り組みの中では、豊後大野市行政改革大綱にも書いてあるように、「選択と集中」によって本当に必要な施設、サービスに特化し、限られた行政資源の効果的・効率的な投入が実行できるよう目指していきます。

（2）施設の老朽化についての課題

建物については、一般的に建築後 30 年が老朽化判定のひとつの目安となっています。本市の施設における、建築後 30 年以上経過している施設の割合は**約 34%**となっています。該当する施設については、今後の方針の検討を行う必要があります。また、その他の施設については、改修の必要性、耐震化・長寿命化等の対応などの対策とそれにかかる経費と、その費用が発生するタイミングを把握する必要があります。



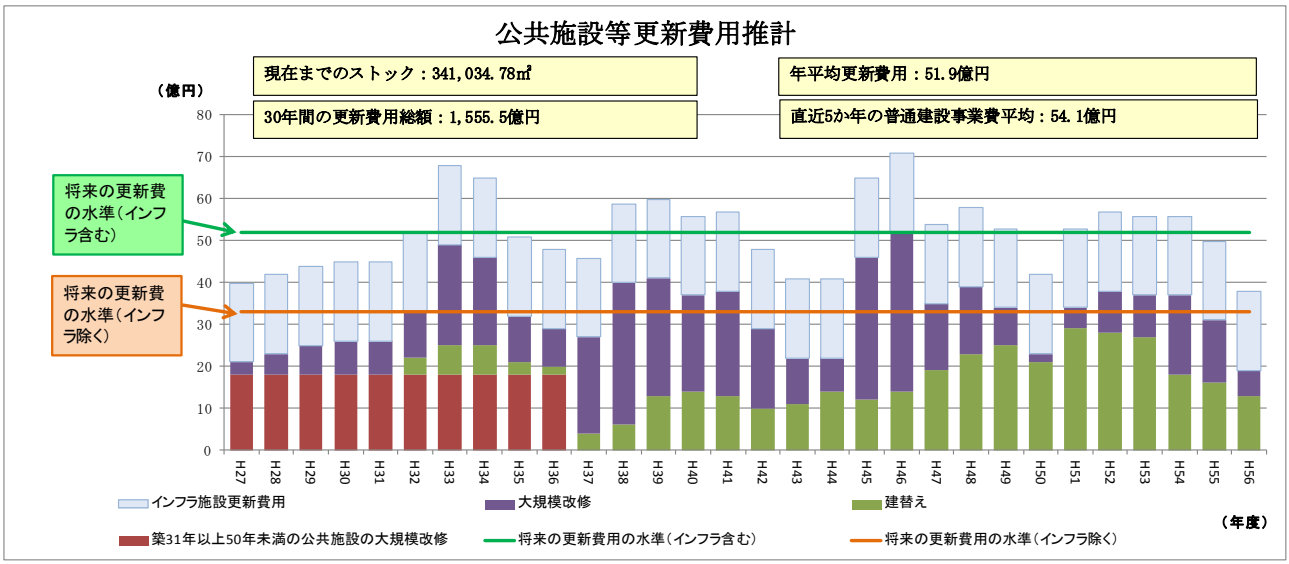
上図の赤くなっている部分が、建築後 30 年が経過する建物です。昭和 59 年（1984 年）以前に建てられた建物は注意が必要です。

（3）財政面での課題

第二章でも述べました通り、本市の建物更新将来予測結果より、現在保有するすべての建物を維持していくには、今後30 年間で**約 1,556 億円**の投資的経費を要し、30 年で平均をとると、毎年 **51.9 億円**かかる試算となりました。これは、本市における 1 年間の普通建設事業費と**同規模**です。現在の歳入規模が維持できれば、投資的経費の財源も確保することができますが、平成 27 年度より『合併市』に認められていた交付税の優遇措置が段階的に削減され、平成 32 年度には終了し、歳入は確実に減少します。

さらに、少子高齢化等に起因する歳出の増加も、投資的経費の財源の確保を難しくする要因となります。このように、収入の減少と支出の増加が同時に進行する状況下で、行政サービスの質を大きく落とすことなく提供していくためには、様々な分野での支出の抑制に取り組む必要があります。

下図は 19P のグラフの再掲です。



このグラフに表されているように、建物が所在していることでそれを維持するコストがかかります。必要な支出とそうでないものとを判断し、選択と集中を進めていくためにも、情報の収集と分析を行うことが重要です。

（4）今後の取り組みの方向性

今後、本市の施設の最適なあり方を検討していくにあたって、取りうる手段としては、以下のようなものがあげられます。以下の分類に整理をし、優先順位づけを行うための判断基準を策定していきます。

①廃止

利用されていない施設、不要な施設・危険施設は機能を停止し、取り壊しを行う。総量の圧縮、維持管理コスト削減につながる。

②統合

同一用途の複数の施設を 1 か所の施設に統合する。総量の圧縮、集中によりサービス向上、維持管理コスト削減につながる。

③複合化

異なる機能を一施設に複合する。総量の圧縮、利便性向上、サービスの向上、維持管理コスト削減につながる。庁舎と公民館と図書館などの複合化の例が最近は多くみられる。

④規模縮小

一部取り壊しや建て替え時に規模を縮小して総量を圧縮する。

⑤長寿命化・改修

施設の機能性や耐久性を高めるための措工事を行う。ライフサイクルコストの削減、利便性の向上につながる。

⑥用途変更

利用度の低い施設は、ニーズにあった利用に変更して有効活用をはかる。

⑦賃貸

未利用施設は、貸付けるなどして利活用をはかる。

⑧指定管理

施設の管理運営を民間のノウハウを活用して、サービス向上、利用者増をはかる。

⑨民営化

施設の管理運営を民間のノウハウを活用して、サービス向上、利用者増をはかる。

⑩売却

未利用施設は、売却するなどして利活用をはかる。

（5）今後の取り組み

今後、本市では、公共施設の再配置についてこれまでに行ってきた見直しを踏まえ、さらなる進展を目指して、市民の皆様の意見を取り入れながら、具体的な検討をしていきます。

施設の維持・修繕・更新統廃合などの基本方針を定め、それをもとに個別施設の管理計画、保全計画等を策定するよう取り組んでまいります。

保有する施設を有効活用し、計画的な保全・更新等に取り組むことにより、行政サービスの質を高めるよう取り組みを実施していきます。

追加

平成 28 年度末時点施設一覧表

施設の異動について

本計画が策定された平成 26 年度末時点から平成 28 年度末時点までに異動等の変更があった施設について施設一覧表の見直しを行いました。

施設の一覧表は以下の分類とし、備考に異動内容等を記載しています。

1．レク・スポーツ施設

2．産業振興施設

3．基盤施設

4．文教施設

5．医療・社会福祉施設

6．その他施設

7．公営住宅

8．上下水道施設

1　レク・スポーツ施設

（２）施設一覧表

レク・スポーツ施設の一覧表です。

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域	備考
1-1	大原総合体育館	8,072.00	1995	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	体育館	三重町	
1-2	久部ふるさとセンター	1,081.00	1975	41	鉄筋コンクリート	キャンプ場	三重町	6 その他施設へ変更
1-3	三重体育館	861.14	1979	35	鉄骨造	体育館	三重町	
1-4	三重柔道場	288.00	1989	25	鉄骨造	武道場	三重町	
1-5	三重弓道場	271.00	1994	20	鉄骨造	弓道場	三重町	6 その他施設へ変更
1-6	サンスポーツランドみえ	197.00	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	テニスコート	三重町	
1-7	井崎公園キャンプ場	621.80	1991	23	木造	キャンプ場	清川町	
1-8	御嶽山自然公園	479.68	1990	24	木造	キャンプ場	清川町	
1-9	緒方総合運動公園	11,821.00	1991	23	木造	多目的グラウンド	緒方町	
1-10	俚楽の郷伝承体験館	1,429.00	1999	15	木造	その他レク・スポーツ関連施設	緒方町	
1-11	豊後大野市緒方体育館	835.00	1972	42	鉄骨造	体育館	緒方町	6 その他施設へ変更
1-12	緒方米山体育館	766.00	1967	47	鉄骨造	体育館	緒方町	6 その他施設へ変更
1-13	緒方武道場	374.00	1984	30	鉄骨造	武道場	緒方町	6 その他施設へ変更
1-14	傾山九折避難小屋	46.37	1985	29	木造	その他レク・スポーツ関連施設	緒方町	
1-15	朝地体育館	957.00	1971	43	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	体育館	朝地町	
1-16	朝地町武道場	280.00	1997	17	鉄骨造	武道場	朝地町	
1-17	大野総合運動公園	498.10	1992	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	多目的グラウンド	大野町	
1-18	ふるさと体験村	327.71	1994	20	木造	キャンプ場	大野町	6 その他施設へ変更
1-19	千歳総合運動公園	440.00	1990	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	多目的グラウンド	千歳町	
1-20	千歳町ゲートボール場	43.66	1997	17	木造	ゲートボール場	千歳町	
1-21	犬飼体育館	770.00	1980	34	鉄骨造	体育館	犬飼町	
1-22	リバーパーク犬飼	750.32	1996	18	木造	テニスコート	犬飼町	
1-23	三ノ岳なかよしパーク	577.65	1991	23	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	キャンプ場	犬飼町	
1-24	犬飼グラウンド	55.21	1991	23	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	多目的グラウンド	犬飼町	
1-25	犬飼ゲートボール場	36.10	2001	13	木造	ゲートボール場	犬飼町	
1-26	豊後大野市農山村広場(通称:柴北フレンドパーク)	14.85	1996	18	木造	その他グラウンド	犬飼町	
1-27	祖母山九合目山小屋	151.00	1996	18	木造	その他レク・スポーツ関連施設	竹田市	

レク・スポーツ施設の老朽化の状況を建築年からの経過年数でみてみると、全 21 施設のうち３施設が建築後 31 年以上経過しています。

２　産業振興施設

（２）施設一覧表

産業振興施設の一覧表です。

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域	備考
2-1	三重農村環境改善センター	1,146.00	1981	35	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	農林業関連集会施設	三重町	
2-2	道の駅みえ	892.00	2004	12	木造	道の駅・里の駅	三重町	
2-3	内山公園	873.00	1990	26	鉄骨造	観光施設	三重町	
2-4	大辻公園	92.00	1999	17	木造	観光施設	三重町	
2-5	大原つつじ公園	48.25	2002	14	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	観光施設	三重町	
2-6	道の駅きよかわ	1,262.29	2000	16	木造	道の駅・里の駅	清川町	
2-7	農林業振興公社清川事業所	1,030.83	1997	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	農産物加工処理施設	清川町	
2-8	神楽の里ふれあいセンター	220.00	1987	29	木造	観光施設	清川町	
2-9	畜産集合研修所	200.00	1989	27	木造	畜産関連施設	清川町	
2-10	清川木工芸品等加工販売施設	155.23	1993	23	木造	林産物加工処理施設	清川町	6 その他施設へ変更
2-11	林業研修所	82.00	1981	35	木造	農林業関連集会施設	清川町	6 その他施設へ変更
2-12	清川木炭生産施設	64.98	1993	23	木造	林産物加工処理施設	清川町	6 その他施設へ変更
2-13	出合橋・轟橋公衆便所	32.50	2002	14	木造	観光トイレ	清川町	
2-14	道の駅原尻の滝（道の駅）	1,284.14	1997	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	道の駅・里の駅	緒方町	
2-15	道の駅原尻の滝	363.95	2002	14	木造	道の駅・里の駅	緒方町	
2-16	原尻の滝ヘルトハウス（ふれあい館）	224.72	1990	26	木造	観光施設	緒方町	6 その他施設へ変更
2-17	緒方町冬原家畜市場検査場	101.92	1970	46	鉄骨造	畜産関連施設	緒方町	
2-18	緒方町旧家畜市場検査場	93.44	1955	61	木造	畜産関連施設	緒方町	
2-19	滞迫峡駐車場	50.00	1997	19	木造	観光トイレ	緒方町	
2-20	かわせみ公園	36.00	1996	20	木造	観光施設	緒方町	
2-21	祖母山登山口駐車場	18.00	2005	11	木造	観光トイレ	緒方町	
2-22	傾山登山口駐車場	18.00	1997	19	木造	観光トイレ	緒方町	
2-23	道の駅あさじ	722.25	1998	18	木造	道の駅・里の駅	朝地町	
2-24	あさじサンサン通り	450.00	2003	13	木造	共同店舗	朝地町	
2-25	里の駅やすらぎ交差点	174.10	2003	13	木造	道の駅・里の駅	朝地町	
2-26	用作公園	89.00	1988	28	木造	観光施設	朝地町	
2-27	神角寺渓谷	15.00	1995	21	木造	観光施設	朝地町	
2-28	道の駅おおの	594.55	2004	12	木造	道の駅・里の駅	大野町	
2-29	集出荷調整施設	92.21	2011	5	軽量鉄骨造	その他農業関連施設	大野町	

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域	備考
2-30	豊のシャモ処理施設	82.37	2002	14	木造	農産物加工処理施設	大野町	
2-31	師田原ダム公園	72.00	1997	19	木造	観光施設	大野町	
2-32	浄水寺えぼし公園	50.00	1986	30	木造	観光施設	大野町	
2-33	沈堕公園	40.82	2000	16	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	観光施設	大野町	
2-34	千歳農村環境改善センター	879.37	1995	21	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	農林業関連集会施設	千歳町	
2-35	千歳特産物直売所	239.46	1993	23	木造	農産物直売所	千歳町	
2-36	横尾家畜検査場	162.00	1985	31	鉄骨造	畜産関連施設	千歳町	
2-37	白鹿山展望台	42.72	1991	25	木造	観光施設	千歳町	
2-38	犬飼農林水産物直販所（旬荷集棟）	91.00	1997	19	木造	農産物直売所	犬飼町	6 その他施設へ変更
2-39	新規就農者技術習得管理施設等宿泊施設	194.72	2011	5	軽量鉄骨	その他農業関連施設	大野町	追加

建築から 31 年以上経過しているのは 4 施設存在し、そのうち緒方町旧家畜市場検査場は 61 年経過しております。

３　基盤施設

（２）施設一覧表

基盤施設の一覧表です。全部で 74 施設存在します。

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域	備考
3-1	市役所本庁	10,576.16	2012	4	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	本庁・支所庁舎	三重町	
3-2	清掃センター	6,189.91	1998	18	鉄骨鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	廃棄物処理施設	三重町	
3-3	消防本部・消防署	1,791.51	2011	5	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	常備消防	三重町	
3-4	三重葬斎場	1,209.23	1977	39	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	葬祭場	三重町	既存施設解体302㎡ ⇒新築1209.23㎡
3-5	最終処分場浸出水処理施設	201.08	1998	18	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	廃棄物処理施設	三重町	
3-6	消防団三重方面隊第1分団1部詰所・防災倉庫	163.68	1986	30	木造	常備消防	三重町	
3-7	消防団三重方面隊第1分団5部詰所	57.00	2009	7	木造	常備消防	三重町	
3-8	消防団三重方面隊第3分団第1部詰所	50.54	2009	7	木造	常備消防	三重町	
3-9	消防団三重方面隊第2分団詰所	50.50	2005	11	木造	常備消防	三重町	
3-10	消防団三重方面隊第7分団2部詰所	50.00	2009	7	木造	常備消防	三重町	
3-11	豊後大野市ケーブルテレビ第１中継局	38.40	2010	6	鉄骨造	通信施設	三重町	
3-12	大原児童公園	32.50	2007	9	木造	都市・一般公園	三重町	
3-13	下赤嶺児童公園	26.00	1992	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	都市・一般公園	三重町	
3-14	西の宮児童公園	24.70	2000	16	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	都市・一般公園	三重町	
3-15	清川支所	1,756.43	1993	23	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	本庁・支所庁舎	清川町	
3-16	消防団清川方面隊第3分団詰所	50.54	2009	7	木造	常備消防	清川町	
3-17	消防団清川方面隊第4分団詰所	50.54	2008	8	木造	常備消防	清川町	
3-18	消防団清川方面隊第2分団詰所	50.54	2007	9	木造	常備消防	清川町	
3-19	消防団清川方面隊第1分団詰所	50.54	2006	10	木造	常備消防	清川町	
3-20	豊後大野市ケーブルテレビ第２中継局	24.00	2010	6	鉄骨造	通信施設	清川町	
3-21	緒方支所	2,811.00	1995	21	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	本庁・支所庁舎	緒方町	
3-22	消防本部南分署	274.50	1992	24	鉄骨造	常備消防	緒方町	
3-23	消防団緒方方面隊第4分団詰所	88.00	2009	7	木造	常備消防	緒方町	
3-24	消防団緒方方面隊第1分団2部詰所	87.00	2009	7	木造	常備消防	緒方町	
3-25	消防団緒方方面隊第2分団第1部詰所	83.00	2009	7	木造	常備消防	緒方町	
3-26	消防団緒方方面隊第6分団詰所	50.54	2009	7	木造	常備消防	緒方町	
3-27	消防団緒方方面隊第3分団1部詰所	50.00	2009	7	木造	常備消防	緒方町	
3-28	豊後大野市ケーブルテレビ第３中継局	24.00	2010	6	鉄骨造	通信施設	緒方町	
3-29	辻河原公園	20.00	1997	19	木造	農村・河川公園	緒方町	
3-30	朝地支所	2,300.68	1979	37	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	本庁・支所庁舎	朝地町	
3-31	消防団朝地方面隊第5分団詰所	128.00	1995	21	鉄骨造	常備消防	朝地町	
3-32	消防団朝地方面隊第3分団詰所	81.59	2003	13	鉄骨造	常備消防	朝地町	
3-33	消防団朝地方面隊第2分団詰所	81.59	1996	20	鉄骨造	常備消防	朝地町	
3-34	消防団朝地方面隊第1分団詰所	50.54	2009	7	木造	常備消防	朝地町	
3-35	消防団朝地方面隊6分団詰所	50.54	2009	7	木造	常備消防	朝地町	
3-36	消防団朝地方面隊第4分団詰所	48.00	1976	40	木造	常備消防	朝地町	
3-37	防災無線中継局鳥屋	30.00	1990	26	鉄骨造	防災無線中継局	朝地町	
3-38	豊後大野市ケーブルテレビ第４中継局	24.00	2010	6	鉄骨造	通信施設	朝地町	
3-39	旧大野支所	1,525.94	1966	50	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	本庁・支所庁舎	大野町	6 その他施設へ変更

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域	備考
3-40	おおのケーブルテレビ情報センター	423.00	1989	27	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	通信施設	大野町	
3-41	消防本部西分署	271.62	2006	10	木造	常備消防	大野町	
3-42	田中多目的施設	148.74	2001	15	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	一般公共用トイレ	大野町	
3-43	コミュニティ消防センター	139.08	1989	27	鉄骨ｺﾝｸﾘｰﾄ	常備消防	大野町	
3-44	大野葬斎場	519.54	1996	20	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	葬祭場	大野町	96.45㎡改築⇒519.54㎡
3-45	消防団大野方面隊4分団詰所	50.54	2009	7	木造	常備消防	大野町	
3-46	消防団大野方面隊第5分団詰所（東部）	43.99	1983	33	木造	常備消防	大野町	
3-47	消防団大野方面隊第3分団詰所	43.99	1985	31	木造	常備消防	大野町	
3-48	消防団大野方面隊第2分団詰所	43.99	1986	30	木造	常備消防	大野町	
3-49	消防団大野方面隊第5分団詰所（北部）	43.99	1991	25	木造	常備消防	大野町	
3-50	白鹿浄化センター	3,761.08	2003	13	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	し尿処理施設	千歳町	
3-51	千歳支所	2,960.63	1997	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	本庁・支所庁舎	千歳町	
3-52	千歳農村公園	100.69	2001	15	木造	農村・河川公園	千歳町	
3-53	消防団千歳方面隊第1分団第4部詰所	50.52	2006	10	木造	常備消防	千歳町	
3-54	消防団千歳方面隊第2分団第2部詰所	48.00	1978	38	木造	常備消防	千歳町	
3-55	消防団千歳方面隊第2分団第4部詰所	43.21	1989	27	木造	常備消防	千歳町	
3-56	消防団千歳方面隊第2分団第3部詰所	43.21	1997	19	木造	常備消防	千歳町	
3-57	消防団千歳方面隊第2分団第1部詰所	43.21	1997	19	木造	常備消防	千歳町	
3-58	消防団千歳方面隊第1分団第3部詰所	43.21	1996	20	木造	常備消防	千歳町	
3-59	消防団千歳方面隊第1分団第2部詰所	43.21	1993	23	木造	常備消防	千歳町	
3-60	消防団千歳方面隊第1分団第1部詰所	43.21	1995	21	木造	常備消防	千歳町	
3-61	犬飼支所	1,333.00	1972	44	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	本庁・支所庁舎	犬飼町	
3-62	消防本部東分署	115.00	1971	45	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	常備消防	犬飼町	6 その他施設へ変更
3-63	消防団犬飼方面隊第1分団・第3分団1部2部詰所	101.75	1977	39	鉄骨造	常備消防	犬飼町	
3-64	さわやかトイレ	64.08	1994	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	一般公共用トイレ	犬飼町	
3-65	消防団犬飼方面隊第4分団1部詰所	43.99	1990	26	木造	常備消防	犬飼町	
3-66	消防団犬飼方面隊第3分団3部詰所	43.99	1994	22	木造	常備消防	犬飼町	
3-67	消防団犬飼方面隊第5分団詰所	43.97	1979	37	木造	常備消防	犬飼町	
3-68	消防団犬飼方面隊第4分団2部詰所	43.97	1988	28	木造	常備消防	犬飼町	
3-69	消防団犬飼方面隊第2分団2部詰所	43.97	1978	38	木造	常備消防	犬飼町	
3-70	消防団犬飼方面隊第2分団1部詰所	43.97	1986	30	木造	常備消防	犬飼町	
3-71	犬飼町河川公園便所	31.20	1992	24	木造	一般公共用トイレ	犬飼町	
3-72	消防団犬飼方面隊第6分団車庫	25.26	2009	7	軽量鉄骨造	常備消防	犬飼町	
3-73	消防団三重方面隊第5分団第2部詰所	65.00	2015	2	木造	常備消防	三重町	追加
3-74	消防団三重方面隊第6分団第1部詰所	57.76	2011	6	木造	常備消防	三重町	用途変更
3-75	大野支所	677.25	2002	14	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	保健センター等	大野町	5 医療・社会福祉施設の5-15大野保健センターから変更
3-76	豊後大野市消防団第4方面隊第1分団詰所	378.50	1988	28	木造	その他	犬飼町	6 その他施設から変更

建築からの経過年数が 31 年以上 51 年未満のものは９件、51 年以上経過している建物はありません。

4　文教施設

（２）施設一覧表

文教施設の一覧表です。45 施設あります。

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域	備考
4-1	三重中学校	10,528.45	2011	5	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	中学校	三重町	延床面積変更　・プール新築（10501.45㎡→10528.45㎡）
4-2	豊後大野市総合文化センター	8,041.00	1996	20	鉄骨鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	文化センター	三重町	
4-3	三重第一小学校	6,424.00	1999	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	三重町	延床面積変更　・プール改築（6420.00㎡→6424.00㎡）
4-4	三重東小学校	5,344.84	2005	11	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	三重町	
4-5	百枝小学校	2,779.00	1982	32	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	三重町	延床面積変更　・プール改築（2768.00㎡→2779.00㎡）・経過年数（34年→32年）
4-6	新田小学校	2,285.20	1979	37	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	三重町	
4-7	中央公民館	2,273.08	1975	41	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公民館	三重町	6 その他施設へ変更
4-8	菅尾小学校	2,219.24	1978	38	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	三重町	
4-9	三重学校給食共同調理場	1,341.00	2001	15	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	学校給食共同調理場	三重町	
4-10	中央図書館	768.78	1986	30	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	図書館	三重町	
4-11	白山地区公民館	695.00	1962	54	木造	地区館等	三重町	6 その他施設へ変更
4-12	三重幼稚園	601.00	1977	39	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	三重町	
4-13	東幼稚園	265.00	1972	44	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	三重町	
4-14	菅尾地区公民館	208.00	2005	11	鉄骨造	地区館等	三重町	6 その他施設へ変更
4-15	新田幼稚園	176.00	1979	37	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	三重町	
4-16	百枝幼稚園	170.00	1977	39	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	三重町	6 その他施設へ変更
4-17	菅尾幼稚園	156.00	1980	36	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	三重町	6 その他施設へ変更
4-18	教育支援センター「かじか」	119.00	1965	51	木造	その他文教関連施設	三重町	
4-19	菅尾石仏駐車場	39.00	1985	31	木造	文化財関連トイレ	三重町	
4-20	清川中学校	3,954.20	2012	4	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	中学校	清川町	
4-21	清川小学校	2,141.00	1972	44	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	清川町	
4-22	神楽会館	1,638.00	2009	7	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	文化センター	清川町	
4-23	緒方中学校	6,688.50	1999	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	中学校	緒方町	
4-24	緒方小学校	4,623.93	2012	4	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	緒方町	延床面積変更　・改築（4530.93㎡→4623.93㎡）
4-25	上緒方地区公民館	2,384.00	1967	49	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	地区館等	緒方町	6 その他施設へ変更
4-26	緒方公民館	1,781.01	1970	46	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公民館	緒方町	
4-27	豊後大野市立歴史民俗資料館	800.00	1982	34	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	歴史民俗資料館	緒方町	
4-28	長谷川集会所	453.05	1990	26	木造	地区館等	緒方町	6 その他施設へ変更
4-29	徳田白楊記念館	134.00	2005	11	木造	記念館・美術館	緒方町	6 その他施設へ変更
4-30	宮迫石仏駐車場	15.00	1988	28	木造	文化財関連トイレ	緒方町	
4-31	朝地中学校	3,436.27	2004	12	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	中学校	朝地町	
4-32	朝地小学校	2,893.72	2003	13	木造	小学校	朝地町	
4-33	朝倉文夫記念館	1,777.17	1988	28	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	記念館・美術館	朝地町	延床面積変更　・水車小屋解体（1805.17㎡→1777.17㎡）
4-34	朝地公民館	1,678.58	1980	36	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公民館	朝地町	
4-35	西部学校給食共同調理場	1,322.00	2006	10	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	学校給食共同調理場	朝地町	
4-36	普光寺駐車場	21.66	1992	24	木造	文化財関連トイレ	朝地町	
4-37	大野中学校	5,038.00	1977	39	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	中学校	大野町	延床面積変更　・倉庫増築（5018.00㎡→5038.00㎡）
4-38	大野小学校	3,723.37	1991	25	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	大野町	
4-39	教委大野支局	2,328.48	1968	48	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公民館	大野町	

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域	備考
4-40	隣保館	1,439.18	1983	33	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	文化センター	大野町	
4-41	おおのさくら幼稚園	233.54	2004	12	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	大野町	延床面積変更　・倉庫増築（202.54㎡→233.54㎡）
4-42	常忠寺トイレ	23.50	1995	21	木造	文化財関連トイレ	大野町	
4-43	勝光寺トイレ	23.50	1995	21	木造	文化財関連トイレ	大野町	
4-44	千歳中学校	3,437.60	1973	43	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	中学校	千歳町	
4-45	千歳小学校	2,399.00	1976	40	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	千歳町	
4-46	千歳公民館	1,254.34	1975	41	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公民館	千歳町	
4-47	千歳幼稚園	254.00	1983	33	木造	幼稚園	千歳町	
4-48	千歳集会所	102.75	1982	34	木造	その他文教関連施設	千歳町	6 その他施設へ変更
4-49	大日如来公園	19.00	1987	29	木造	文化財関連トイレ	千歳町	
4-50	犬飼中学校	3,791.00	2005	11	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	中学校	犬飼町	
4-51	犬飼小学校	3,700.96	1995	21	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	小学校	犬飼町	延床面積変更　・倉庫増築（3679.96㎡→3700.96㎡）
4-52	犬飼公民館	1,742.81	1979	37	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公民館	犬飼町	
4-53	犬飼学校給食共同調理場	549.00	1995	21	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	学校給食共同調理場	犬飼町	6 その他施設へ変更
4-54	通山幼稚園	330.00	1991	25	木造	幼稚園	犬飼町	
4-55	長谷幼稚園	322.00	1986	30	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	犬飼町	6 その他施設へ変更
4-56	犬飼石仏駐車場トイレ	17.00	1984	32	木造	文化財関連トイレ	犬飼町	

45 施設のうち半数近い 21 施設が建築より 31 年以上経過しています。

5　医療・社会福祉施設

（２）施設一覧表

医療・社会福祉施設の一覧表です。20 施設存在し、経過年数が 51 年を超えるものはありません。

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域	備考
5-1	三重ふれあい児童館	262.00	2002	16	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	児童館・児童クラブ	三重町	・名称変更「介護予防拠点施設ひなたぼっこ」→「三重ふれあい児童館」 ・小分類変更「介護予防拠点施設」→「児童館・児童クラブ」
5-2	三重ふれあい児童館	95.71	1980	36	木造	児童館・児童クラブ	三重町	6 その他施設へ変更
5-3	清川高齢者生活福祉センターみつば苑	827.57	1994	22	鉄骨造	生活支援ハウス	清川町	
5-4	清川在宅介護支援センター	325.99	1998	18	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	在宅介護支援センター	清川町	
5-5	清川介護予防等拠点センター	246.10	2003	13	鉄骨造	生活支援ハウス	清川町	6 その他施設へ変更
5-6	デイサービスセンターみつば苑別館	211.35	2000	16	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	デイサービスセンター	清川町	
5-7	清川町子育て支援センター	72.00	1999	17	木造	その他福祉関連施設	清川町	
5-8	豊後大野市民病院	17,071.82	2003	13	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	診療所等	緒方町	
5-9	緒方すこやかセンター	1,675.74	2003	13	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	介護予防拠点施設	緒方町	豊後大野市民病院に統合
5-10	緒方保育園	1,088.00	1981	35	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	保育所	緒方町	
5-11	デイサービスセンター悠々	458.93	1994	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	デイサービスセンター	緒方町	
5-12	デイサービスセンターやまびこ	420.48	1999	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	デイサービスセンター	緒方町	6 その他施設へ変更
5-13	グループホームフレンド	313.12	1999	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	グループホーム	緒方町	6 その他施設へ変更
5-14	朝地町憩いの村	2,455.00	1997	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	デイサービスセンター	朝地町	
5-15	大野保健センター	677.25	2002	14	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	保健センター等	大野町	3 基盤施設の3-75大野支所へ変更
5-16	社会福祉協議会「ふれあい」	316.85	1989	27	木造	老人憩いの家	大野町	
5-17	大野児童館	209.80	1986	30	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	児童館・児童クラブ	大野町	
5-18	千歳町高齢者生活福祉センター創寿苑	691.93	1993	23	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	デイサービスセンター	千歳町	
5-19	千歳保健センター	545.00	1997	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	保健センター等	千歳町	
5-20	千歳老人憩の家	288.87	1993	23	木造	老人憩いの家	千歳町	
5-21	千歳在宅介護支援センター	225.24	1995	21	木造	在宅介護支援センター	千歳町	
5-22	千歳町高齢者生活福祉センター	63.00	1993	23	鉄骨造	老人憩いの家	千歳町	
5-23	犬飼高齢者生活福祉センター	605.48	1992	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	老人憩いの家	犬飼町	
5-24	デイサービスあけぼの荘	524.81	1989	27	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	デイサービスセンター	犬飼町	
5-25	犬飼ふれあいセンター	465.30	1975	41	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	生活支援ハウス	犬飼町	6 その他施設へ変更
5-26	犬飼在宅介護支援センター	223.25	1998	18	鉄骨造	在宅介護支援センター	犬飼町	6 その他施設へ変更
5-27	犬飼老人憩の家	157.41	1977	39	木造	老人憩いの家	犬飼町	6 その他施設へ変更
5-28	犬飼老人軽作業場	102.60	1989	27	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	軽作業所	犬飼町	
5-29	地域包括ケア拠点施設ひなたぼっこ	492.96	2015	1	鉄骨造	介護予防拠点施設	三重町	新設

６　その他施設

（２）施設一覧表

普通財産等については、売却や有償/無償譲渡も検討できますが、施設の老朽化が激しく、この状態からの活用については、リノベーションや長寿命化などの工程が必要です。

また、所在している地域なども考慮して、売却等の手段による利活用が厳しい場合、解体を実施しています。

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域	備考
6-1	旧三重高等学校	9,179.76	1990	26	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	三重町	
6-2	三重町社会福祉会館	325.00	1899	117	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	三重町	
6-3	旧白山幼稚園	249.00	1967	49	木造	その他	三重町	
6-4	旧奥畑小学校	131.00	1899	117	木造	その他	三重町	
6-5	旧百枝駐在所	89.00	1989	27	木造	その他	三重町	
6-6	旧南幼稚園	83.00	1968	48	木造	その他	三重町	6 その他施設へ変更
6-7	旧三重町森林組合倉庫	81.00	1899	117	鉄骨造	その他	三重町	
6-8	中央公民館前倉庫	68.32	1980	36	鉄骨造	その他	三重町	
6-9	菅尾駅	51.29	2004	12	木造	その他	三重町	
6-10	旧清川中学校	3,087.25	1967	49	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	清川町	6 その他施設へ変更
6-11	清川東小学校（その他）	1,231.15	1978	38	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	清川町	
6-12	旧清川ｼﾙﾊﾞｰ人材センター	285.00	1974	42	木造	その他	清川町	
6-13	豊後清川駅舎	251.00	1989	27	木造	その他	清川町	
6-14	長谷川小学校（その他）	1,882.75	1974	42	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	緒方町	6 その他施設へ変更
6-15	祖母山麓青少年旅行村	1,163.96	1995	21	木造	ホテル・旅館	緒方町	
6-16	旧緒方町役場	480.21	1932	84	木造	その他	緒方町	
6-17	旧緒方町保健センター	417.00	1980	36	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	緒方町	
6-18	旧緒方町老人憩いの家	213.50	1975	41	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	緒方町	
6-19	旧緒方町すこやかセンター	129.45	1994	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	緒方町	
6-20	旧長谷川駐在所	67.06	1899	117	木造	その他	緒方町	
6-21	旧朝地小学校	2,921.00	1960	56	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	朝地町	3512.68㎡のうち体育館569㎡、外便所22.68㎡無償譲渡・総面積変更（3512.68㎡→2911.00㎡）
6-22	旧綿田小学校	1,424.00	1975	41	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	朝地町	
6-23	旧温見小学校	1,246.01	1976	40	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	朝地町	
6-24	旧朝地母子健康センター	254.00	1989	27	鉄骨造	その他	朝地町	
6-25	旧朝地学校給食調理場	232.77	1970	46	鉄骨造	その他	朝地町	6 その他施設へ変更
6-26	歯科診療所	139.00	1996	20	鉄骨造	その他	朝地町	
6-27	朝地駅舎	115.95	1992	24	木造	その他	朝地町	
6-28	旧朝地中学校	26.00	1972	44	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	その他	朝地町	
6-29	旧大野高校	5,187.21	1965	51	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	大野町	

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域	備考
6-30	南部コミュニティセンター	2,553.90	1988	28	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	大野町	
6-31	西部コミュニティセンター	2,309.08	1997	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	大野町	
6-32	東部コミュニティセンター	2,246.68	1979	37	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	大野町	
6-33	北部コミュニティセンター（体育館）	476.00	1994	22	木造	その他	大野町	1535㎡のうち会議室1026㎡、トイレ33㎡解体・総面積変更（1535㎡→476㎡）・建築年度変更（1961年→1994年）・構造変更（木造→鉄骨造）・経過年数変更（55年→22年）
6-34	旧大野高校家庭科教室棟	507.00	1979	37	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	その他	大野町	面積修正930㎡-423㎡（ケーブルテレビセンター）
6-35	田中西地区もみじヶ丘集会所	181.00	2003	13	木造	その他	大野町	
6-36	旧農産物直売所	82.50	1999	17	木造	その他	大野町	
6-37	千歳農産物加工所（柴原小学校跡地）	1,010.82	1987	29	鉄骨造	その他	千歳町	
6-38	旧千歳役場跡	158.03	1977	39	鉄骨造	その他	千歳町	
6-39	旧家畜診療所	44.62	1950	66	木造	その他	千歳町	
6-40	旧千歳町消防団第1分団格納庫	25.52	2001	15	木造	その他	千歳町	
6-41	長谷小学校（体育館）	747.00	1987	29	鉄骨造	その他	犬飼町	
6-42	犬飼小学校通山分校（その他）	378.50	1988	28	木造	その他	犬飼町	3 基盤施設へ変更
6-43	犬飼集会所	236.41	1986	30	鉄骨造	その他	犬飼町	
6-44	原地域集会所	234.19	2001	15	木造	その他	犬飼町	
6-45	犬飼支所　車庫・倉庫	168.09	1997	19	鉄骨造	その他	犬飼町	
6-46	三重陸上競技場管理棟	405.00	1993	21	鉄骨造	その他	三重町	見直しによる追加
6-47	旧緒方工業高校	15,135.84	1963		鉄筋コンクリート	その他	緒方町	新規購入
6-48	小富士地区公民館	351.00	1981	33	鉄筋コンクリート	その他	緒方町	見直しによる追加
6-49	へき地上緒方保育園	163.00	1970		木造	保育室・育児室	緒方町	見直しによる追加
6-50	へき地小富士保育園	134.00	1973		木造	保育室・育児室	緒方町	見直しによる追加
6-51	荒平の池管理棟	132.00	1982		木造	監視所・観察所	緒方町	見直しによる追加
6-52	長谷小学校(その他)	70.00	1995	19	鉄骨造	その他	犬飼町	見直しによる追加
6-53	三重弓道場	271.00	1994	20	鉄骨造	弓道場	三重町	1 レク・スポーツ施設から変更
6-54	豊後大野市緒方体育館	835.00	1972	42	鉄骨造	体育館	緒方町	1 レク・スポーツ施設から変更
6-55	緒方米山体育館	766.00	1967	47	鉄骨造	体育館	緒方町	1 レク・スポーツ施設から変更
6-56	緒方武道場	374.00	1984	30	鉄骨造	武道場	緒方町	1 レク・スポーツ施設から変更
6-57	林業研修所	82.00	1981	35	木造	農林業関連集会施設	清川町	2 産業振興施設から変更
6-58	清川木炭生産施設	64.98	1993	23	木造	林産物加工処理施設	清川町	2 産業振興施設から変更
6-59	原尻の滝ヘルトハウス（ふれあい館）	224.72	1990	26	木造	観光施設	緒方町	2 産業振興施設から変更
6-60	消防本部東分署	115.00	1971	45	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	常備消防	犬飼町	3 基盤施設から変更
6-61	中央公民館	2,273.08	1975	41	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公民館	三重町	4 文教施設から変更
6-62	白山地区公民館	695.00	1962	54	木造	地区館等	三重町	4 文教施設から変更
6-63	百枝幼稚園	170.00	1977	39	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	三重町	4 文教施設から変更
6-64	上緒方地区公民館	2,384.00	1967	49	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	地区館等	緒方町	4 文教施設から変更
6-65	千歳集会所	102.75	1982	34	木造	その他文教関連施設	千歳町	4 文教施設から変更
6-66	長谷幼稚園	322.00	1986	30	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	犬飼町	4 文教施設から変更

除外した施設

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域	備考
1-2	久部ふるさとセンター	1,081.00	1975	41	鉄筋コンクリート	キャンプ場	三重町	除却
1-18	ふるさと体験村	327.71	1994	20	木造	キャンプ場	大野町	無償譲渡
2-10	清川木工芸品等加工販売施設	155.23	1993	23	木造	林産物加工処理施設	清川町	除却
2-38	犬飼農林水産物直販所（旬荷集棟）	91.00	1997	19	木造	農産物直売所	犬飼町	除却
4-14	菅尾地区公民館	208.00	2005	11	鉄骨造	地区館等	三重町	除却
4-17	菅尾幼稚園	156.00	1980	36	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	幼稚園	三重町	無償譲渡
4-28	長谷川集会所	453.05	1990	26	木造	地区館等	緒方町	無償譲渡
4-29	徳田白楊記念館	134.00	2005	11	木造	記念館・美術館	緒方町	無償譲渡
4-53	犬飼学校給食共同調理場	549.00	1995	21	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	学校給食共同調理場	犬飼町	無償譲渡
5-2	三重ふれあい児童館	95.71	1980	36	木造	児童館・児童クラブ	三重町	無償譲渡
5-5	清川介護予防等拠点センター	246.10	2003	13	鉄骨造	生活支援ハウス	清川町	除却
5-12	デイサービスセンターやまびこ	420.48	1999	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	デイサービスセンター	緒方町	除却
5-13	グループホームフレンド	313.12	1999	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	グループホーム	緒方町	除却
5-25	犬飼ふれあいセンター	465.30	1975	41	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	生活支援ハウス	犬飼町	除却
5-26	犬飼在宅介護支援センター	223.25	1998	18	鉄骨造	在宅介護支援センター	犬飼町	除却
5-27	犬飼老人憩の家	157.41	1977	39	木造	老人憩いの家	犬飼町	除却

7　公営住宅

（２）施設一覧表

老朽化の進んだ建物が多く、個別の長寿命化計画も確認しつつ、総合的に判断する必要があります。

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域	備考
7-1	東営住宅	9,929.37	2001	15	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	三重町	
7-2	朝日ヶ丘住宅	7,931.32	2006	10	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	三重町	
7-3	市原住宅	5,671.91	1977	39	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	三重町	
7-4	向田住宅	4,836.48	1984	32	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	三重町	
7-5	菅尾住宅	3,734.28	2012	4	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	三重町	延床面積変更　・住宅B棟新築（2381.1㎡→3734.28㎡）
7-6	重政住宅	283.43	1962	54	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	三重町	
7-7	柳井田住宅B～G	2,691.55	1983	33	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	清川町	
7-8	柳井田住宅HI	776.69	1996	20	木造	公営住宅	清川町	
7-9	清川駅前下住宅	497.00	1999	17	木造	公営住宅	清川町	
7-10	清川駅前住宅	471.57	1978	38	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	清川町	
7-11	牧口特公賃住宅	448.65	2003	13	木造	公営住宅	清川町	
7-12	黒峰住宅	342.30	1985	31	木造	公営住宅	清川町	
7-13	砂田下住宅	332.00	1967	49	木造	公営住宅	清川町	
7-14	六種住宅	28.09	1952	64	木造	公営住宅	清川町	
7-15	松山住宅	1,483.42	1977	39	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	緒方町	
7-16	平原住宅	1,206.12	1980	36	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	緒方町	
7-17	そよかぜ田園団地	972.00	2003	13	木造	公営住宅	緒方町	
7-18	緒方駅前住宅	863.16	1990	26	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	緒方町	
7-19	フォレスタおがた	753.36	1997	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	緒方町	
7-20	長迫住宅	341.00	1960	56	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	緒方町	
7-21	桑原住宅	318.40	1985	31	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	緒方町	
7-22	百合ヶ丘住宅	314.00	1994	22	木造	公営住宅	緒方町	
7-23	駒方住宅	219.80	1968	48	木造	公営住宅	緒方町	
7-24	柏木住宅	126.00	1968	48	木造	公営住宅	緒方町	
7-25	妙見第2住宅	1,416.10	1997	19	木造	公営住宅	朝地町	
7-26	妙見第1住宅	866.40	1992	24	木造	公営住宅	朝地町	
7-27	石田特公賃住宅	810.70	2002	14	木造	公営住宅	朝地町	
7-28	市営朝地住宅	993.61	2011	5	木造	公営住宅	朝地町	延床面積変更　・9，12，13，14，15号棟を新築（628.59㎡→993.61㎡）
7-29	近地第1住宅	524.00	1966	50	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	朝地町	
7-30	朝地駅前住宅	502.40	1960	56	木造	公営住宅	朝地町	
7-31	近地第3住宅	501.90	1969	47	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	朝地町	
7-32	近地第2住宅	310.00	1967	49	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	朝地町	
7-33	温見住宅	112.20	1959	57	木造	公営住宅	朝地町	
7-34	大恩寺住宅	90.90	1959	57	木造	公営住宅	朝地町	
7-35	もみじヶ丘住宅	2,039.10	2004	12	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	大野町	

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域	備考
7-36	川北第2住宅	952.20	1980	36	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	大野町	
7-37	樋掛住宅	680.40	1994	22	木造	公営住宅	大野町	
7-38	中原住宅	638.00	1980	36	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	大野町	
7-39	川北特公賃住宅	630.00	1996	20	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	大野町	
7-40	川北第一住宅	473.70	1976	40	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	大野町	
7-41	大久保住宅	380.20	1962	54	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	大野町	
7-42	さわやか団地千歳	1,840.88	2004	12	木造	公営住宅	千歳町	
7-43	壱丁田住宅	1,416.40	1992	24	木造	公営住宅	千歳町	
7-44	新殿住宅	754.75	1972	44	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	千歳町	
7-45	上津尾住宅	4,083.86	1979	37	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	犬飼町	
7-46	久原住宅	3,285.36	2006	10	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	公営住宅	犬飼町	延床面積変更　・C棟新築（3191.96㎡→3285.36㎡）
7-47	下野住宅	793.80	1964	52	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	公営住宅	犬飼町	

8　上下水道施設

（２）施設一覧表

上下水道施設はインフラ施設に該当しますので、見直し等の対象とすることはありませんが、すでに計画されている更新計画などに基づいて将来の費用予測を行い、インフラ施設を維持するための財源をどのように確保するかを検討します。

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域	備考
8-1	上田原地区農集排処理施設	102.00	1998	18	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	三重町	
8-2	砂田地区農集俳処理施設	249.00	2006	10	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町	
8-3	長迫配水池	115.00	1995	21	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町	
8-4	六種配水池	92.00	1997	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町	
8-5	長迫浄水場	76.00	1996	20	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町	
8-6	長迫水源地柿ノ木	17.00	1995	21	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	上下水道施設	清川町	
8-7	長迫中継施設	14.00	1997	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町	
8-8	長迫水源地井崎	7.00	1997	19	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町	
8-9	六種貯水槽（蔵内）	4.00	1998	18	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町	
8-10	六種貯水槽（泉）	4.00	1982	34	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町	
8-11	六種貯水槽（小原）	4.00	1991	25	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町	
8-12	六種水源地施設	4.00	1992	24	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	上下水道施設	清川町	
8-13	長迫水源地中村施設	3.00	1995	21	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	清川町	
8-14	馬場第1農集排処理施設	246.00	1990	26	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-15	馬場第2農集排処理施設	239.00	2004	12	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-16	馬場簡易水道　第1水源配水池	152.00	1994	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-17	緒方中央地区農集排処理施設	81.00	1991	25	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-18	中野簡易水道（中野）	75.00	1985	31	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-19	小原簡易水道小原配水池	75.00	1988	28	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-20	馬場簡易水道　中継槽	72.00	1994	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-21	馬場簡易水道　水源地	53.00	1985	31	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-22	馬場簡易水道　浄水場	50.00	2000	16	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-23	馬場簡易水道　第1水源	40.00	1985	31	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-24	知田簡易水道知田配水池	35.00	1980	36	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-25	知田簡易水道知田水源	35.00	1980	36	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-26	中野簡易水道（木野）	35.00	1985	31	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-27	原尻農集排処理施設	35.00	1996	20	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-28	知田農集排処理施設	35.00	1996	20	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-29	徳田簡易水道　第2配水池	29.25	1987	29	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-30	小原簡易水道小原浄水場	25.00	1988	28	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-31	徳田簡易水道　第1配水池	20.00	1957	59	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-32	馬場簡易水道　第3水源	16.00	1992	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-33	馬場簡易水道　第2配水池	16.00	1999	17	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-34	徳田簡易水道　栗生配水池	16.00	1989	27	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-35	徳田簡易水道　第2水源	16.00	1996	20	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	

番号	施設名	延べ床面積（㎡）	建築年度	経過年数	構造	代表的な小分類	所在地域	備考
8-36	馬場簡易水道　第2水源	15.00	1986	30	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-37	徳田簡易水道　上冬原加圧ポンプ室	12.00	1988	28	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-38	馬場簡易水道　第4水源	5.00	1994	22	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-39	馬場簡易水道　配水池	2.25	1987	29	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-40	徳田簡易水道　第1水源	2.25	1987	29	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	緒方町	
8-41	朝地専用水道貯水槽	41.25	1975	41	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	朝地町	
8-42	朝地公民館専用水道貯水槽	25.00	1976	40	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	朝地町	
8-43	朝地公民館専用水道ポンプ室（用作線）	9.92	1976	40	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	上下水道施設	朝地町	
8-44	朝地専用水道ポンプ室	4.58	1981	35	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	上下水道施設	朝地町	
8-45	朝地公民館専用水道ポンプ室（坪泉）	3.68	1981	35	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	上下水道施設	朝地町	
8-46	大野浄化センター	505.39	1999	17	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	大野町	
8-47	田中簡易水道　配水池	191.46	1999	17	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	大野町	
8-48	田中簡易水道	138.71	1978	38	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	大野町	
8-49	田中簡易水道　第3水源	4.96	2001	15	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	大野町	
8-50	田中簡易水道　第2水源	2.80	1982	34	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	大野町	
8-51	千歳町簡易水道管理施設（前田）	302.00	2000	16	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	千歳町	
8-52	千歳町簡易水道管理施設（下山）	260.00	2000	16	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	千歳町	
8-53	千歳町簡易水道管理施設（石田）	171.00	2000	16	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	千歳町	
8-54	新殿簡易水道管理施設（新殿）	57.00	1996	20	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	千歳町	
8-55	新殿簡易水道管理施設（下山）	30.00	1996	20	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	千歳町	
8-56	柴山二本松水源用地	17.25	1996	20	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	千歳町	
8-57	千歳町簡易水道管理施設（柴山）	13.00	2000	16	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	千歳町	
8-58	犬飼久原浄水場	384.00	1983	33	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町	
8-59	柴北浄水場	39.00	1992	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町	
8-60	山内第二浄水場	30.00	1992	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町	
8-61	天ヶ瀬配水池揚水場	22.00	1992	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町	
8-62	山内浄水場	22.00	1992	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町	
8-63	上重ポンプ室	20.00	1992	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町	
8-64	柚河内ポンプ室	17.00	1992	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町	
8-65	下津尾ポンプ室	16.00	1983	33	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町	
8-66	上津尾ポンプ室	12.00	1983	33	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町	
8-67	戸上ポンプ室	12.00	1992	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町	
8-68	山中継ポンプ室	5.00	1992	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町	
8-69	栗ヶ畑第三ポンプ室	5.00	1992	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町	
8-70	葛川ポンプ室	5.00	1992	24	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	上下水道施設	犬飼町	